

負債整理組合組織變更登記申請書

一、名稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市何郡何町何村何番地

一、登記ノ目的 組織變更ニ因ル名稱及組織變更ノ登記

一、登記ノ事由 昭和 年 月 日認可ヲ受ケ昭和 年 月 日認可書到達シ昭和 年 月 日組織變更ノ手續ヲ了シタルニ因ル

一、登記事項 昭和 年 月 日組織變更ニ因リ左ノ如ク變更セリ

名稱 何責任何々負債整理組合

組織 何々責任

一、添付書類 認可書及其ノ謄本、組合原簿、總組合員ノ同意ヲ要スル書面、總會決議錄、産業組合法第四十條、第四十

一條ニ依ル手續ヲ踐ミタルコトヲ證スル書面(責任減少ノ場合ニ限ル)各壹通

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市何郡何町何村何番地

何責任何々負債整理組合

何市何郡何町何村何々番地

某印

何區裁判所(何出張所)御中

組合長 理事 何

(注意) 一、知事ノ規約變更ノ認可ヲ受ケタル後組織變更ノ手續ヲ了シタル日ヨリ二週間以内ニ申請スルコト

二、組合原簿ニハ監事ノ證明ナスコト

三、手續ヲ踐ミタルコトヲ證スル書面(二番ノ三ノ(19))

負債整理組合地區變更登記申請書

一、名稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市何郡何町何村何番地

一、登記ノ目的 區域變更ノ登記

一、登記ノ事由 昭和 年 月 日認可ヲ受ケ昭和 年 月 日認可書到達シタルニ因ル

一、登記ノ事項 昭和 年 月 日何府何郡何町何々ヲ區域ニ加ヘタリ

一、添付書類 認可書及其ノ謄本、總會決議錄謄本各壹通

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市何郡何町何村何番地

何責任何々負債整理組合
何市郡何町何々何番地
組合長 理事 何

某印

何區裁判所(何出張所)御中

(注意) 一、知事ノ規約變更認可書到達ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スルコト

負債整理組合事務所移轉登記申請書

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市郡何町何番地

一、登記ノ目的 事務所移轉ノ登記

一、登記ノ事由 昭和 年 月 日認可ヲ受ケ昭和 年 月 日認可書到達シ昭和 年 月 日事務所ヲ移轉シタルニ因ル

一、登記事項 昭和 年 月 日事務所ヲ何府何郡何市何町何大字何何番地ニ移轉セリ

一、添付書類 認可書及其ノ謄本、總會決議録謄本各壹通

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

組合長 理事 何

某印

何區裁判所(何出張所)御中

(注意) 一、移轉ノ日ヨク二週間以内ニ申請スル事

負債整理組合出資壹口ノ金額變更登記申請書(増加ノ場合)

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市郡何町何番地

一、登記ノ目的 出資壹口ノ金額變更ノ登記

一、登記ノ事由 昭和 年 月 日認可ヲ受ケ昭和 年 月 日認可書到達シタルニ因ル

一、登記事項 昭和 年 月 日出資壹口ノ金額ヲ金何圓ト變更セリ

一、添付書類 認可書及其ノ謄本、總會決議録謄本各壹通

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

保證責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

組合長 理事 何

某 ㊟

何區裁判所(何出張所)御中

- (注意) 一、知事ノ規約變更認可書到達ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事
- 二、出資一口金額ヲ減少シタル場合ハ負債整理組合法第二十四條ニ依リ準用セラレル産業組合法第四十條第二項及第四十一條第二項ノ手續ヲ踏ミタル事ヲ證スル書面ヲ添付スル事(二篇ノ三ノ(19)ニ準ジ作成ノ事)
- 三、前號出資壹口ノ金額減少ノ場合ノ登記申請ハ前號ノ手續ヲ了セシ日ヨリ二週間以内トス

負債整理組高出資拂込方法變更登記申請書

- 一、名 稱 何責任何々負債整理組合
- 一、事務所 何市郡何町何番地
- 一、登記ノ目的 出資拂込ノ方法變更ノ登記
- 一、登記ノ事由 昭和 年 月 日認可ヲ受ケ昭和 年 月 日認可書到達シタルニ因ル
- 一、登記事項 昭和 年 月 日出資拂込ノ方法ヲ「何々」ニ變更セリ
- 一、添付書類 認可書及其ノ謄本、總會決議錄謄本 各壹通

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

保證責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

組合長 理事 何

某 ㊟

何區裁判所(何出張所)御中

- (注意) 一、知事ノ規約變更認可書到達ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事

負債整理組合理事(監事)變更登記申請書(任期滿了ニ付改選)

- 一、名 稱 何責任何々負債整理組合
- 一、事務所 何市郡何町何番地
- 一、登記ノ目的 理事(監事)變更ノ登記
- 一、登記ノ事由 昭和 年 月 日理事(監事)何某外何名任期滿了ニ付昭和 年 月 日總會ニ於テ選任シ昭和 年 月 日就任シタルニ因ル
- 一、登記事項 昭和 年 月 日理事(監事)何某及何退任シ左記何名理事(監事)ニ就任セリ

何府何市郡何町何々何番地 何
何縣何市郡何町何々何番地 何 某

一、添付書類 總會決議錄謄本 壹通
右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

組合長 理事 何

某 ㊦

何區裁判所(何出張所)御中

(注意) 一、就任ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事

負債整理組合理事(監事)解任並選任登記申請書

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市郡何町何番地

一、登記ノ目的 理事(監事)解任並ニ選任ノ登記

一、登記ノ事由 昭和 年 月 日總會ニ於テ解任シ同時ニ補缺選任シ昭和 年 月 日就任シタルニ因ル

一、登記事項 昭和 年 月 日理事(監事)何某ヲ解任シ昭和 年 月 日左記ノ者理事(監事)ニ就任セリ

何府何市郡何町何々何番地 何 某

一、添付書類 總會決議錄謄本 壹通

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

組合長 理事 何

某 ㊦

何區裁判所(何出張所)御中

(注意) 一、解任及就任ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事新任理事(監事)ノ就任選レタル場合ハ解任、就任別々ニ本様式ニ依リ申請スル事

負債整理組合理事(監事)退任(又ハ死亡)登記申請書

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市郡何町何番地

一、登記ノ目的 理事(監事)退任ノ登記

一、登記ノ事由 昭和 年 月 日 辞任(又ハ死亡)シタルニ依ル

一、登記事項 昭和 年 月 日 理事(監事)何某辞任(又ハ死亡)セリ

一、添付書類 辞任届(辞任ノ場合)戸籍謄本(死亡、區域外轉任ノ場合)總會決議録(除名ノ場合)壹通
右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

組合長 理事 何

某 ㊟

何區裁判所(何出張所)御中

(注意) 一、退任ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事

負債整理組合理事(理事)住所變更登記申請書

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市郡何町何番地

一、登記ノ目的 理事(監事)住所變更ノ登記

一、登記ノ事由 昭和 年 月 日 住所ヲ移轉シタルニ因ル

一、登記事項 理事(監事)何某ハ昭和 年 月 日 其ノ住所ヲ何府何郡何町何々番地ニ移轉セリ

一、添付書類 戸籍抄本 壹通

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

組合長 理事 何

某 ㊟

何區裁判所(何出張所)御中

(注意) 一、移轉ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事

二、理事又ハ監事カ氏名ヲ變更シタル場合モ之ニ準スル事

負債整理組合登記更正申請書

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市郡何村何番地

一、登記ノ目的 登記ノ更正

一、登記ノ事由 登記中錯誤アリタルニ因ル

一、登記事項 「何々」ヲ「何々」ト更正ス

一、添付書類 戸籍抄本又ハ總會決議録謄本(理事監事ノ氏名住所ノ錯誤又ハ遺漏ノ場合)壹通

右更正相成度申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何村何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何村何々何番地

組合長 理事 何

某 印

區裁判所(何出張所)御中

右申請ノ事實ト相違無之候也

昭和 年 月 日

何市郡何村何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何村何々何番地

監事 何

某 印

(注意)

一、錯誤發見ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事

負債整理組合解散登記申請書(總會ノ決議)

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市郡何村何番地

一、登記ノ目的 解散ノ登記

一、登記ノ事由 昭和 年 月 日總會ニ於テ解散シ決議シ昭和 年 月 日認可ヲ受ケ昭和 年 月 日認可書到達シタルニ因ル

一、登記事項

一、解散ノ原因 總會ノ決議ニ因ル

一、解散ノ年月日 昭和 年 月 日

一、清算人ノ氏名住所

何市郡何町 大字何々何番地 何 某
何市郡何町 大字何々何番地 何 某

一、添付書類 認可證及其ノ謄本 總會決議錄 各壹通

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

清算人 何

某印

區裁判所(何出張所)御中

(注意)

- 一、知事ノ認可書到達ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事
- 二、理事カ清算人ニアラサル場合ハ清算人タル資格ヲ證スル書面ヲ添付スル事
- 三、存立時期滿了、組合員カ七人未滿トナリタル場合、命令ニ因ル場合ハ事實發生ノ日ヨリ二週間内ニ申請スル事

負債整理組合清算結了登記申請書

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市郡何町何番地

一、登記ノ目的 清算結了ノ登記

一、登記ノ事由 昭和 年 月 日清算結了シ昭和 年 月 日總會ノ承認ヲ經タルニ因ル

一、登記事項

清算結了ノ年月日 昭和 年 月 日

一、添付書類 總會決議錄ノ謄本

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

清算人 何

某印

何區裁判所(何出張所)御中

負債整理組合原簿記載變更申請書 (出資總口數、拂込ミタル出資ノ總額、組合員氏名、住所變更)

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所 何市郡何町何番地

一、記載ノ目的 組合原簿記載ノ變更

一、記載ノ事由 昭和 年 月 日出資ノ總口數、拂込ミタル出資ノ總額、組合員ノ氏名住所變更アリタルニ因ル

一、記載事項 出資ノ總口數ヲ何口ト變更ス

拂込ミタル出資ノ總額ヲ金何圓ト變更ス

何某ノ住所ヲ何府何郡何町何々何番地ト變更ス

何某ノ氏名ヲ何々ト變更ス

右記載相成度申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

組合長 理事 何

某 ㊦

何區裁判所(何出張所)御中

右申請ノ事實ト相違無之候也

昭和 年 月 日

何市郡何町何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

監事 何

某 ㊦

(注意)

- 一、變更ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スルコト
- 二、組合員氏名住所變更ニハ戶籍抄本ヲ添付スルコト

負債整理組合原簿記載變更申請書 (脱退)

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所ノ所在地 何市郡何町何番地

一、記載ノ目的 組合員ノ脱退ニ因ル組合原簿記載ノ變更

一、記載ノ事由 組合員何某外何名脱退シタルニ因ル

一、記載事項

何某ハ昭和 年 月 日何々ニ因リ脱退ス

何某ハ昭和 年 月 日何々ニ因リ脱退ス

一、添付書類 總組合員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ證スル書面壹通（篇ノ一ノ(7)ノ添付書類ニ準シ作成ノコト）
右記載相成度申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何村何番地

何責任何々負債整理組合

何市郡何村何々何番

組合長 理事 何

某 印

何區裁判所（出張所）御中

（注意）

一、脱退ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スルコト

二、脱退シタル組合員カ死亡又ハ區域外轉住等ノ場合ハ戶籍抄本ヲ除名ノ場合ハ總會決議録ヲ其ノ他ノ場合ハ總組合員ノ三分ノ二（規約ニ別段ノ定メアルトキハ其人員ナルコト）以上ノ同意ヲ證スル書面ヲ添付スル事

負債整理組合原簿記載變更申請書（持分譲渡）

一、名 稱 何責任何々負債整理組合

一、事務所ノ所在地 何市郡何町何番地

一、記載ノ目的 組合員ノ持分譲渡ニ因ル組合原簿記載ノ變更

一、記載ノ事由 昭和 年 月 日組合員何某ハ何某ニ持分ノ全部ヲ譲渡シタルニ因ル

一、記載事項

一、昭和 年 月 日何某ハ何々ニ因リ何某持分ノ全部ヲ譲渡シ脱退ス

一、何某ハ昭和 年 月 日持分ヲ譲受加入ス

一、添付書類 組合原簿（追加）登録

右記載相成度申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何村何番地

保證責任何々負債整理組合

何市郡何村何々何番地

組合長 理事 何

某 印

何區裁判所（出張所）御中

右申請ノ事項ハ事實ト相違無之候也

昭和 年 月 日

何市郡何村何番地

保證責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

監事 何

某 ㊦

(注意)

- 一、讓渡ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事
- 二、持分ノ一部ヲ讓渡シタル場合ハ記載ノ事項ニ其ノ旨ヲ記載スル事
- 三、讓渡ト同時ニ保證金額ノ變更ヲ爲シタルトキハ記載事項ヲ設ケ其ノ變更事項ヲ記載スル事
- 四、組台員ニ對シ持分+讓渡シタル場合ハ記載ノ事由ニ其ノ旨ヲ記載シ更ニ記載事項ヲ設ケテ變更事項ヲ記載シ組合原簿ノ添付ヲ要セス

負債整理組合原簿記載變更申請書 (保證金額變更)

- 一、名 稱 何責任何々負債整理組合
- 一、事務所ノ所在地 何市郡何町
- 一、記載ノ目的 保證金額ノ變更ニ因ル組合原簿記載ノ變更
- 一、記載ノ事由 昭和 年 月 日認可ヲ受ケ昭和 年 月 日認可書到達シ保證金額ノ變更アリタルニ因ル
- 一、記載事項 昭和 年 月 日保證金額ヲ別冊調書ノ通り變更セリ
- 一、添付書類 認可書及其ノ謄本、産業組合法第四十條及第四十一條ノ手續ヲ踐ミタルロトヲ證スル書面 (責任減少ノ場合)總會決議録謄本及調書各壹通

右登記申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何市郡何町何番地

保證責任何々負債整理組合

何市郡何町何々何番地

組合長 理事 何

某 ㊦

何區裁判所(何出張所)御中

(注意)

- 一、知事ノ認可書到達ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事
- 二、保證金額ヲ減少シタル場合ハ負債整理組合法第二十四條ニ依リ準用セラレタル産業組合法第四十條及第四十一條ノ手續ヲ踐ミタルトキハ手續完了ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スル事
- 二、調書ニハ組台員毎ニ變更シタル保證金額ヲ記載スル事

確定日附附與請求書

- 一、署名者ノ氏名 何 某
- 一、件 名 何年何月何日何々借用證書(又ハ何々)
- 一、手 數 料 金參拾錢也

右確定日附附與講求候也
年 月 日

何郡何村何番地
請求人 何

某 ㊟

何區裁判 (何出張所) 御中

負債整理組合員加入變更登記申請書 (加入)

一、名 稱 何責任何負債整理組合

一、事務所 何所 何番地

一、記載ノ事由 組合員ノ加入ニ因ル變更登記

一、記載ノ事由 昭和何年何月何日何某外何名加入シタルニ因ル

一、記載事項 昭和 年 月 日別冊組合原簿記載ノ山川六郎外一名加入セリ

一、添附書類 總組合員ノ同意ヲ證スル書面 (壹通) 組合原簿 (追加) 壹冊

右記載相成度申請候也

昭和 年 月 日

申請人

何郡何村何番地

何々責任何々負債整理組合

理事 何

某 ㊟

何區裁判所 (又ハ何出張所)

(注意)

一、加入ノ日ヨリ二週間以内ニ申請スルコト

二、保證責任組合ノ場合ハ總組合員ノ同意ヲ證スル書面ノ添附ヲ要セス

三、末尾ニ監事ノ證明ヲ爲スコト

四、組合原簿ハ設立登記申請書ニ添附セルモノニ準ジ作成ノコト

催告並公告證明書

法第四十條第二項ノ手續ヲ爲シタルコトヲ證スル證明書

無限責任何ニ組合ノ組織ヲ保證責任ニ變更スルニ當リ債權者ニ對シ異議アルモノハ

條ニ依リ昭和 年 月 日何村役場揭示場 (並ニ何々新聞) ニ公告スルト共ニ短レタル債權者ニ對シ各別シ之ヲ催

告シタルモ期間内ニ何等異議ヲ述ヘタルモノ無之右證明候也

年 月 日

何郡 村 番地

保證責任何々組合

監事 何

某

証 明 書

- 一、出資ノ總口數 何 口
 - 二、拂込ミタル出資總額 何 圓
 - 三、組合員ノ住所氏名(無限責任)添附組合原簿記載ノ通
 - 四、組合員ノ住所氏名及保證金額(保證責任組合) 同
- 右相違無之此段證明候也

昭和 年 月 日

郡 村 番地

何責任何々組合

監事 何

某

四、其他ノ書式

負債整理事業計畫要領書

保證責任大和負債整理組合

一、負債整理年度割計畫

| 年 次 | 要整理組合員數 | 要整理負債額 | 資金所要額 |
|------|---------|---------|---------|
| 第一年度 | 二六人 | 四八、一〇〇圓 | 一六、〇〇〇圓 |
| 第二年度 | | | |

(注意) (イ) 要整理負債額ニハ負債整理組合ニ依リ整理セラルベキ負債ヲ記入ノ事

(ロ) 資金所要額ニハ組合員ガ融通銀行ヨリ融通ヲ受クベキ資金ヲ含メザル事

二、所要資金調達方針

| 資金別 | 調達別 | 金額 |
|--------|----------------------------------|---------|
| 負債償還資金 | 特融資金ニ依ルモノ 市町村經由 産業組合中央金庫經由 | 一六、〇〇〇圓 |
| 土地購入資金 | 其ノ他資金ニ依ルモノ 備考 | 一圓 |

三、負債償還積立金造成計畫

(一) 組合員ノ醜出

(注意) 創立總會ノ際申合シタル負債償還積立金造成計畫ヨリ摘録ヘルモノトス

| | | | | |
|------------|--|----------|--------------------------------------|---|
| 醜出スヘキモノノ種類 | 一組合員ノ醜出額 合及金額又ハ數量 | 全組合員醜出年額 | 備 | 考 |
| 現金 | 要整理者ハ借入金 額ノ千分ノ五 其ノ他ノ組合員ハ 年五拾錢 | 八三圓 | 要整理者ノ醜出金額 八〇圓 其ノ他ノ組合員醜出額 三圓 | |

(二) 共同事業

| 種類 | 規模 | 計畫 | 畫 | 實行 | 方法 | 收益見込額 | 積立見込金額 |
|--------------|--------|--------------------------------------|---------|----|----|-------|--------|
| 共同收益地設置 | 二段歩 | 二段歩ノ山林買入組合員ノ共同労働ニ依リ開墾 稚蘆用共同桑園ヲ設置ス | | | | 一〇〇圓 | 六〇圓 |
| 四、地區内及戶數組合員數 | | | | | | | |
| 職業 | 地區内總戶數 | 組合員數 | 要整理組合員數 | | | | |
| 農林漁業 | 二八戶 | 二四人 | 二二人 | | | | |
| 其他 | 一〇 | 八 | 四 | | | | |
| 計 | 三八 | 三二 | 二六 | | | | |

五、信用組合ヘノ加入 (負債整理組合設立後負債整理組合トシテ信用組合ヘノ法人加入ノ意向ノ有無ニ付記載スルコト)

イ、加入豫定ノ信用組名 保證責任大和信用購買販賣利用組合

ロ、加入ノ豫定時期 昭和十四年二月末頃

保證責任大和負債整理組合同規約

第一章 總則

第一條 組合ハ組合員ノ經濟更生ヲ圖ル爲隣保共助ノ精神ニ則リ組合ヲシテ其ノ負債ノ整理ヲ爲サシムルコトヲ目的トス

第二條 組合ハ保證責任大和負債整理組合ト稱ス

第三條 組合ノ組織ハ保證責任トス

組合員ノ出資一口ノ金額ハ拾圓トス

組合員ノ保證金額ハ出資一口ニ付其ノ金額ノ五倍ニ相當スル金額トス

第四條 組合ノ地區ハ甲野郡乙山村宇大和ノ區域ニ依ル

第五條 組合ノ事務所ノ所在地ハ愛媛縣甲野郡乙山村壹千貳百參拾四番地トス

第六條 組合ノ公告ハ組合ノ揭示場ニ揭示シテ之ヲ爲ス

第二章 事業

第七條 組合ノ事業年度ハ曆年ニ依ル

第八條 組合ハ其ノ目的ヲ達スル爲左ノ事業ヲ行フ

一 組合員ノ負債償還計畫及經濟更生計畫ノ樹立

二 債務者タル組合員及債權者間ニ於ケル負債ノ金額、利率、償還期限、償還方法其ノ他ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ノ斡

旋

- 三 組合員ニ對スル負債整理資金ノ貸付
- 四 農村負債整理組合法第十一條第二項ノ規定ニ依ル貸付
- 五 條件緩和ニ關スル法律行為ノ代理
- 六 負債償還計畫及經濟更生計畫ノ實行ノ指導督勵
- 七 負債償還資金ノ取立、管理及支拂
- 八 前各號ニ掲グルモノノ外組合員ノ負債整理ニ必要ナル事業ニシテ總會ノ決議ヲ經タル事業
- 第九條 事業計畫ノ作成變更及負債整理資金ノ貸付ハ總會ノ議決ヲ經ルモノトス
- 第十條 負債整理ヲ爲シタル組合員ハ左ノ義務ヲ負フモノトス
 - 一 收支ノ記帳ヲ爲シ業務及家計ノ狀況ヲ瞭ニシ經濟更生計畫及負債整理計畫實行ニ付組合ノ指揮指導ヲ受クルコト
 - 二 組合ニ於テ必要トスルトキハ負債償還ニ關スル法律行為ヲ組合ニ委任スルコト
 - 三 負債償還資金造成ヲ確實ナラシムル爲生産物ノ販賣代金其ノ他諸收入金ノ受入ニ付組合ノ指圖ニ從ヒ負債償還資金ノ管理ヲ組合ニ委任スルコト
- 第十一條 負債整理資金ノ貸付ハ擔保ヲ徵シ又ハ保證人ヲ立テシムルモノトス但シ特別ノ事情アル者ハ此ノ限ニ在ラズ
- 第十二條 組合員ガ日本勸業銀行ヨリ特別融通ヲ受ケントスルトキハ組合ノ承認ヲ受クベキモノトス
- 第十三條 組合ノ貸付金ノ利率ハ年六分以内トス
 - 貸付金ノ辨濟ヲ怠リタル場合ニ於ケル遅延利息ハ百圓ニ付日歩貳錢以内トス
- 第十四條 事業施行ニ關スル細則ハ總會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

第三章 組合ノ機關

第十五條 組合ニハ理事參名、監事貳名ヲ置ク

理事ハ組合長一名ヲ互選ス

組合長ハ組合事務ヲ總理シ組合ヲ代表ス

理事ハ組合ノ特定ノ常務ニ付組合長ニ一任スルコトヲ得

組合長事故アルトキハ理事ノ互選ニ依リ其ノ代表者一名ヲ定ム

組合長又ハ前項ノ代表理事ニ非ザル理事ハ組合ヲ代表スルコトヲ得ズ

第十六條 理事ノ任期ハ三箇年トシ監事ノ任期ハ二箇年トス但シ期間滿了後ト雖モ後任者ノ就職スル迄仍其ノ任ニ在ルモノトス

ス

第十七條 組合員ハ正當ノ事由ナクシテ理事又ハ監事タルコトヲ辞スルコトヲ得ズ

第十八條 理事及監事ハ名譽職トシ報酬ヲ支給セズ但シ總會ノ定ムル所ニ依リ實費辨償ノ外手當ヲ支給スルハ此ノ限ニ在ラズ

第十九條 通常總會ハ毎年二月之ヲ開ク

第二十條 總會ノ招集ハ其ノ會日ヨリ五日前ニ會議ノ目的タル事項ヲ記載シタル書面ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ書項ニハ招集者之ニ記名スルコトヲ要ス

第二十一條 總會ハ總組合員ノ半數以上出席スルニ非ザレバ開會スルコトヲ得ズ

第二十二條 總會ノ議長ハ組會長之ニ當ル

組合長事故アルトキハ理事ノ互選ニ依リ之ヲ定ム

監事ノ招集シタル總會ノ議長ハ總會ヲ招集シタル監事之ニ當ル其ノ多數ナル場合ニ於テハ其ノ互選ニ依リ之ヲ定ム

總會ニ於テ必要ト認メタルトキハ出席組合員中ヨリ議長ヲ互選スルコトヲ得

第二十三條 組合員ハ二人迄ニ非ザレバ代理シテ議決權ヲ行フコトヲ得ズ

第二十四條 總會ニ於テハ決議録ヲ作り會議ノ顛末、總組合員數及出席者ノ員數ヲ記載スルコトヲ要ス
決議録ニハ議長及議長ノ指名シタル出席者二名以上之ニ署名スルコトヲ要ス

第二十五條 總會ノ議事ニ關スル細則ハ總會ニ於テ之ヲ定ム

第四章 經理

第二十六條 組合ノ出資ハ十箇年以内ニ其ノ全額ヲ拂込ムモノトス

出資ノ第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付壹圓トス

第一回以後ニ於ケル出資ノ拂込ハ總會ノ議決ヲ經テ理事之ヲ定ム

第二十七條 組合ノ毎年度ノ剩餘金ハ損失補填積立金トシテ之ヲ積立ツルモノトス

前項ノ積立金ハ損失ヲ填補スル場合ノ外之ヲ處分スルコトヲ得ズ

第二十八條 組合ノ餘裕金ハ郵便貯金又ハ保證責任乙山信用購買販賣利用組合ヘノ貯金トシテ之ヲ管理スルモノトス

第二十九條 組合員ノ損失分擔ノ割合ハ保證金額ニ應ズルモノトス 脱退シタル組合員ノ損失分擔ノ割合ニ付亦同ジ

第三十條 組合ハ共同收益事業ノ經營又ハ組合員ニ醸金セシメ負債償還資金ノ積立ヲ爲スモノトス 共同事業ノ計畫及醸金高ハ總會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

第三十一條 組合ハ出資ノ拂込、組合ノ負債償還ヲ目的トスル積立金ノ醸出又ハ組合ノ損失ノ分擔ヲ怠リタル組合員ニ對シ總會ノ議決ヲ以テ定ムル所ニ依リ過意金ヲ徵スルコトヲ得 負債整理ノ申出ヲ爲ス際ニ爲シタル誓約ニ違背シタル組合員ニ付亦同ジ

第五章 加入及脱退

第三十二條 組合ニ加入セントスル者アルトキハ理事其ノ如入申込書ヲ徵スベシ

理事前項ノ加入申込書ヲ受理シタル場合ニ於テハ總組合員ノ意見ヲ徵シ總組合員ノ一分ノ一以上ノ同意アリタルトキ加入

ノ承諾ヲ爲スモノトス

理事前項ノ承諾ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク出資ノ第一回ノ拂込ヲ爲サシムルモノトス

持分ノ讓受人ガ組合員ニ非ザル場合ニハ出資ノ拂込ヲサシメザル外第一項及第二項ノ規程ヲ準用ス

第三十三條 組合員ハ持分ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得ズ

第三十四條 死亡ニ依リテ脱退シタル組合員ノ家督相續人ガ相續開始後遲滞ナク加入ノ申込ヲ爲シタルトキハ出資ノ拂込ヲ爲サシメザル外第三十二條第一項及第二項ノ規程ヲ準用ス

第三十五條 組合員ハ通告ヲ以テ年度末ニ於テ脱退スルコトヲ得但シ負債整理ヲ爲シタル組合員ハ脱退ノ通告ヲ爲スコトヲ得ズ

組合員脱退ノ通告ヲ爲サントスルトキハ尠クトモ年度末ヨリ三箇月前ニ其ノ旨ヲ記載シタル書面ヲ理事ニ提出スベシ

第三十六條 脱退シタル組合員ハ其ノ脱退當時ニ於テ組合ニ損失アルトキハ其ノ負擔ニ歸スベキモノヲ組合ニ拂込ムベシ但シ死亡ニ因リテ脱退シタル組合員ノ家督相續人ガ相續開始後遲滞ナク組合ニ加入シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第三十七條 組合ハ組合員ガ左ノ事由ノ一ニ該當スルトキニ限り除名スルコトヲ得

一 出資ノ拂込、組合ノ負債償還ヲ目的トスル積立金ノ醸出又ハ組合ノ損失ノ分擔ヲ怠リタルトキ

二 負債整理ノ申出ヲ爲ス際ニ爲シタル誓約ニ違背シタルトキ

二 組合ノ事業ヲ妨ゲ又ハ組合ニ對シ不正ノ行爲ヲ爲シタルトキ

四 犯罪其ノ他ノ所爲ニ因リ信用ヲ失ヒタルトキ

第六章 附則

第三十八條 組合設立當時ノ理事及監事ヲ定ムルコト左ノ如シ但シ第一回通常總會ニ於テ之ヲ改選ス

二〇五

愛媛縣甲野郡乙山村百六拾五番地

理事 甲野乙平

愛媛縣甲野郡乙山村百貳拾壹番地

理事 海波彌平

愛媛縣甲野郡乙山村百貳拾六番地

理事 甲野乙三郎

愛媛縣甲野郡乙山村百貳拾八番地

監事 野田耕作

愛媛縣甲野郡乙山村百貳拾貳番地

監事 山村林吉

昭和十四年一月一日作成

右設立者

愛媛縣甲野郡乙山村百六拾五番地

農業 甲野乙平

愛媛縣甲野郡乙山村百貳拾壹番地

農業 海波彌平

愛媛縣甲野郡乙山村百貳拾六番地

農業 甲野乙三郎

愛媛縣甲野郡乙山村百貳拾八番地

農業 野田耕作

愛媛縣甲野郡乙山村百八拾貳番地

農業 山村林組

愛媛縣甲野郡乙山村百六拾五番地

農業 內海浪道

愛媛縣甲野郡乙山村百四拾參番地

農業 春日秋平

以下組員全員做之

總會通知狀

甲野郡乙山村

保證責任大和負債整理組合

組合長 理事 甲野乙平

組員 畑野耕作殿

記

一、開催日時 昭和十四年二月十日午後七時

一、場所 本組合事務所

一、會議ノ目的タル事項

一、昭和十三年度財産目録、貸借対照表、事業報告書、剩餘金處分案及監事ノ意見書承認ノ件（最初ノ總會ニハ不要ナリ以下必要ナキモノハ省クト）

一、本年度内ニ於ケル借入金ノ最高限度決定ノ件

一、本組合ノ一組合員ニ貸付スルコトヲ得ヘキ最高限度決定ノ件

一、一組合員ニ對シテ爲ス負債整理特別融通資金貸付額ノ最高限度決定ノ件

一、理事任期滿了ニ付改選ノ件

一、規約ヲ左ノ通り變更ノ件

第十九條通常總會ハ毎年一月之ヲ開ク

一、事業計畫（收支目論見、組合費分賦改入方法、共同事業）決定ノ件

一、負債償還積立金造成計畫決定ノ件

一、組合員中昭和八年八月以降ノ借入ニ係ル負債ヲ整理スル必要アルトキ之ガ認可申請ヲ理事ニ委任スルノ件

一、役員費用辨償規程設定ノ件

一、事業執行規程設定ノ件

一、議事規則設定ノ件

一、産業組合ヘ加入スルノ件

一、負債整理資金貸付條件決定ノ件

二錢
印紙

委任狀

拙者儀 山林刈造ヲ代理人トシテ左ノ事項ヲ委任致候

一、保證責任大和負債整理組合第二回通常總會ニ於ケル會議事項ノ決議其ノ他之ニ伴フ一切ノ件

昭和十四年二月九日

山 川 然 造 印

負債整理組合事業執行細則（例）

第一章 總 則

第一條 本組合事業ノ執行ハ法令、規約、總會ノ決議ニ從ヒ本則ノ定ムルトコロニ依リ組合長之ヲ行フ
組合長事故アルトキハ理事ノ互選ニヨリ代行者ヲ定ム

第二條 組合長ハ左ノ事項ニ付テハ理事會ノ決議ニ從フコトヲ要ス

一 貸付金利率ノ決定

二 資金ノ貸付

三 債權取立ニ關スル訴訟

四 督勵委員ノ囑託及其ノ報酬又ハ手當ノ決定

五 其ノ他重要ト認ムル事項

理事會ニ於テ重要ト認メタル事項ハ更ニ役員會又ハ監事會ノ意見ヲ求メテ行フコトヲ要ス

第三條 組合長ハ左ノ事項ニ付テハ役員會ノ決議ニ從フコトヲ要ス

一 職員ノ任免黜陟

- 二 總會ノ招集及其ノ附議スヘキ議案
- 三 借入金又ハ當座借越契約
- 四 役職員ニ對スル貸付
- 五 不動産ノ取得、管理、運用、處分及營繕
- 六 債權取立ニ關スル訴訟以外ノ訴訟
- 七 有價證券ノ取得及處分
- 八 積立金處分ニ關スル事項
- 九 理事會ヨリ回議セラレタル事項
- 十 其ノ他重要ト認ムル事項

第二章 會 議

- 第四條 會議ヲ分チテ理事會、役員會及監事會トス
- 第五條 理事會ハ理事ヲ以テ組織シ役員會ハ理事及監事ヲ以テ組織ス
理事會及役員會ハ其ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス但シ本組合ト理事又ハ監事タル職責ニ在ル者トノ關係ニ付議決ヲ爲ス場合ニ於テハ其ノ當事者ハ決議權ヲ有セス
- 第六條 理事會及役員會ハ組合長之ヲ招集ス但シ特別ノ事由アルトキハ其ノ組織員之ヲ招集ス
(理事會及役員會ハ會日ヨリ少クトモ三日前ニ其ノ目的及事由ヲ示シタル書面ヲ以テ招集スルコトヲ要ス)但シ特別事由アルトキハ此ノ限りニ在ラズ
- 第七條 理事會及役員會ノ議長ハ組合長之ニ當ル組合長事故アルトキハ理事會ニアリテハ理事會ノ役員會ニアリテハ役員ノ互選ニヨリ之ヲ定ム但シ前條第一項但書ノ組合ニ於テハ其ノ招集者之ニ當ル

- 第八條 理事會又ハ役員會ヲ開キタルトキハ議長ハ其ノ要領ヲ會議録ニ記録シ之ニ署名又ハ記名捺印スルコトヲ要ス
- 第九條 農村負債整理組合法ノ規定ニ依リ監事ノ執行スヘキ職務ニ付テハ前各條ノ規定ニ拘ラス監事之ヲ專行ス
- 第十條 監事ハ監事會ヲ組織シ前條ノ職務執行上各般ノ事項ヲ協議ス
- 第十一條 監事會ノ議長ハ互選ニヨリ議長ハ會議ノ要領ヲ記録シ之ニ署名又ハ記名捺印スルコトヲ要ス

第三章 會 計

- 第十二條 組合長ハ職員、給仕及使丁ヲ任命シタルトキハ信用アル二名以上ノ身元引受人ヲ立テシメ別ニ定ムル様式ニ依ル誓約書ニ連帶保證ヲ爲サシムルコトヲ要ス
- 第十三條 組合長、會計事務ヲ取扱フ職員、其ノ他重要ナル事務ヲ掌ル理事、監事及職員更迭シタルトキハ事務引繼書ヲ作成シ事務引繼ヲ爲シ組合及當事者間ニ各一通ヲ領置スルモノトス
- 第十四條 現金ノ出納ハ組合長之ヲ行フ但シ組合長事故アルトキハ互選シタル理事又ハ指名シタル職員ヲシテ之ニ代ラシムルコトヲ得

- 前項但書ノ場合ニ於ケル現金ノ出納ハ組合長ノ決裁ヲ以テ之ヲ行フ
- 第十五條 帳簿及書類ノ分類ハ農村負債整理組合法施行細則ノ定ムルコロニ依ル
- 第十六條 組合長ハ毎日常事務終了後其ノ現金有高ヲ調査シ關係諸帳簿ト照合ノ上保管スルコトヲ要ス
- 第十七條 組合長ハ少クトモ毎月一回主要簿ト補助簿及書類ノ内容ト突合セスルコトヲ要ス
- 第十八條 本組合ハ豫メ組合員ノ印鑑簿ヲ備ヘ、貸付ケ其ノ他一切ノ取引及諸證憑ト照合スルモノトス

第四章 事 業

- 第十九條 農村負債整理組合法施行規則第一條ニ依ル誓約ハ家族全員連署シタル書面ヲ以テ爲スコトヲ要ス
- 第二十條 組合ニ於テ樹立シタル負債償還計畫及經濟更生計畫中實行上必要ナル要項ニ付テハ神前又ハ佛前ニ於テ組合員ニ書

而ヲ以テ指示スルモノトス

第二十一條 負債ノ條件緩和ニ關スル協定成立シタルトキハ協定書ヲ作成シ組合及當事者各一部領置スルモノトス

第二十二條 負債ノ條件緩和ニ關スル協定ノ斡旋ノ爲特別ニ經費ヲ要シタル場合ハ其ノ實費ヲ債務者、債權者ノ一方又ハ兩者ヨリ徴スルコトアルヘシ

第二十三條 貸付ノ種類ハ組合員ニ對スル負債整理資金及農村負債整理組合法第十一條第二項ノ規定ニヨル貸付トス

第二十四條 負債整理資金ノ貸付ハ組合員ノ經濟更生計畫及負債償還計畫ヲ樹立シ負債ノ條件緩和ノ成立シタル後ニ爲スモノトス

第二十五條 貸付金ハ年賦貸付トシ二十年以内ニ於テ其ノ償還期限ヲ定ムルモノトス但シ三ケ年以内ニ限り据置クコトヲ得

第二十六條 貸付金ノ利率ハ借入資金ニ條件アルモノハ其ノ條件ニ從ヒ其ノ他ノモノハ五歩六厘以内トス

第二十七條 貸付ノ個人保證ハ特別ノ場合ヲ除ク外舊債務關係ノ者及新ニ二名以上ヲ徴スルモノトス

第二十八條 負債整理資金ヲ借入タル組合員本組合外ヨリ新ニ資金ヲ借入又ハ他人債務ノ保證ヲ爲サントスルトキハ其ノ事由ヲ具陳シテ理事ノ承諾ヲ經ルコトヲ要ス

前項ノ規定ニ違背シタルトキハ既融通資金ノ期限前一時返還ヲ行ハシムルコトアル

第二十九條 理事ニ對スル貸付ハ監事會ノ監事及職員ニ對スル貸付ハ理事會ノ決議ニヨリ之ヲ決ス

前項ノ規定ハ本組合ノ貸付ニ對スル債務保證ニ付之ヲ準用ス

第三十條 貸付ニ關スル調査料、鑑定料、登録稅其ノ他借入金證書作成ニ要スル費用ハ債務者ノ負擔トス但シ費用ノ種類ニヨ

リテハ本組合ニ於テ負擔スルコトアルヘシ

第三十一條 本組合ニ督勵委員何名ヲ置キ組合員中ヨリ組合長之ヲ囑託ス

督勵委員ハ組合長ノ指揮ヲ受ケ負債償還計畫及經濟更生計畫實行上ノ指導督勵ヲ爲スモノトス

第五章 服 務

第三十二條 役職員ハ事務ヲ處理スルニ當リテハ私情ヲ去リ親切公平ヲ旨トシ苟モ機密ニ屬スル事件ノ漏洩ヲ許サス

文書ハ組合長ノ許可アルニ非サルハ妄ニ之ヲ他ニ示シ又ハ非常ノ場合ノ外事務所外ニ携行スルコトヲ得ス

第三十三條 文書ヲ發送セムトスルトキハ發送簿ニ登録スルコトヲ要ス

發送文書ハ事件ノ内容ニ依リ組合長名又ハ組合名ヲ以テ之ヲ處理スルモノトス

第三十四條 文書ヲ收受シタルトキハ收受簿ニ登録シ遲滞ナク處理スルモノトス

文書ハ事件ヲ一貫シタル番號ヲ以テ處理セシムルモノトス

第三十五條 完結文書ハ農村負債整理組合法施行細則ノ定ムル区分ニ從ヒ類別編綴保存スルコトヲ要ス

第三十六條 職員ノ任免ハ辭令ヲ用フ

第三十七條 役職員出張シタルトキハ速ニ其ノ顧末ヲ文書又ハ口頭ヲ以テ組合長ニ復命スルコトヲ要ス

第六章 給 與

第三十八條 理事及監事ニハ總會ノ定ムル所ニ依リ實費辨償ノ外手當又ハ賞與ヲ支給スルコトヲ得

第三十九條 職員ニハ役員會ニ於テ定メタル俸給、手當又ハ賞與ヲ支給ス

俸給及手當ノ支給方法及計算ハ本村役場吏員ノ支給規程ノ例ニ依ル

第四十條 職員ノ欠勤引續キ一ケ月以上ニ及フトキハ俸給又ハ手當ノ支給ヲ停止スルモノトス

第四十一條 役職員、督勵委員出張シタルトキハ旅費ヲ支給ス

旅費支給ハ實費トス但シ本村役場吏員旅費支給規程下級ノ額ヲ超ヘサルモノトス

負債整理組合總會議事規則(例)

第一章 總 則

- 第一條 總會ハ規約ニ規定アルモノヲ除クノ外本規程ノ定ムルトコロニ依ル
- 第二條 議長開議ノ宣告前及休憩又ハ散會ノ宣告後ハ議案ニ付發言スルコトヲ得ス
- 第三條 議長ハ議案ノ審議ニ先チ出席者中ヨリ決議録署名者二名以上ヲ指名スルコトヲ要ス
- 第四條 議長ハ議案ノ宣告及其ノ説明ヲ爲スコトヲ要ス但シ議案ノ朗讀又ハ説明ハ議長ノ指名シタル理事監事又ハ職員ヲシテ之ヲ爲サシムルコトヲ得
- 第五條 發言セムトスル者ハ自己ノ氏名ヲ唱ヘ議長ノ許可ヲ得テ之ヲ爲スコトヲ要ス
- 第六條 決議録ニハ規約規定事項ノ外議長ノ必要ト認メタル事項ヲ記載シ出席者名簿、委任狀及會議ニ關聯シタル書類ヲ併綴スルコトヲ要ス
- 第七條 本規程ニ定メナキ事項又ハ本規程中疑義ヲ生シタル事項ハ議長ノ決スルトコロニ依ル

第二章 選 舉

- 第八條 理事及監事ノ選舉ハ「單」「連」記無記名投票ヲ以テ之ヲ行フ
- 第九條 投票ハ議長ノ交付シタル選舉用紙ヲ用フルニ非サレハ無効トス
- 第十條 選舉ハ議長ノ指名シタル立會人二名以上ノ立會ヲ以テ之ヲ行フ
前項ノ立會人ハ出席者中ヨリ之ヲ指名ス
- 第十一條 選舉ハ有効投票ノ多數ヲ得タル者ヨリ順次當選者トス得票同數ナルトキハ年長者ヲ以テ同年者ナルトキハ抽籤ヲ以テ當選者ヲ定ム但シ得票數ニシテ出席組合員(委任狀出席ヲ含ム以下同シ)ノ四分ノ三ニ滿タサルトキハ議長ハ當選者ヲ定ムルニ付之ヲ總會ニ諮リ其ノ四分ノ三以上ノ同意ヲ得テ當選者ヲ決ス
- 第十二條 當選者定マリタルトキハ議長ハ當選者ニ當選ノ旨ヲ通知スルコトヲ要ス
- 第十三條 選舉ハ總會ノ決議ニ依リ投票ヲ用ヒス指名又ハ詮衡委員ノ詮衡ニ依ルコトヲ得指名又ハ詮衡ノ結果ニ付テハ之ヲ總會ニ諮リ出席組合員ノ四分ノ三以上ノ同意アルコトヲ要ス

第三章 議 事

- 第十四條 議事ハ第一、第二、第三讀會ヲ經テ確定スルモノトス但シ總會ノ決議ニ依リ讀會ヲ省略スルコトヲ得
- 第十五條 第一讀會ニ於テハ議案ノ採否ヲ決ス
議案ノ疑義ハ第一讀會ニ於テ説明ヲ求ムルモノトス
- 第二讀會ハ議案ノ各部ニ付逐次審議シ議案ニ對シ修正ノ動議ヲ提出スルコトヲ得
- 第三讀會ハ議案全部ニ付審議決定シ議案中ノ字句ノ修正又ハ各項ノ互ニ抵觸スルモノ、外修正ノ動議ヲ提出スルコトヲ得
- 第十六條 議案ニ對スル動議ハ書面ヲ以テ議長ニ提出シ又ハ會議ニ於テ口頭ヲ以テ陳述スルコトヲ要ス但シ三名以上ノ贊成者アルニ非サレハ議案ト爲スコトヲ得ス
議案以外ノ緊急動議ハ之ヲ提出スルコトヲ得ス
- 第十七條 修正ノ議題ハ原案ニ先チテ採決ス若シ數個ノ修正議題アルトキハ發議ノ順序ニ從フ
一度議題トナリ否決セラレタル動議ハ同一會議中再ヒ之ヲ提出スルコトヲ得ス
- 第十八條 第十六條ノ動議ニシテ議題ト爲リタルトキハ贊成者ノ同意ヲ得ルニ非サレハ之ヲ撤回スルコトヲ得ス
- 第十九條 出席者ハ議題トナラサル說ヲ固執シテ可否ノ數ニ入ラサルコトヲ得ス
- 第二十條 採決ノ方法ハ起立、舉手、記名又ハ無記名投票ノ四種トシ議長ノ定ムルトコロニ依ル

第二十一條 採決ニシテ可否同數ナルトキハ之ヲ留保スルモノトス
 第二十二條 議長ハ採決ノ結果ヲ宣告スルコトヲ要ス
 第二十三條 議事ハ議長ノ承諾ヲ得ルニ非サレハ退席スルコトヲ得ス
 第二十四條 議事ハ私語其ノ他議事ヲ妨グル行爲ヲ爲スコトヲ得ス
 議長ハ議場ノ秩序ヲ保持スル爲メ不穩ナル言動アル者ニ對シ注意ヲ與ヘ又ハ退席ヲ命スルコトヲ得

總會決議錄

- 一、總會ノ種類 第二回通常總會
- 一、開設年月日 昭和十四年二月十日
- 一、開設ノ場所 本組合事務所
- 一、組合員總數 五十二名
- 一、出席組合員數 四十八名 委任出席者四名
- 一、議事ノ狀況
 - 一、午後七時規約所定組合員ノ半數以上ノ出席者ヲ得タルヲ以テ組合長甲野乙平議長席ニ着キ開會ヲ宣告シ本日ノ議事錄署名者ヲ左記二名ニ指名ス
 畑野耕作
 山林刈造

一、第一號議案 昭和十三年度財産目錄、貸借對照表、剩餘金處分案及監事ノ意見書承認ノ件
 書記朗讀ノ後議長要領ヲ説明シ次デ監事田野水平更ニ口預ヲ以テ意見ヲ述ヘタル後其承認方ヲ諮リタル所滿場一致ヲ

以テ承認ス

- 一、第二號議案 本年度内ニ於ケル借入金ノ最高限度決定ノ件
 左記金額ニ決定シ度旨議長説明ノ後滿場ニ諮リタル處全員異議ナク決議ス
 一金貳萬八千圓也
- 一、第三號議案 本組合ノ一組合員ニ貸付スルコトヲ得ヘキ最高限度決定ノ件
 前號議事ノ要領ニヨリ左記金額ニ滿場異議ナク決議ス
 一金參千圓也
- 一、第四號議案 一組合員ニ對シテ爲ス負債整理特別融通資金貸付額ノ最高限度決定ノ件
 第二號議事ノ要領ニヨリ滿場異議ナク決議ス
 一金參千圓也
- 一、第五號議案 理事任期滿了ニ付改選ノ件
 總會ノ決議ニ依リ投票ヲ用ヒス詮衡委員ニ畑野耕作、山本助三、川口三郎ヲ議長指名シ右詮衡委員カ詮衡ノ結果左記三名ヲ選任シ度旨總會ニ諮リタルニ滿場一致ヲ以テ之ニ同意ス
 甲 野 乙 平
 海 波 彌 平
 甲 野 丙 三 郎
- 一、第六號議案 規約ヲ左ノ通り變更ノ件
 書記朗讀議長説明ノ上滿場ニ諮リタルニ出席者五十二名ノ内四十八名ノ同意ヲ得出席者ノ四分ノ三以上ニ對シタルヲ以テ變更ニ決ス

第十九條 通常總會ハ毎年一月之ヲ開ク
 一、第七號議案 事業計畫決定ノ件
 前號議事ノ要領ニ依リ滿場異議ナク原案ニ決ス
 一、午後九時本日ノ議事ヲ了シタルヲ以テ閉會ス
 右議事ノ正確ナルコトヲ證スル爲左ニ署名ス
 昭和十四年二月十日

議長 甲 野 乙 平
 議事録署名者 山 林 刈 造

負債整理申出書

私儀今般一家ノ經濟更生ヲ圖ル爲負債整理致度就テハ左ノ諸項ヲ遵守シ組合ノ御指示通り負債ノ償還經濟ノ更生ニ努力スルコトヲ誓約仕リ候條負債整理致シ被下度家庭ノ狀況現シ此段申出候也
 一、信義正實ヲ重シ常ニ共存同榮ノ精神ニ則リテ社會生活ヲ營ミテ隣保相扶ニ依リテ部落ノ更生發展ニ協力スルコト
 二、組合ヘノ申告事項調査事項等ハ毫モ包ミ隠シセザルコト
 三、組合ニテ樹立セラレタル經濟更生計畫及負債償還計畫ヲ履行スルハ勿論今後業務ノ經營家計ノ調整ニ付常ニ組合ノ指導ニ從フコト
 四、新ニ負債ヲ起シ他人ノ債務ヲ保證セントスルトキハ組合ノ承認ヲ受クヘキコト
 五、組合ノ規約總會ノ決議其ノ他組合ノ御指示ニ悖ラザルコト

昭和十四年九月一日

組合員 武 智 良 平
 全家族 妻 美 代 子
 長 男 繼 夫

保證責任大和負債整理組合
 組合長 甲 野 乙 平 殿

一 家庭ノ狀況 昭和十四年二月一日調
 一 家族及從業員

| 世帯主トノ續柄 | | 氏名 | 年齢 | 労働能力 | 主トシテ擔當スル仕事 | 兼業其ノ他ニ従事スル日數 | 備考 |
|---------|------|----|----|------|------------|--------------|-----|
| 主人 | 武智良平 | 四五 | 一〇 | 農業 | 二六〇 | | |
| 妻 | 美代子 | 三八 | 七 | 全上 | 二〇〇 | 家事 | 一〇〇 |
| 長男 | 繼夫 | 二二 | 一〇 | 全上 | 二八〇 | | |
| 次女 | 次子 | 二〇 | 七 | 家事 | | 農業 | 五〇 |
| 三女 | 花子 | 一四 | 二 | 補習學校 | | 農業 | 五〇 |
| 三男 | 三郎 | 七 | | | | | |

モ ル ア ニ 内 庭 家

| | | | | | |
|----|---|-------|-------|-------|-------|
| 小計 | 計 | 五〇〇 | 三〇〇 | 三五〇 | 二〇〇 |
| 合計 | 計 | 五、七五〇 | 四、三〇〇 | 六、〇九四 | 一、四五〇 |

4 最近一ヶ年ノ收支状況

(一) 物ノ收入 (昭和十三年十一月 昭和十三年十二月)

| 收入ヲ生ズル基礎 | 品名 | 數量 | 金額 | 自家消費量等 | 小作料等支拂量 | 差引數量 | 販賣可能高 |
|----------|----|-------|--------|--------|---------|-------|-------|
| 田 | 米 | 三〇〇石 | 六〇〇 | 三、六石 | 一四、二石 | 三三石 | 三六圓 |
| 田(貸地) | 米 | 一、五石 | 三〇 | | | 一、五石 | 四九圓 |
| 田 | 麥 | 一五、〇石 | 三〇〇 | 四、〇石 | | 一一、〇石 | 一三〇圓 |
| 桑園 | 蠶 | 六〇貫 | 三〇〇 | | | 六貫 | 三〇〇圓 |
| 計 | | | 一、五五〇圓 | | | | 六三圓 |

(二) 金錢ノ收入

| 科目 | 金額 | 金額 | 算出基礎 | 說明 |
|------|-----|----|------|-------------|
| 販賣代金 | 九三二 | | | 物ノ收入ヨリ |
| 労働賃金 | 六〇 | | | 長男近所ニ日傭年四十日 |

| 支 | | 入 | |
|---------|----|-------|-----------------|
| 費 | 經營 | 入 | 出 |
| 俸給々料 | | | |
| 利納息 | | | |
| 金納小作料 | | | |
| 家庭外者ノ送金 | | 三〇 | 次男大坂ヨリ送金 |
| 商業利益 | | | |
| 畜牛交換差益 | | 二五 | |
| 合計 | | 一、〇四六 | |
| 肥料費 | | 一四〇 | 田畑平均反當一〇圓金肥一四反歩 |
| 種苗費 | | 二〇 | 蠶種一〇〇瓦代 |
| 加工材料費 | | | |
| 農漁具費 | | 一〇 | 農蠶具雜 |
| 飼料費 | | 三六 | 糠及大豆粕 |
| 光熱動力費 | | 二八 | 養蠶燈新炭摺摺費二〇圓 |
| 藥劑費 | | 五 | 養蠶消毒用三圓米麥二圓 |
| 金納小作料 | | 四〇 | 桑園三反小作料 |
| 傭人費 | | | |

シタ金、財産ヲ買ツタ金、年末ニ残ツテ居ツタ現金等ヲ差引タモノデ此ノ總支出金額ヲ定メテカラ前年中ニ支拂ツタ頼母子掛金、負債ノ元利金等分明シ易イモノヲ段々定メテ行ツテ記憶ノ判然シ難イモノハ最後ニ按分シテ定メルコト而シテ平年ニ比シテ著シク支出ノ多カツタ科目ニハ其ノ理由及平年ナレバ何程位デアルカ例ヘバ農具費ニ於テ發動機ヲ新調シタトカ醫療費ニ於テ大病シタトカ臨時費ニ於テ娘ヲ嫁入サセタ爲デ平年ハ幾何デアルト云フ様ニ附記シテ置クコト

三、再 檢
收支調書ガ出來タラ收入支出總額ノ差引ガ資産（手持テ現金、負債ノ増減、貯金、不動産ノ増減高）ト符合スベキモノデア
アルカラ之ヲ再檢シテ正鵠ナモノトスルコト

負債整理申込受理通知書

今回本組合員武智良平ヨリ同人ノ負フ貴殿ニ對スル負債ノ整理方申出有之候條御通知申上候
追而金額ニ相違有之候節ハ至急本組合ヘ御申出被下度候
昭和十四年九月十日

甲野郡 乙山村
保證責任 大和負債整理組合

小山 松藏 殿
一、元 金 四百圓也
一、延滞利息 百拾六圓也

御 參 照 (是非御照讀ヲ願ヒマス)

農村負債整理組合法ノ趣旨ハ直接ノ目的ハ固ヨリ個々ノ負債整理ヲスルコトニアリマスガ之ニ依ツテ其ノ生産活動力ヲ増大シテ生活上ノ餘裕ヲ生ゼシメ部落全體ノ經濟力ヲ強大化シ經濟活動ヲ盛ニスルコトヲ根本トシテキマス。コノ意味ニ於テ本組合ノ負債整理事業ハ次ノ方針ニ依リ行ヒマスカラ其ノ邊ヲ充分御諒解ノ上今後特別ノ御助勢ヲ願ヒマス

一、隣保共助ノ精神ニ則リ協力以テ最モ眞面目ニ且最モ適正ニ事業ヲ行ヒ目的達成ニ努ムルコト

二、負債ノ整理ハ從來ノ不心得ヲ一變シ又ハ一層ニ誠實勤勉ニシテ自奮更生ノ熱意ヲ有シ本組合ノ樹立シタ其ノ組合員ノ經濟更生計畫及負債償還計畫ヲ克ク實行スル者ニ限り行フコト

三、負債金額、利率、償還期限、償還方法、其ノ他ノ條件緩和ニ關スル協定ノ斡旋ハ前號記載ノ者ノ關係ニ付嚴正公平ニ行フノデアリマスカラ其ノ組合員ノ誠意ヲ認メラレ、農漁山村ノ更生ニ協力スルノ見地カラ進ンデ之ニ協和セラレタキコト、無論緩和ノ程度ハ組合員ノ經濟更生上是非必要デアルコトヲ限度トスルコト

四、條件緩和上必要ナ場合ハ債務者タル組合員ニ對シ本組合ヨリ負債整理資金ヲ貸付ケ其ノ貸付金全部ヲ負債ノ内入金トシテ債權者ニ仕拂ハシムルコト

農村負債整理組合法第二條但書ノ認可通知書

今回本組合員武智良平ヨリ全人ノ負フ貴殿ニ對スル負債ノ整理方申出有之候處全負債ハ農村負債整理組合法第二條但書ニ該當スルモノニ候條認可申請中ノ處十一月一日付認可有之候條御通知申上候
昭和十四年十一月五日

甲野郡 乙山村
保證責任 大和負債整理組合

松山無盡總代

田中金作殿

記

一金壹千圓也

負債整理計畫

甲野郡乙山村

要整理者 武智良平

一 經濟更生計畫

1 要旨

(1) 家族各員ノ就業及處置方針

次女嫁入スル迄三女ヲ紡績工場ニ出シ自分ノ嫁入仕度ヲ貯蓄セシメ次女嫁入後ハ其ノ後ヲ引受ケ家事ニ當ラシム家族ノ

勞働力増加スベキニ付冬季余力ヲ開墾及果樹園ニ注クコトトス

(2) 經營規模ノ大要及經營ノ要點

現在經營田十一反桑園三反ノ外ニ新ニ山林開墾柑橘果樹園三反ヲ經營ス肥料トシテ購入スルモノヲ撒大豆粕、糠等牛飼

料トシテ購入肥効大ナル厩肥ヲ造リ先ツ桑園能率ヲ増シ反當三十貫收繭ヲナサシム

(3) 家計改善ノ要點

飲食費ノ野菜類ハ間作及開墾地ニテ自給シ低減ヲ圖ル

2 經濟更生計畫後半年度ニ於ケル收支見積

(1) 物ノ收入

| 收入ヲ生ズル基礎 | 品名 | 數量 | 金額 | 自家消費量 | 小作料等支拂量 | 差引販賣可能高 |
|----------|----|-----|--------|-------|---------|---------|
| 田 | 米 | 三〇石 | 九〇〇圓 | 三 | 三三三 | 五六〇圓 |
| 小作料田 | 米 | 一五石 | 四五〇圓 | | | 四五〇圓 |
| 田 | 麥 | 一五石 | 三〇〇圓 | 三 | | 二六七圓 |
| 桑園 | 繭 | 七五貫 | 三五〇圓 | | | 三五〇圓 |
| 合計 | | | 一、六〇〇圓 | | | 一、〇〇〇圓 |

(2) 金錢ノ收入

| 科目 | 計畫金額 | 金額算出基礎ノ説明(收支ノ基礎) |
|---------|-------|------------------|
| 販賣代金 | 一、〇三六 | 物ノ收支ヨリ |
| 勞働賃銀 | | 開墾ニ従事スルニ付廢止 |
| 俸給々料 | | |
| 利息 | | |
| 金納小作料 | | |
| 家庭外者ノ送金 | 六〇 | 次男大阪ヨリ毎月五月宛送金ス |

| 收支差引 | 出 | | | | | | | | | | | | |
|------|-----|-----|-------------|--------|-------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|-------------|
| | 合計 | 費 | | | | | | | | | | | |
| | | 計 | 其 ノ 他 | 雜 費 | 臨 時 費 | 租 稅 諸 負 擔 | 神 佛 祭 禮 費 | 醫 療 衛 生 費 | 嗜 好 費 | 交 際 費 | 教 育 費 | 家 具 什 器 費 | 光 熱 費 |
| 三六七 | 八二九 | 四八〇 | | 二〇 | 三〇 | 五 | 一五 | 三〇 | 三〇 | 一〇 | 五 | 四〇 | 七五 |
| | | | | | 見込 | | | 煙草酒 | 見込 | 家ノ光其他 | 維持費 | 電燈料薪炭 | 被服類騰貴ニ付増加ス |

| 飲食費 | 住居費 | 支 | | | | | | | | | | 入 | | | |
|-------|---------|-----|---|-----------------------|-------------|-----------------------|-------------|-----------------------|-------------|------------------|-----------------------|--------|------------|-------------|-------------|
| | | 計 | 費 | | | | | | | | | 合計 | 商業利益 | | |
| | | | 計 | 租 稅 諸 負 擔 | 傭 人 費 | 金 納 小 作 料 | 藥 劑 費 | 光 熱 動 力 費 | 飼 料 費 | 農 漁 具 費 | 加 工 材 料 費 | | | 種 苗 費 | 肥 料 費 |
| 二〇〇 | 二〇 | 三四九 | 二五 | | | 四〇 | 六 | 三〇 | 七二 | 一五 | 六二 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一、一九六 | 八〇 |
| 調味副食物 | 維持費消却見込 | | 特別地稅全附加稅五、水利費二二、養蠶組合費五、農會費一五、畜産組合費〇、五、家畜保險一 | | | 桑園三反歩 | ホルマリン及害蟲驅除劑 | 電燈五圓薪炭、初摺費二十二圓 | 牛一日二十錢平均 | 掃立蟻量ノ増加ニヨリ増加ス | 蠶種一二〇瓦代及蜜柑苗代 | 金肥反當七圓 | 牛飼ヒ出シ年二回交換 | | |

| 各年度ノ余剰金 | 合 計 | ノモノ他ノ其 | | ノモルス當該=條二法 | | | | 債權者氏名 | 年次 |
|---------|---------------|--------|-------|---------------|-------|--------|---------|-------|----|
| | | 小 計 | 村 | 小 計 | 信用組合 | 日本勸業銀行 | 負債整理組合 | | |
| 三六七 | 五九、七三、七六〇 | 四〇、〇〇 | 四、〇〇 | 二九、七三、三三〇 | 二六、六 | 六、九五 | 三〇、〇〇 | 昭和四年 | |
| 三六七 | " | " | " | " | " | " | 三〇、〇〇 | 一五 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 一六 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 一七 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 一八 | |
| 四七 | " | " | " | " | " | " | " | 一九 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 二〇 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 二一 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 二二 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 二三 | |
| 五〇 | " | " | " | " | " | " | " | 二四 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 二五 | |
| " | 一一、〇〇 | " | " | " | " | " | " | 二六 | |
| " | " | " | " | " | " | " | " | 二七 | |
| 六〇 | " | " | " | " | " | " | " | 二八 | |
| 一七〇 | 一四一、〇四、三三、三三〇 | " | " | 一四一、〇四、三三、三三〇 | " | " | " | 二九 | |
| 八三〇 | " | 五〇、〇〇 | 五〇、〇〇 | 三三、五九、三三〇 | 一〇、一〇 | 九四、三五 | 二、一六、〇五 | 合 計 | |

負債整理計畫樹立方法

一、要 旨

負債整理ハ本人ノ償還能力ヲ超過スル負債ヲ有スル者ニ限り許サルモノデ從ツテ負債整理ヲ爲ス者ハ其ノ者ノ負債償還能力ニ相應スル如ク現在ノ債務ノ條件(支拂期限、方法、利率、支拂金額)ヲ緩和(更改)シテ貰ツテ此ノ新ナ更改契約ニ依ツテ債務ヲ果タシ其ノ者ヲ更生セシムル様ニスル

二、負債償還能力

大キナ財産モ無イ者ノ負債償還能力ハ其ノ者ノ經濟更生計畫ニ依ル年々ノ收支餘剰金デ十五年間位ニ元利完済スルコトノ出來ル額デアル利率年五歩六厘以内デアレバ平年ノ餘剰金ノ十倍位ノ負債ハ完済スルコトガ出來ルカラ平年ノ餘剰金ノ十倍ノ金高ヲ其ノ者ノ負債償還能力トセネバナラヌ勿論將來經濟更生計畫ニ依ル餘剰金ノ見積リモ前一ケ年間ノ実績ニ基礎ヲ置キ其ノ上家族構成ノ變化(老幼男女ノ異動ニ依ル經濟ノ變化)ヲモ考慮ニ入レテ置カネバナラヌ
 財産ノアル家ハ法律デ差押ヘヲ禁ゼラレタ物以外ノ財産ハ債權者ガ強制執行スルトセバ競賣シテ其ノ代價デ辨濟セネバナラヌコト、ナル譯デアルカラ特別ナ事情關係ガナイ時ハ此ノ限度ノ金ハ辨濟セネバナラヌ故ニ此ノ金額ガ毎年ノ餘剰金ノ十倍ヨリ大ナルトキハ其ノ差額ハ財産ヲ處分シテ辨濟ニ當テネバナラヌ

三、條件緩和計畫

負債償還能力ガ決ツタラ如何ニ大キナ負債デアロウト其ノ能力ノ範圍内ニ迄現在負債ノ條件ヲ緩和シテ貰ハネバ此ノ人ノ更生ハ出來ナイカラ各債權者ニ負債ノ性質今日迄ノ元利入金ノ狀況等ヲ斟酌シテ公平ニ超過スル負債ノ條件(支拂方法、期限利率、支拂額)ノ緩和(赦免)ヲ乞ハネバナラヌ

四、負債償還計畫

財産ガアルカラト云ツテ全財産ヲ處分シテ負債ヲ償還シタノデハ家業ヲ繼續シ生計ヲ立テ、行クコトガ出來ナクナルカラ家

業ニ必要ナモノハ保有シテ不要ノモノ、ミヲ處分シタラヌ部分ハ年々ノ餘剰金デ段々ニ負債ヲ償還シテ行ク様其ノ人ノ經濟事情ニ適合スル様償還計畫ヲ樹テル

五、負債償還資金ノ利用

負債整理ヲ爲ス人ノ經濟事情ニ適合スル如ク負債償還ノ條件緩和ヲ債權者ニ同意シテ貰ヘネバナラヌガ此ノ條件緩和ヲ促進スル爲年利四分一厘年賦償還ノ負債整理資金ヲ要整理者ニ貸シテ舊債權者ニ現在債務ノ内入ヲ爲サシメ債權者ヲシテ欣然條件緩和ニ應ゼシムル様ナ制度ガ併行シテキル

併シ此ノ金ハ飽迄條件緩和ノ爲ノ内入金デアルカラ全負債ノ肩代リハ認メラレヌ普通組合ノ要整理負債額ノ三分一以内ノ各個人ハ多少ノ増減ヲ認メル債權者ガ一時拂ヲ希望シ一時拂トスレバ大ニ條件緩和スルト云フ様ナ場合ハ債務者モ非常ニ樂ニナリ新ニ借入レル負債整理資金ノ償還モ確實性ガ増スカラスカル場合ニハ要整理負債ノ二分一一位迄ハ融通ヲ受ケ得ラレルシ又不動産ヲ擔保ニシテ借ツテ居ル負債ハ其ノ不動産ノ値打アル限り條件緩和モ困難デアルカラ其ノ程度迄ハ日本勸業銀行ガ負債整理資金ヲ融通スルカラ是ヲ利用シテモ宜シイ

要スルニ負債整理ノ時支拂フ金ハ財産處分ノ金ト融通ヲ受ケル負債整理資金デ尙殘負債ガアレバ之ハ其ノ人ノ毎年ノ餘剰金デ逐次辨済スルコト、セネバナラヌ夫レデ新ニ借リ入レタ負債整理資金モ毎年償還シテ行カネバナラヌカラ之ヲモ考慮シ年々ノ餘剰金ト其ノ年ノ負債償還金高ガ適合スル様考案シタ整理償還計畫ヲ樹テネバナラヌ

○ 負債整理事業計畫書

保證責任 大和負債整理組合

一、負債整理計畫

(一) 組合ノ狀況

| | | | | |
|------|---------|---------|-----|---------|
| 組合員數 | 要整理組合員數 | 要整理組合員數 | 件數 | 金額 |
| 三人 | 三人 | 三人 | 二六件 | 四八、一〇〇圓 |

(二) 年度制計畫

| 年次 | 要整理組合員數 | 要整理負債額 | 條件緩和ニ依ル減免額 | | 資金所要額 | | 備考 |
|------|---------|---------|------------|--------|--------|----|----|
| | | | 件數 | 金額 | 件數 | 金額 | |
| 第一年度 | 二人 | 二六、一〇〇圓 | 一六件 | 三、五〇〇圓 | 一六、〇〇〇 | | |
| 第二年度 | | | | | | | |
| 第三年度 | | | | | | | |
| 計 | 二人 | 二六、一〇〇圓 | 一六件 | 三、五〇〇圓 | 一六、〇〇〇 | | |

(注意) (イ) 所要資金ノ特融資金ニハ融資銀行ヨリスル特融資金ヲ含メサル事

(ロ) 備考欄ニハ金額以外ノ條件緩和ノ見込ヲ記入スル事

(三) 特融資金調達計畫

| 資金別 | 借入先別 | 市 | 町 | 村 | 産業組合中央金庫 | 計 |
|-----|------|---|---|---|----------|---|
| | | | | | | |

| | | |
|--------|---------|---------|
| 負債償還資金 | 12,000圓 | 12,000圓 |
| 土地購入資金 | | |

(イ)加入信用組合名 保證責任大和信用購買販賣利用組合

(ロ)加入豫定信用組合名及加入時期

責任

組合

昭和 年 月 日加入豫定

(四) 資金貸付計畫

| 擔保別 | 資金別 | | 備考 |
|------|---------|---------|----|
| | 無擔保貸付 | 有擔保貸付 | |
| 特融資金 | 11,100圓 | 11,700圓 | |
| 其他資金 | | | |
| 計 | 11,100 | 11,700 | |

(注意) (イ)物上擔保貸付ニ非サル貸付ハ無擔保貸付ニ記入スル事

(ロ)備考欄ニハ無擔保貸付中保證ヲ徴セサル貸付ヲ爲ス場合其ノ金額ヲ記入スル事

二、經濟更生計畫及負債償還計畫樹立方針(各人ノ經濟更生計畫ヨリ抽出記載スルコト)

(一) 収入ノ増加計畫樹立方針

| 主ナル計畫事項 | 現 狀 | 目 標 | 計 畫 實 行 方 法 |
|---------|----------------------------|--------------------------------------|---|
| 柑 橘 | 一町五反歩 二五七三圓 | 一町八反歩 二九〇〇圓 | 十四年ヨリ三ヶ年間ニ農閑期ヲ利用シ山林ヲ開墾植栽スル關係組合員五人 |
| 桑園改良 | 肥培不良園四町歩反當 蠶收量拾七貫、三四〇〇圓 | 堆肥ノ増施ニ依リ桑園更生ヲ圖リ反當蠶收量二十五貫トス增收目標九、〇〇〇圓 | 昭和十五年ヨリ三ヶ年間ニ堆肥舎四〇棟ヲ設置シ全戸家畜ヲ飼養ス堆肥舎及家畜購入資金ハ信用組合ヨリ供給ヲ受ク關係人員四〇人 |
| 出 稼 | 青年五名吳出稼送金二二二五圓 | 出稼者三〇名トス送金六、〇〇〇圓 | 余剩努力アル家庭青年ノ出稼ヲ指導獎勵關係人員一五名 |

(注意) 「主ナル計畫事項」ニハ稻作改良ト言フガ如ク組合員ニ實行セシムベキ主ナル事項ヲ「現狀」ニハ排水不良何町何反反當收量何石ト言フガ如ク收入不足ノ原因及現在ニ於ケル收入見込額ヲ、目標ニハ排水何町之ニ因ル反當收量何石増收見込額何圓ト言フガ如ク計畫ノ目標及増收見込額ヲ計畫實行方法ニハ何年度ヨリ何年間ニ實施、其ノ經費何圓、自辨又ハ借入關係組合員何人ト言フガ如ク計畫實行方法及關係組合員數ヲ記入シ組合員ニ計畫ヲ樹立セシムルニ當リ組合ノ採ルベキ方針ヲ記入スル事

(二) 支出ノ合理化計畫樹立方針

| 主ナル計畫事項 | 現 狀 | 目 標 | 計 畫 實 行 方 法 |
|---------|--------|--------|------------------------------------|
| 自給肥料ノ増産 | 一、五三〇圓 | 一、二六〇圓 | 牛七頭ノ増飼ニ依リ厩肥ノ増産ヲ圖リ以テ購入肥料ヲ節約ス關係人員三八名 |

| | | | |
|--------|-------|----|------------------------------|
| 被服費節減 | 1,000 | 九畝 | 從來ノ購入費ヲ一割ノ節減ヲ圖ル |
| 雇人費節減 | 三〇 | 三〇 | 一段ノ勤勞ニ依リ雇人費ノ節減ヲ圖ル |
| 野菜類ノ自給 | 二〇 | 五 | 大根胡羅藪牛蒡ノ類隅地利用ニヨル自給種子 共同購入 |

(注意) 収入ノ増加計畫樹立方針ニ準シ記入スル事
(三) 不要財産ノ處分

| 財産ノ種類 | 收量 | 處分價額 | 關係組合員數 | 處分時期 | 備考 |
|-------|--------|------|--------|----------|----|
| 田 | 二畝五歩 | 一五〇圓 | 一人 | 昭和十四年六月頃 | |
| 畑 | 二反三畝 | 一四五 | 二 | " | |
| 株 | 一 | 三〇 | 三 | " | |
| 現金 | 四反歩 | 六〇 | 二 | " | |
| 立木 | 三五、〇〇才 | 三五〇 | 一 | 昭和十四年十月 | |

(四) 負債整理完成年度及負債整理資金償還年限

昭和三十年年度完成

昭和十五年年度迄据置昭和三十年年度迄十五ヶ年賦

三、負債償還積立金ノ造成計畫(總會ニテ決定セル所ヲ抽出摘録スルコト)

- (一) 積立金造成ノ目標 一、六〇〇圓
- (二) 造成方法及金額
- (イ) 組合員ノ醸出方法及金額
 - 1、全組合員毎年米二升(五〇錢)宛醸出ス此ノ金額年一六、〇〇圓
 - 2、要整理組合員ハ借入金ノ千分ノ五醸出ス此ノ金額八〇圓
- (ロ) 共同事業(造成目標金六四〇圓)

| 種類 | 規模 | 所要經費 | 計畫實行方法 |
|---------|-------------------------|--|---|
| 導水路修繕請負 | 毎年一二〇人役奉仕 | 部落ヨリ春秋二回修繕請負經費六〇圓 | 毎年一二〇圓ノ請負金収入ヲ受ケ之ヲ組合收入トナス |
| 共同收益地設置 | 二反歩經營 稚藪用桑園トシ 利用ス | 素地購入二〇圓、 素地經營費二圓、 肥料代及租稅管理 勞力及農具組合員奉仕 | 草生地五反購入資金組合員 出資金充當 勞力奉仕、農具組合員持寄り 平年疎收入一二四圓 |

(注意) (イ) 所要經費ニハ設備ヲ要スル經費ヲ記入スル事
(ロ) 計畫實行方法ニハ所要經費調達方法其ノ他計畫實行方法ノ概要ヲ記入スル事

參錢收
入印紙

協 定 書

保證責任大和負債整理組合ノ御斡旋ニ係ル私共ノ債權債務關係左記ノ通り協定仕リ候也

昭和十四年二月十日

| | | | | | |
|-----------|-----|---|---|---|---|
| 甲野郡乙山村大字畑 | 債權者 | 金 | 野 | 成 | 吉 |
| 甲野郡乙山村大字畑 | 債務者 | 春 | 野 | 秋 | 平 |

一、元利現在高金

内 譯 一金

| | |
|---------------|----|
| 大正十五年一月三十日借入金 | 圓也 |
| 昭五年十二月二十一日金 | 圓 |
| 圓内拂ノ殘金 | |

一金

圓也

利率年一割昭和六年一月ヨリ昭和十四年六月迄ノ利息未拂額

右元利現在高ヲ左ノ通りニ支拂義務額ヲ減額ス

元金 圓也ヲ金 圓

延滞利息金何圓何拾何錢也ヲ全免ス

二、協定支拂金何圓ハ左ノ通り支拂フモノトス

一、金何圓也 負債整理資金ノ特別融通ヲ受ケ(財産ヲ處分シ)一時拂トス

一、金何圓也 年利四歩五厘トシ昭和何年ヨリ何年間ニ年賦均等償還ノ方法ニ依ル但シ年賦金ハ毎年十二月二十五日迄ニ支拂フモノトス

市町村負債整理委員會ヘノ協定斡旋請求書

協定斡旋請求書

| | | | |
|-----|---|-----|---|
| 債務者 | 何 | 債權者 | 何 |
| | | | 某 |

右當事者間ノ債權債務ニ關シ債務者ノ負債償還計畫ニ基キ協定ノ斡旋ニ努メタルモ左記ノ如クニテ協定不能ニ候條貴會ニ於テ更メ御斡旋相成度債務者ノ經濟更生計畫、負債償還計畫相添ヘ請求候也

昭和 年 月 日

責任 負債整理組合

組合長 何

某

何市町村負債整理委員會長 何 某殿

記

一、關係人ノ主張

二、斡旋ノ經過

三、斡旋ノ結果

金錢債務臨時調停申立書

愛媛縣甲野郡乙山村 農業

申立人(債務者) 武 智 良 平

愛媛縣甲野郡中川村商業
相手方(債權者) 山田 中 金 作

調停ヲ求ムル債務及其金額

一金何圓及其利息

昭和 年 月 日(借用日) 金何圓ヲ辨濟期何日利息何程ノ約ニテ何某ヲ連帶債務者トシテ借受ケ何年 月 日 何圓ノ内入ヲ爲シ其殘元金及何年何月何日以降ノ利息

申立ノ事情

一、申立人(債務者)ハ相手方(債權者)ニ對シテ負擔スル前記負債ノ整理ヲ爲サント欲シ何年何月何日申立人所屬ノ無限(又ハ保證)責任何負債整理組合ニ對シ其ノ旨ヲ申出テタル所、該組合ニ於テハ負債金額及ヒ利率、償還期限、償還方法其ノ他ノ條件緩和ニ關シ當事者間ニ協定ヲ成立セシムヘク種々斡旋ノ勞ヲ執リタルモ利率ノ減額ニ付債權者カ讓步セザリシ爲メ(又ハ何々)遂ニ協定ノ成立ヲ見ルコト能ハサリシヲ以テ該組合ハ之ヲ遺憾ト爲シ何年何月何日何市(町村)負債整理委員會ニ對シ其ノ協定ノ斡旋ヲ請求シタリ

一、該負債整理委員會ニ於テモ協定ヲ成立セシムル爲メ當事者ニ對シ種々協定ノ斡旋ヲ爲シタルモ是亦相手方カ利率ニ付キ(又ハ何々)讓步ヲ爲ササル爲メ協定成立スルニ至ラス、依テ申立人ハ止ムヲ得ス金錢債務臨時調停法ニ依リ調停ノ申立ヲ爲スニ至リタル次第ナリ

申立ノ趣旨

右ノ次第ナルニ依リ相手方ハ前記債務金額ニ對スル延滞利息何圓ヲ拋棄シ(又ハ何々)且利率ヲ年何分ニ減額スルコトノ調定相成度候也

附屬書類

一、何市(町村)負債整理委員會ノ證明書 一通

年 月 日

何府何郡何町何番地

申立人 何

某印

何區裁判所御中

(注意)

收入印紙ヲ左記ニヨリ添付ノ事

| | | |
|-------------|--------------------|-----|
| 調停ヲ求ムル債務ノ金額 | 五十圓迄 | 二十錢 |
| 全 | 百圓迄 | 三十錢 |
| 全 | 二百五十圓迄 | 五十錢 |
| 全 | 五百圓迄 | 一圓 |
| 全 | 千圓迄 | 二圓 |
| 全 | 千圓以上ハ千圓ニ達スル毎ニ一圓ヲ加フ | |

金錢債務臨時調停申立書(債權者ノ申立)

何府何郡何町何番地 何業
 申立人(債權者) 何
 何府何郡何町何番地 何業
 相手方(債務者) 何

某

調停ヲ求ムル債務及其金額

一金何圓及其利息

昭和 年 月 日 (貸付日) 金何圓ヲ辨濟期何日利息何程ノ約ニテ何某ヲ連帶債務者トシテ貸付ケ何年何月何日何圓ノ内入ヲ爲シ其殘元金及何年何月何日以降ノ利息

申立ノ事情

一、何負債整理組合ハ申立人(債權者)ノ相手方(組合員債務者)ニ對シテ有スル前記債權金額、利率、償還期限、償還方法(其ノ他ノ條件)ノ緩和ニ關シ當事者間ニ斡旋ノ勞ヲ執リタルニ依リ申立人モ相手方ノ負債ニ苦ミツツアルヲ見ルニ忍ビヒス元金ノ減額拋棄ハ申立人ノ財政上之ヲ承認スルコトヲ得サルモ利息ノ拋棄、償還期限ノ延長及ヒ償還方法ノ年賦辨濟ヲ承認シタルニ拘ハラス相手方ハ元金ノ減額ヲ要求シテ止マサリシ爲遂ニ協定ハ成立スルニ至ラサリシモノナリ(又ハ何々)一、然ルニ何負債整理組合ノ事務所所在地タル市(町村)ニ於テハ負債整理委員會ナキ爲メ當該組合ヨリ其ノ協定ノ斡旋ヲ請求シ其ノ斡旋ニ依ルコト能ハサルニ付申立人ハ金錢債務臨時調停法ニ依リ調停ノ申立ヲ爲スニ至リタル次第ナリ

申立ノ趣旨

右ノ次第ナルニ依リ前記元金ノ減額ヲ爲サシテ利息ノ拋棄、辨濟期限何箇年延長、辨濟方法、年賦(毎年元金ノ一割宛)支拂ヲ爲スコトノ(又ハ何々)調停相成度候也

附屬書類

一、何負債整理組合ノ證明書 一通

年 月 日

何府何市何郡何町番地

申立人 何

某 ㊦

何區裁判所御中

(注意) 第八號ニ同シ

調停委員會ヲ開ク申立書

何府何市何郡何町番地 何業

申立人 何

某

何府何市何郡何町番地 何業

申立人 何

某

右當事者ノ御廳何年(何)第何號金錢債務調停事件ニ付テハ調停委員會ヲ開カレンコトヲ求ム、而シテ當事者ハ合意ヲ以テ左記ノ者ヲ調停委員トシテ指定セラルヘキ者トシテ選定致候

何府何市何郡何町番地 何業 何

某

何府何市何郡何町番地 何業 何

某

何府何市何郡何町番地 何業 何

某

右當事者雙方ヨリ及申立候也

年 月 日

右申立人 何

某 ㊦

同 何

某 ㊦

何區裁判所監督判事 何 某 殿

(注意)

當事者ニ於テ調停委員ニ指定セラレハキ者ヲ選定セサルトキハ本號記載中而シテ以下ノ人名ノ記載ヲ要セス

代理人ノ出頭許可申請書

何府何郡何町番地

申立人(又ハ相手方、利害關係人) 何

何府何郡何町番地

右代理人 何

某(丙)

右申立人何某(甲)相手方何某(乙)間ノ御廳何年(何)第何號金錢債務調停ニ付キ何年何月何日ノ調停期日ニ出頭スヘキ處、別紙添附ノ診斷書(又ハ證明書何々)ノ通り疾病(差支若クハ何々)ノ爲メ出頭難致ニ依リ前記代理人出頭ノ許可相成度此段及申請候也

添附書類

一、診斷書(又ハ證明書何々)一通

年 月 日

右申立人 何

某(甲)

何區裁判所監督判事 何 某 殿

農村負債整理特別融通資金借入申込書

一金壹萬六千圓也

右金額農村負債整理資金特別融通及損失補償法第一條第一項ノ規定ニ依ル負債整理資金トシテ御融通相成度貸付條件調査、負債整理組合ニ關スル調査規約並負債整理事業計畫書相添ヘ此段申込候也

昭和十四年五月一日

保證責任大和負債整理組合

組合長理事 甲 野 乙 平 印

乙山村長 民 野 頭 也 殿

(注意) 町村ノ準備ノ都合アリ申込ヲ急ク場合ハ添付書類ハ追完スルコト、シテ申込ムモ宜シ

農村負債整理特別融通資金借入申込書

一、金額 壹萬六千圓也

一、所要時期 昭和拾四年五月貳拾日頃

一、返済方法 年 賦

一、返済期限 昭和十四年十二月二十五日迄据置
昭和二十九年十二月二十五日迄ニ償還

一、拂込時期 毎年六月二十五日 十二月二十五日

右ハ農村負債整理資金特別融通及損失補償法第一條第一項ノ規定ニ依ル負債整理資金トシテ御融通相成度組合員調、負債整理事業計畫書相添ヘ此段借入申込候也

昭和十四年五月一日

保證責任乙山信用購買販賣利用組合長殿

負債整理資金借入申込書

(經由信用組合名保證責任乙山村信用購買販賣利用組合)

一金 額 金壹萬六千圓也

一所要時期 昭和十四年五月貳拾日頃

一返済方法 年 賦

一返済期限 昭和十四年拾貳月貳拾五日迄据置
昭和貳拾九年拾貳月貳拾五日迄ニ償還

一拂込時期 毎年六月貳拾五日 拾貳月貳拾五日

右貸付相成度別紙調書相添此段申込候也

昭和十四年五月壹日

組合事務所 愛媛縣中野郡乙山村

組合ノ名稱 保證責任大和負債整理組合

代表者氏名 甲 野 乙 平 ㊦

産業組合中央金庫御中

左記事項記入ノコト

| | | |
|-------------------|-----------|-----|
| 設立認可 | 昭和十四年一月十日 | |
| 存立時期 | 定メナシ | |
| 借入最高限度 | 一六、〇〇〇圓 | |
| 一組合員ニ對スル貸付最高限度 | 三、〇〇〇圓 | |
| 一組合員ニ對スル本資金貸付最高限度 | 三、〇〇〇圓 | |
| 出資一口金額 | 一〇圓 | |
| 保證金額 | 五〇圓 | |
| 拂込済出資金 | 三三圓 | |
| 地 主 | 農 業 | 地 主 |
| | 自 作 | 一八 |
| 農 業 | 自 小 作 | 一五 |
| | 小 作 | 三 |
| 林 業 | 林 業 | 五 |
| | 漁 業 | 二 |
| 商 工 業 | 商 工 業 | 八 |
| | 其ノ他 | 二 |
| 合 計 | 區域内組合員數 | 三八 |
| | 經由信用組合加入者 | 三二 |
| 要整理組合員 | 同加入者 | 二六 |
| | 未加入者 | 二 |

左記書類添附ノコト

- (一) 負債整理資金借入組合員調(當金庫所定ノ様式ニ依ルコト)
- (二) 共同事業其他施設計畫(組合員經濟更生計畫ノ實現及組合貸付金ノ回收ノ爲組合ニ於テ行フ諸事業及施設ノ要領デアツテ様式ハ任意ノコト)
- (三) 規約

共同事業其ノ他施設計畫

- 一、負債償還積立金造成ノ爲ニスル共同事業
 - (一) 稚蠶用共同桑園ノ經營
 - 本村字何處ノ原野ニ反歩ヲ購入シ其ノ開墾及爾後ノ肥培管理ハ組合員ノ勞力奉仕ニ依リ年六拾圓以上ノ收益ヲ上ゲントス
 - (二) 部落道水路修繕請負
 - 部落道水路修理ヲ組合ニ於テ請負ヒ全員出役奉仕シ雜費控除ノ殘金ヲ積立金トス
- 二、組合員經濟更生計畫實現ノ爲ニスル事業
 - (一) 柑橘害蟲共同驅除
 - 害蟲驅除計畫ヲ樹テ藥品藥液ノ共同購入調製及其ノ驅除施行ヲ組合主宰ノ下ニ共同實施ス
 - (二) 柑橘苗木共同購入
 - 果園新設者ノ必要苗木ハ村農會ニ委囑シ共同購入ヲ斡旋ス
 - (三) 堆肥舍建築資金ノ斡旋
 - 堆肥舍建築ヲ要スル組合員ニ百圓以内資金ノ借入ヲ斡旋シ三ヶ年間ニ四十棟ノ建築ヲ完了セントス

(四) 畜牛購入資金ノ斡旋

信用組合ト提携シ畜牛購入資金ノ融通ヲ斡旋シ無畜農家十八戸ニ繋畜農業ヲ行ハシム

三、貸付金回收ノ事業

- (一) 米、麥、繭(農産物)販賣控除貯金ノ管掌
 - 組合員ハ米、麥、繭ノ販賣ヲ産業組合ニ委託シ各組合員ノ年賦償還金額ニ應ジ産業組合ト協定シ其ノ販賣代金中ヨリ控除貯金セシメ償還金ニ充當スルコトヲ組合ニ於テ管掌スルコトトス
- (二) 月掛貯金ノ管掌
 - 整理組合員ノ收入雜多ニシテ生産物販賣控除貯金ノミニテハ年賦償還金ノ一倍一分ニ相當スル金額ノ貯金困難ナルモノハ更ニ其ノ不足額ニ付月掛貯金ヲ行フコトトシ集金及其ノ管理ヲ組合ニ於テ管掌ス

負債整理資金借入組合員調 (一)

一 家族及傭人

組合員 武 智 良 平 番號 一

| 家 庭 内 = 在 者 | | | | 家 庭 外 = 在 者 | | | | | |
|-------------|-----|-----|-----|-------------|---------|-----|-----|-----|---------------|
| 氏 名 | 年 齡 | 続 柄 | 主 務 | 備 考 | 氏 名 | 年 齡 | 続 柄 | 主 務 | 備 考 |
| 武 智 良 平 | 四五 | 戸 主 | 農 業 | | 全 | 三 郎 | 七 | 三 男 | |
| 全 美 智 子 | 三八 | 妻 | 全 | | | | | | |
| 全 繼 夫 | 二二 | 長 男 | 全 | | 武 智 次 郎 | 一八 | 次 男 | 職 工 | 大 阪 鐵 工 所 勤 務 |
| 全 次 子 | 二〇 | 次 女 | 家 事 | | | | | | |
| 全 花 子 | 一四 | 三 女 | 學 生 | 女 學 校 通 | | | | | |

「主たる業務欄」ハ例ヘバ農耕、養蠶、漁業、炭焼、大工、左官、日傭、出稼、奉公、吏員、教員等記入ノコト
 「備考欄」ハ公職關係、隱居、遊學、應召等ヲ記入ノコト
 二 土地ノ所有及貸借

| 原野 | 山林 | 宅地 | 畑 | | 田 | | 自作地 | 小作地 | 貸付地 | 小作地 | | 契約小作料 (借地料) | | 貸付地 | | 契約小作料 (貸地料) | |
|----|------|------|----|------|----|----|-------|-------|-------|-----|---------------|-------------|-----|-----|-------------|-------------|--|
| | | | 其他 | 桑園 | 濕田 | 乾田 | | | | (イ) | (ロ) | (イ) | (ロ) | | | | |
| | 五、〇〇 | 100坪 | | 五、〇〇 | | | 一、五〇反 | 九、五〇反 | 一、〇〇反 | 米 | 石斗升 一、四、二〇 | | | 米 | 石斗升 一、五〇 | | |
| | | | | | | | | | | | | 四、〇〇 | | | | | |

(イ)ハ物納契約ノ場合ノ品名 (ロ)ハ物納數量 (ハ)ハ金納ノ場合ノ金額

負債整理資金借入組合員調 (二)

三 收入

甲 生産物收入

組合員 武智良平 番號 一

| 品名 | 經營規模 | 最近一ケ年間ニ於ケル實績 | | | 平年ニ於ケル數量 | | |
|----|------|--------------|-------|------|----------|-------|--------|
| | | 生産數量 | 販賣數量 | 販賣金額 | 生産數量 | 販賣金額 | 販賣可能數量 |
| 米 | 三反 | 三、五石 | 三、七石 | 四二圓 | 三、五石 | 三、七石 | |
| 麥 | 10反 | 一五、〇石 | 一一、〇石 | 110圓 | 一五、〇石 | 一一、〇石 | |
| 蠶 | 100瓦 | 六〇、〇貫 | 六〇、〇貫 | 300圓 | 六〇貫 | 六〇貫 | |
| 計 | | | | 九三圓 | | | |

米穀、雜穀、果實、蔬菜、繭、畜產物、水産物、加工品、副業生産品等多少トモ販賣スル生産物ハ全テ記入ノコト但シ米及麥ハ販賣スルモノナキ場合ト雖モ記入ノコト

「經營規模欄」ハ作物ノ作付反別、家畜ノ飼育頭數、蠶種ノ掃立數量其ノ他之ニ準ズル事項記入ノコト

「販賣數量」「販賣金額」「販賣可能數量」欄ニハ收納小作料中ノ販賣部分ヲモ包含セシムルコト

乙 現金收入 (自昭和十三年一月一日 至昭和十三年十二月三十一日 一ケ年間實績)

| 労働賃銀 | 金額 | 備考 |
|----------------|-------|----|
| 労働種類 日傭 従事者 繼夫 | 六〇、〇〇 | |

(イ)借入先ノ市町村内外ノ別 (ロ)普通農家地主、金貸、商店、親戚等ノ別 (ハ)普通貸借未拂醫療費、掛買代金、頼母子(無盡)等ノ別及特定ノ用途判明ノモノハ用途

六 負債ノ整理計畫

| 記號 | 借入先 | 現在負債額 | 免除額 | 内入豫足額 | | 殘負債額 | 利率 | 償還期間 | 擔保又ハ證 |
|----|---------|-------|-------|-------------|-----|-------|-----|------|-------|
| | | | | (イ) | (ロ) | | | | |
| 1 | 小山松藏 | 500 | 200 | | 300 | | | | |
| 2 | 稻田作藏 | 700 | 500 | (400) | | | | | |
| 3 | 田中金作 | 1,100 | 300 | 200 | | | | | |
| 4 | 町野商造 | 500 | 200 | 300 | | | | | |
| 5 | 信用組合 | 300 | 100 | | | 300 | 年四分 | 十五年賦 | 保證 |
| 6 | 總代野田 無盡 | 400 | 300 | 100 | | | | | |
| 7 | 總代松山 無盡 | 1,000 | 600 | 300 | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | |
| 計 | | 4,500 | 1,400 | 1,500 (400) | 300 | 1,000 | | | |

負債整理資金借入組合員調 (四)

七 整理後ノ償還計畫

組合員 武 智 良 平 番號 一

| 記號 | 借入先 | 金額 | 引當財源 | 拂込期間 | 毎年拂込月日及金額 |
|----|--------|--------|--------|--------------------------|-----------------|
| ○ | 負債整理組合 | 1,500 | 米麥販賣代金 | 昭和十四年六月ヨリ 昭和十九年十二月迄 | 毎年 六月二五日 七五圓〇四錢 |
| | 日本勸業銀行 | 500 | 全上 | " 二十四年六月ヨリ " 二十八年十二月迄 | 六月三〇日 三一圓四七錢 |
| | 産業組合 | 300 | 繭販賣代金 | " " | 六月二五日 三三圓三九錢 |
| | 乙山村 | 350 | 米麥販賣代金 | " 二十四年二月ヨリ " 二十五年八月迄 | 八月一日 二〇圓 |
| 計 | | 2,650圓 | | | 2,650圓 |

負債整理資金ノ利率ハ年四分一厘トス

不要整理負債ニ付テモ記入ノコト

毎年拂込金額ハ元金ノミ記入ノコト但シ元利均等年賦償還ノトキハ年賦金ヲ記入ノコト

八 經濟更生ノ爲特ニ實行スベキ具體的事項

- 1 本年ヨリ山林ヲ開墾シ果樹園三反歩ヲ經營ス
- 2 肥料トシテ購入スルモノヲ撒大豆粕、糠等ヲ飼料トシテ購入肥効大ナル厩肥ヲ造リ先ヅ桑園能率ヲ増シ反當三十貫收繭ヲサントス
- 3 飲食費ノ野菜類ハ間作及開墾地ヲ自給シ低減ヲ圖ル

負債整理資金借用書

二六二

一、何 圓也

右金額ハ農村負債整理資金特別融通及損失補償法第一條第一項ノ規定ニ依ル負債整理資金トシテ左記條項ニ依リ正ニ借用候也

記

第一條 貸付金ハ預金部資金トス

第二條 貸付金ハ負債整理資金ニ使用スルモノトス

第三條 本借入金ハ昭和 年 月 日ヨリ同年月日迄据置キ昭和 年 月 日ヨリ同 年 月 日迄ニ其ノ元利金ヲ均等償還スルモノトス

第四條 本借入金ノ利率ハ年三分八厘トス

第五條 据置期間中ノ利息ニシテ昭和 年 月 日迄ノ分ハ 月 日迄ニ爾後ノ分ハ六月毎ニ拂込ムヘキモノトス

第六條 年賦金ハ毎年左ノ通り拂込ムヘキモノトス

十二月二十五日

一金

六月二十五日

第七條 元利金ハ前三條ノ期間迄ニ直接債權者ニ又債權者ノ金庫事務ヲ取扱フ者(村金庫)ニ拂込ムモノトス

第八條 債務者ハ本契約ニ基ク債務ヲ擔保スル爲債權者、債務者協議ノ上權利質トシテ別紙ノ案ニ依リ擔保差入書ヲ作成シ相當ノ貸付債權及之ニ附隨スル擔保ヲ債權者ニ提供シ(又ハ個人保證書ヲ提供)スルモノトス

前項ノ擔保設定又ハ之ニ伴フ登記其他ノ對抗要件完備スル迄ハ擔保ノ完備セザル金額ニ付組合ノ理事全員ノ個人ノ資格ヲ以テスル連帯保證書ヲ債權者ニ提供スルモノトス

第九條 債務者ガ期限前本借入金ノ全部又ハ一部ノ辨濟ヲ提供シタルトキト雖債權者ハ之ガ受領ヲ拒ムコトヲ得ザルモノトス

第十條 債權者ハ債務者左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ期間前ト雖元利金ノ全部又ハ一部ヲ即時償還セシムルコトヲ得

ルモノトス

一、債務者ガ資金ヲ目的以外ニ使用シタルトキ又ハ借入後長期ニ亘リ資金ヲ借入ノ目的ニ使用セザルトキ

二、債務者ニ於テ役員其他特種ノ關係者ニ對シ不當ニ利益ヲ得セシムル等其ノ資金ノ利用公正ナラズト認メラルルトキ

三、負債整理事業資金ニ餘裕ヲ生ジタルト認メラル、トキ

四、組合員ヨリ本借入金ヲ以テスル貸付金ノ返済ヲ受タルトキ

五、債務者ノ財産(擔保ニ提供セル擔保權ノ目的物ヲ含ム)又ハ擔保トシテ提供シタル債權ノ第三債務者ノ財産(其ノ債權ニ

附隨スル擔保權ノ目的物ヲ含ム)ニ對シ第三者ヨリ差押假差押又ハ競賣ノ申立アリタルトキ

六、債權者ニ於テ其ノ債權ヲ侵害セラルベキ事實又ハ行爲アリト認メタルトキ

七、元利金ノ全部又ハ一部ノ拂込ヲ怠リタルトキ

八、解散ノ事由發生シタルトキ又ハ解散ヲ命ゼラレタルトキ

九、其ノ他本契約ノ條項ニ違反シタルトキ

前項第二號ノ場合ニ於テハ債權者ハ豫メ地方長官ノ認可ヲ受クルモノトス

第十一條 債務者辨濟期日(前條ノ規定ニ依ル償還期日ヲ含ム)迄ニ元利金ノ支拂ヲ爲サザルトキハ辨濟スベキ金額ニ對シ百圓

ニ付日歩貳錢ノ割合ヲ以テ遅延利息ヲ支拂フモノトス

第十二條 債權者主務大臣又ハ縣知事(預金部及村長)ニ於テ必要アリト認ムルトキハ何時ニテモ債務者ノ資産負債及事業ノ狀

況擔保トシテ提供セル債權之ニ附隨スル擔保ノ目的物ノ實況等ヲ調査シ又ハ債務者ニ對シ必要ナル報告ヲ求ムルコトヲ得ル

モノトス

二六三

第十三條 債權者ハ債務者左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ債務者ニ對シ増擔保又ハ代リ擔保ヲ提供セシムルコトヲ得ルモノトス

- 一、擔保ノ價格著シク減少シ又ハ減少スルノ虞アルトキ
 - 二、其ノ他債權者ニ於テ債權保全ノ爲必要アリト認メタルトキ
- 以上

昭和 年 月 日

郡 村大字 番地
責任 負債整理組合

組合長理事 氏

名 ㊟

村長

擔保差入保證書

何負債整理組合ガ昭和 年 月 日附負債整理資金借用書ニ基キ何村ニ對シ負擔スル金何圓也ノ債務ニ付債務者タル組合ニ於テ右借用書記載ノ通貴村ニ對シ相當ノ擔保ヲ提供シ之ニ伴フ登記其ノ他ノ對抗要件ヲ完備スル迄ハ擔保ノ完備セザル金額ニ付拙者等ニ於テ債務者タル組合ガ右借用書記載ノ通り正ニ返済スルコトヲ保證致候

追而若シ萬一債務者タル右組合ニ於テ期日ニ辨濟ヲ怠リタル節ハ拙者等ニ於テ之ト連帶シテ其ノ履行ノ責ニ任ズベク候

昭和 年 月 日

住 所

某 ㊟

何々村長

擔保差入書

末尾記載ノ債權及之ニ附隨スル擔保ハ其ノ證書ト共ニ昭和 年 月 日附負債整理資金借用書ニ基キ當組合ガ貴村ニ對シ負擔スル債務金 圓也ノ擔保トシテ契約第六條ニ依リ差入候事實正也然ル上ハ左記條項相違ナク履行可致爲後日本證書差入候也

記

第一條 擔保ニ供シタル債權又ハ之ニ附隨スル擔保權ノ目的物若ハ保證人等擔保ニ付變動ヲ生ジタルトキハ其ノ原因ノ如何ヲ問ハズ直ニ其ノ旨ヲ貴村長ニ通知スベシ

第二條 擔保ニ供シタル債權ノ第三債務者ヲシテ其ノ債務ニ附隨スル擔保ノ目的タル土地ノ上ニ建物其ノ他ノ工作物ヲ築造シ其ノ他此ノ擔保權ノ目的タル不動産其ノ他ノモノノ現狀ヲ變更セントスルトキハ豫メ貴村長ノ承諾ヲ受ケシムベシ擔保ニ供シタル債權ニ附隨スル擔保權ノ目的タル不動産其他ノモノヲ處分シ又ハ之ニ付物權若ハ賃借權等ノ權利ノ設定移轉等ヲ爲サントスルトキニ付亦同ジ

第三條 前條ノ外擔保ニ供シタル債權ノ保證人ヲ變更シ其ノ他債權ニ影響ヲ及ボスベキ行爲ヲ爲サントスルトキハ豫メ貴村長ノ同意ヲ仰グベシ

昭和 年 月 日

郡 村大字 番地
責任 負債整理組合

組合長理事 氏

名 ㊟

村長

殿

質入承諾書

何負債整理組合ノ拙者(等)ニ對スル左記ノ債權及之ニ附隨スル擔保ヲ其ノ證書ト共ニ何村ニ對シ昭和 年 月 日附負
債整理資金借用書ニ基ク債務ノ擔保トシテ差入ノ儀拙者(等)ニ於テ何等異存無之正ニ承諾候也

追而擔保ニ供シタル債權ノ辨濟ニ當リテハ豫メ村長ノ指揮ヲ受ケタル上ニ非ザレバ何負債整理組合ニ支拂ヒ致間敷ク候
記

| 證書日附 | 現在債務金額 | 擔保 | 債務者氏名 |
|------|--------|----|-------|
| 年月日 | | | |

昭和 年 月 日

右

郡 村大字 番地

第三債務者 氏

名

何負債整理組合 組合長

村長

借用證書 (有擔保貸付ノ場合ノ例)

一金

借入ノ日 昭和 年 月 日

右之金額正ニ借用仕候就而ハ法令規約諸規程誓約事項及左記契約ヲ遵守シ確實ニ履行可致候

一、本借用金ハ農村負債整理組合法ノ規定ニ依ル負債整理資金ニ使用可致候

二、前記ノ借用金ハ別記償還表通り貴組合ヘ持參ノ上御返濟可申候

三、利息ハ年 分 トシテ支拂申スベク候

四、返濟期日又ハ期限前返濟ヲ請求セラレタルトキ貴組合ノ指定期日ニ拂込ヲ怠リタルトキハ其期日ノ翌日ヨリ現入金ノ日迄

拂込ムベキ金員ニ對シ百圓ニツキ壹日金 錢ノ割合ヲ以テ遅延利息ヲ支拂申スベク候

五、萬一右期日ヲ怠リ之ガ爲メ生ジタル御督促ノ費用ハ即時支拂申スベク候

六、擔保物ノ實況ニツキ検査ヲ爲サル、トキ若クハ報告ヲ求メラル、トキハ何時ニテモ御要求ニ應ジ申スベク候

七、左ノ場合ニハ期限ノ利益ヲ失ヒ御要求次第即時元金並ニ利息ヲ返濟申スベク候

一、本借用金ヲ前記用途外ニ使用シタルトキ

一、貴組合ヲ脱退シタルトキ

一、第三者ヨリ假差押若クハ強制執行ヲ受ケ又ハ競賣ノ申立ヲ受ケタルトキ

一、此債權ヲ侵害スベキ行爲アリト御認メアリタルトキ

一、法令規約誓約事項又ハ本契約ニ違反シタルトキ

八、前項ノ場合ニ於テハ民事訴訟法又ハ競賣法ニ據リ擔保物件ヲ競賣セラル、ト又本契約ニヨリ擔保物件ノ處分ニ先タチ他ノ

所有財産ニ就キ強制執行ヲ受クルト又兩者相併合シテ執行セラル、ト總テ債權者ノ御任意タルベク候

九、擔保ノ現状若クハ其ノ所有權ニ變動ヲ生ジ又ハ原因ノ如何ヲ問ハズ其價格ヲ減ジ又ハ減セントスル事柄アルトキハ直ニ其旨ヲ貴組合ヘ通知シ増抵當ヲ差入ル、等總テ貴組合ノ御差圖ニ從ヒ申スベク候

十、借入金ノ擔保トシテ別表ノ物件ヲ差入申候

十一、保證人 前記ノ債務ヲ保證致候

十二、債務者ニ於テ債務ノ履行ヲ爲サザルトキハ保證人ハ民法第四百五十二條第四百五十三條ノ權利ヲ主張セズ直チニ其債務ヲ辨濟申スベク候

十三、債務者ハ債權者ニ屬セル本契約ノ權利ヲ何市町村ヘ賣讓渡ヲ爲シ又ハ抵當權、質權等ノ目的ト爲ス事ニ付異議更ニ無之候

十四、本契約不履行ニ因リ擔保物件ヲ競賣ニ付セラル、場合ニ於テ擔保物件全部ヲ一括シ又ハ便宜ノ集團毎ニ區分シテ競賣ニ附セラル、等總テ貴組合ノ任意タルベキコトヲ豫メ承諾致候

十五、保證人又ハ擔保權設定者ガ本債務ノ一部ヲ辨濟シ貴組合ニ代位スル場合ニ於テ代位者ハ代位ニ依リ取得スベキ抵當權ヲ無償ニテ貴組合ニ讓渡シ貴組合ヲシテ其債權ノ全額ニ付優先權ヲ行フコトヲ得セシムベク候

十六、本契約ニ付争ノ生ジタルトキハ何區裁判所ノ裁判ヲ受クベキコトヲ當事者一同ハ合意致申候

昭和 年 月 日

| | | | |
|-------|---|-----|----|
| 縣 | 郡 | 村大字 | 番地 |
| 債主 | | | |
| 縣 | 郡 | 村大字 | 番地 |
| 連帶保證人 | | | |
| 縣 | 郡 | 村大字 | 番地 |

何責任何負債整理組合 御中

(物件表示、年次表添附)

借用證書 (無擔保貸付ノ場合ノ例)

一金

借入ノ日 昭和 年 月 日

右之金額正ニ借用仕候就而ハ法令規程諸規程警約事項及左記契約ヲ遵守シ確實ニ履行可致候

一、本借入金ハ農村負債整理組合法ノ規定ニ依ル負債整理資金ニ使用可仕候

二、前記ノ借入金ハ別記償還表通り貴組合ヘ持參ノ上御返済可申候

三、利息八年 分 トシテ支拂申スベク候

四、返済期日又ハ期限前返済ヲ請求セラレタルトキ貴組合ノ指定期日ニ拂込ヲ怠リタルトキハ其期日ノ翌日ヨリ現金入金ノ日迄拂込ムベキ金員ニ對シ百圓ニツキ壹日金 錢ノ割合ヲ以テ遅延利息ヲ支拂申スベク候

五、萬一右期日ヲ怠リ之ガ爲メ生ジタル御督促ノ費用ハ即時支拂申スベク候

六、左ノ場合ニハ期限ノ利益ヲ失ヒ御要求次第即時元金並ニ利息ヲ返済申スベク候

一、本借入金ヲ前記用途外ニ使用シタルトキ

一、貴組合ヲ脱退シタルトキ

一、此債權ヲ侵害スベキ行爲アリト御認メアリタルトキ

一、法令規約誓約事項又ハ本契約ニ違反シタルトキ

七、保證人

前記ノ債務ヲ保證致候

(五)仕譯 仕譯トハ取引ヲ記帳スルニ當ツテ其ノ取引ニ勘定科目ヲ設ケ一定ノ理論ニ基イテ借方(受入)貸方(支拂)ニ區分スル方法ヲ總勘定元帳ニ記載スル準備的行爲デアアル

二 決算上ノ心得

- (一)組合ハ多クノ場合毎年一回十一月卅一日現在ヲ以テ一事業年度決算ヲ行ヒ財産目錄貸借對照表、事業報告書及剩餘金處分案ヲ作成シナケレバナラヌ
- (二)決算ヲ行フニハ 先ヅ其ノ年度内ニ於テ行フベキ事業ノ締括リヲ爲スノデアアルカラ年度内ニ於テ收入スベキモノハ收入シ支拂フベキモノハ支拂フ爲サネバナラヌ
- (三)次ニ所有ノ財産ニ付棚卸ヲシナケレバナラヌ。即チ所有財産ノ現在價格ヲ評價シ特ニ土地、建物、備品、有價證券、貸付債權等ヲ嚴重ニ評價シ、若シ帳簿上ノ價格ガ時價ヨリ超過シテ居ルトキハ之ヲ時價ニ減價銷却セネバナラヌ。而シテ減價銷却ヲ行フニハ (1)時價ト原價トヲ比較シテ何レカ其ノ低キ方ニ依ルコト (2)豫想シ得ル損失ハ計上シ、豫想セル利益ハ計上セザルコトヲ根本トシテドコモデモ財産ノ堅實ヲ期スル様ニシナケレバナラヌ
- (四)未拂利息 其ノ年度内ニ經過シタ借入金利息ガ翌年度ニ入ツテ仕拂ハレル場合、例ヘバ其ノ年九月ニ借入レタ金ノ利息デ其ノ支拂期ガ翌年ノ二月ニナツテ居ル場合ハ四ヶ月分ノ利息ハ年度内經過利息デアアル。又年度内ニ支拂期ガ到來シテ居ルニ拘ラズ何等カノ事情ニ依ツテ未ダ支拂ニ至ラナイ利息等ハ共ニ未ダ現金ハ支拂ツテ居ナクテモ當然支拂ノ義務生ジテキルノデアアルカラ必ズ之ヲ其ノ年度ノ損失トシテ計上シ之ヲ「未拂利息」勘定ト振替ヘテ組合ノ負債トシテ置クノデアアル
- (五)未收入利子 其ノ年度内ニ經過シタル預金利息、有價證券利息、貸付金利息未ダ受入レテ居ナイモノハ前項ノ場合ト同様ノ計算ニ依ツテ之ヲ「未收利息」トシテ處理スルノデアアルガ此ノ場合ニハ「未拂利息」ト反對ニ未ダ現實ニ收入シナイモノヲ利益ニ計上スルノハ不堅實トナルカラ補助簿ニ於テ計算記帳スルコトハ必要ダガ利益ニ計上シテハナラナイ
- (六)棚卸ノ計算 未收利息、未拂利息ノ計算ガ出來タナラバ之ニ基キ夫々決算記帳ヲ行フノデアアル

三 決算手續及順序

- (一)棚卸及未拂利息 未收利息等ノ計算ガ出來タナラバ之ニ基キ關係ノ補助簿、日記帳總勘定元帳ニ記帳ヲスルノデアアル
- (二)試算表ヲ作り 總勘定元帳ノ記帳ノ正確ナルコトヲ確メル
- (三)補助簿ノ各口座ヲ締切リ 其ノ殘高ノ合計ト總勘定元帳ノ當該口座ノ殘高トヲ突合セル。例ヘバ貸付金臺帳ノ各人別ノ貸付殘高ヲ合計シ之ハ總勘定元帳ノ「貸付金」口座ノ殘高ト必ズ一致スベキモノデアアルカラ之ヲ突合セ調査スルノデアアル
- (四)日記帳ノ「受入」「支拂」ノ各合計ヲ算出シ殘高ヲ求メテ締切ルコト
- (五)總勘定元帳ニ新規ニ「總損益勘定」ト「資産負債勘定」ト云フ二口座ヲ設ケル
- (六)總勘定元帳ノ各口座中「殘高」ノアル口座ニ付テ夫ガ資産勘定カ又ハ負債勘定デアアル場合ハ其ノ口座ノ「摘要」欄ニ「資産負債勘定ヘ」ト朱記シ且其ノ殘高ヲ受拂反對ニ朱記シ「受」「拂」ヲ平均セシメテ締切ルコト
- (七)總勘定元帳ノ口座ガ損益勘定科目ノ場合ハ摘要欄ニ「總損益勘定ヘ」ト朱書シ資産負債勘定ト同様殘高ヲ受拂反對ニ朱記シテ締切ルコト

註

- 總勘定元帳ニ設ケラレタ各口座「勘定科目」ガ資産負債勘定デアアルカ又損益勘定デアアルカハ次ニ依ツテ區別スルコト
- イ 資産負債勘定 物ノ價值ノ交換ニヨツテ財産ニ變化ヲ來スモノ
 - 例 未拂出資金、當座預金、定期預金、備品金、出資金、負債償還積立金、貸付金、未收利息、未拂利子
- ロ 損益勘定 價值ノ交換ニヨツテ財産ニ増減ヲ來スモノ
 - 例 寄附金、組合費、貸付金利子、預金利子、消耗品、旅費、通信費、諸給料、借入金利子、備品減價償却等
- (八)總勘定元帳ノ各口座ノ損益ニ屬スル勘定ハ前記ノ締切手續ヲ爲スト同時ニ新ニ設ケタ「總損益勘定」口座ニ轉記スルコト。即チ「總損益勘定」口座ヘ、損益ニ屬スル各勘定ノ朱記ト反對ニ轉記シ摘要欄ハ各損益ノ勘定科目ヲ記入スルコト

- (九) 資産負債ニ屬スル勘定ハ新ニ設ケテ「資産負債勘定」口座ヘ朱記ト反對ニ、損益勘定ノ場合ト同様ニ轉記スルコト
- (十) 日記帳ノ現金残高ヲ總勘定元帳ノ「資産負債勘定」口座ノ「仕拂」ニ轉記スルコト
- (十一) 「總損益勘定」口座ノ(受)(拂)各合計ノ差額ヲ算出シ受人多キトキハ「本年度剩餘金」支拂多キトキハ「本年度損失金」ト摘要欄ニ朱記シ「受」「拂」平均セシメテ縮切ルコト
- (十二) 「總損益勘定」口座ノ「剩餘金」又ハ「損失金」ヲ「資産負債勘定」口座ヘ「總損益勘定」口座ノ朱記ト反對ニ轉記スルコト。即チ剩餘金ナラバ「總損益」口座ノ「支拂」ニ朱記セラレテアルカラ之ヲ「資産負債勘定」ノ「受入」ニ記載スルコト。損失金ナラバ「總損益」口座ノ「受入」ニ朱記セラレテアルカラ之ヲ「資産負債」勘定ノ「支拂」ニ記載スルコト
- (十三) 「資産負債勘定」口座ノ「受」「拂」ノ各合計ヲ爲セバ相一致スルヲ以テ縮切ヲ爲スコト。(若シ「受」ノ合計ト「拂」ノ合計ガ一致シナイトキハ誤記、誤算アルヲ以テ調査スルコト)
- (十四) 以上「資産負債」勘定口座ヨリ貸借對照表、財産目錄ヲ作成シ「總損益」勘定口座ヨリ損益計算表ヲ作成シ其ノ他總勘定元帳、組合員名簿及補助簿カラ事業報告書ヲ作成スルコト
- (十五) 總勘定元帳ノ「資産負債勘定」科目ヲ次年度ノ總勘定元帳ノ各座ニ繰越シ現金ハ日記帳ニ繰越スコト

四 記帳例示

取引例題 { 1、日記帳ヲ「日」總勘定元ヲ「元帳」ト省略記入ス }
 2、横線及△印ハ朱書スルコト

- 一 昭和九年一月十日設立認可ヲ受ク
- 二 一月十五日 甲野乙三郎外十九名ヨリ左記ノ通り出資第一回拂込ヲ受ク(日 元 組合員名簿)
- 出資口數 二十口(各人一口宛)
- 出資一口ノ金額 二十圓

第一回拂込金額 (四十圓(一口ニ付二圓宛))

- 三 全月全日 信用組合ヘ當座預金トシテ二十圓ヲ定期預金トシテ二十圓ヲ預入ス(日 元 定期預金台帳、當座預金台帳)
- 一 全月二十日 信用組合ヨリ當座預金五圓ヲ引出シ左記ノ通り購入ス(日 元 出資口數)
- 木村印刷所ヨリ帳簿(二圓)諸用紙(一圓)ヲ購入ノ上支拂ス
- 大木印刷店ヘ組合印組合長印一圓五拾錢ヲ支拂フ(日 元 當座 預金台帳)所有物台帳
- 一 二月一日 更生信用組合ヨリ火鉢三箇(見積價格三圓)ノ寄附ヲ受ク(日 元 所有物台帳)
- 一 全 日 左ノ通り補助金ヲ受ク(日 元 當座預金台帳)

更生村 十圓
 更生村農會 五圓

上記ノ内十圓ヲ信用組合ノ當座預金トス

- 一 全 日 組合長縣廳ヘ出頭ノ爲旅費實費三圓五十錢ヲ支拂フ(日 元)
- 一 三月二十日 左記ノ通り負債ノ條件緩和成立ス(條件緩和轉進台帳)

| 負債元高 | 延滞利息 | 元利合計 | 償還方法 | 利率 | 擔保 | 債權者 |
|--------------------------------------|------|----------------|--------------------|-------|------|-------------------|
| 甲野乙三郎 前 250 ^円 後 230 | 50 | 300 230 | 一年定期 十年賦均等償還 | 年七歩 | 田三反上 | 有山 彦造 |
| 乙村 丙三 前 1,200 後 1,200 | 100 | 1,300 1,200 | 一年定期 一年定期 | 年八分三厘 | 田二反上 | 黒田 助七 |
| 野田 耕作 前 300 後 150 | 95 | 395 150 | 一年定期 一年定期 | 年八歩 | | 渡部 昇 |
| 山村 林吉 前 500 後 500 | — | 500 500 | 一年定期 一年定期 | 年七歩 | 田一反 | 越智 茂一 |
| 内浦 浪道 前 175 後 80 | — | 175 80 | 五分分(一回5圓) 漸消一時拂 | | | 黒田七助 發起 頼母子 |

| | | | | | | |
|-----|---------|----------------------|----------|----------|------|---|
| 331 | 幹旋實費 | 實費支拂 春日秋平 | | 3:00 | | |
| | | △日 計 | 9:00 | 9:00 | 0 | |
| | | △累 計 | 464:00 | 467:99 | 2:00 | ㊦ |
| 410 | 借入金 | 政府資金借入 更生村 | 2,800:00 | | | |
| " " | 貸付金 | " 貸付甲野乙三郎 | | 1,000:00 | | |
| " " | " | " 乙村丙三 | | 400:00 | | |
| " " | " | " 野田耕作 | | 150:00 | | |
| " " | " | " 山村林吉 | | 100:00 | | |
| " " | " | " 内海浪道 | | 80:00 | | |
| " " | " | " 春日秋平 | | 700:00 | | |
| " " | " | " 夏井冬吉 | | 370:00 | | |
| | | △日 計 | 2,800:00 | 2,800:00 | | |
| | | △累 計 | 3,269:00 | 3,267:00 | 2:00 | ㊦ |
| 620 | 未拂出資金 | 第二回拂込甲野乙三郎外19名一口=付1回 | 29:00 | | | |
| " " | 組合費 | 上半期分 同人 | 4:00 | | | |
| " " | 負債償還積立金 | 4,5,6月分 @¥30 同人 | 6:00 | | | |
| " " | 郵便貯金 | 預入 更生郵便局 | | 6:00 | | |
| " " | 通信費 | 電話料 切手代 " | | 1:50 | | |
| " " | 貸付金利息 | 受入 甲野乙三郎外6名 | 22:40 | | | |
| " " | 諸給料 | 上半期分 石山書記 | | 10:00 | | |
| " " | 當座預金 | 預入 信用組合 | | 30:00 | | |
| | | △日 計 | 52:40 | 47:50 | 4:90 | |
| | | △累 計 | 3,321:40 | 3,314:50 | 6:90 | ㊦ |
| 731 | 當座預金 | 引出 信用組合 | 21:00 | | | |
| " " | 借入金利息 | 上半期分支拂更生村 | | 21:00 | | |

1 日 記 帳

注意 1. 元帳へ轉記シタル時ハ元帳丁數欄ニ元帳丁數ヲ記入ノコト
(本例ニテハ便宜レス)
2. 摘要ハ成可詳細ニ記入ノコト

| 年月日 | 勘定科目 | 元帳丁數 | 摘要 | 受入 | 仕拂 | 現金残高 | 取扱者印 |
|-------|---------|------|-------------------|--------|--------|------|------|
| 9 115 | 出資金 | レ | 引受 甲野乙三郎外19名 | 400:00 | | | |
| " " | 未拂出資金 | レ | 同上 未拂同人 | | 400:00 | | |
| " " | 同上 | レ | 第一回拂込 20口分(口2圓)同人 | 40:00 | | | |
| " " | 當座預金 | レ | 預入 信用組合 | | 20:00 | | |
| " " | 定期預金 | レ | " 同上 | | 20:00 | | |
| | | | △日 計 | 440:00 | 440:00 | 0:00 | ㊦ |
| 1 20 | 當座預金 | レ | 引出 信用組合 | 5:00 | | | |
| " " | 消耗品費 | レ | 帳簿用紙購入 木村印刷所 | | 3:00 | | |
| " " | 備品 | レ | 印刷代 大木印刷店 | | 1:50 | | |
| | | | △日 計 | 5:00 | 4:50 | 50 | |
| | | | △累 計 | 445:00 | 444:50 | 50 | ㊦ |
| 2 1 | 寄附金 | レ | 臺附火鉢3ヶ 信用組合 | 3:00 | | | |
| " " | 備品 | レ | 同上 見積價格 | | 3:00 | | |
| " " | 補助金 | レ | 補助 更生村 | 10:00 | | | |
| " " | " | レ | " 更生村農會 | 5:00 | | | |
| " " | 當座預金 | レ | 預入 信用組合 | | 10:00 | | |
| " " | 旅費 | レ | 縣廳行 組合長 | | 3:50 | | |
| | | | △日 計 | 15:00 | 13:50 | 1:50 | |
| | | | △累 計 | 460:00 | 458:00 | 2:00 | ㊦ |
| 3 31 | 負債償還積立金 | レ | 12,3 甲野乙三郎外月分 19名 | 6:00 | | | |
| " " | 郵便貯金 | レ | 同上ヲ貯金 更生郵便局 | | 6:00 | | |
| " " | 幹旋實費 | レ | 實費受入 野田耕作 | 3:00 | | | |

2. 總勘定元帳 注意

1 日記帳ヨリ轉記シタル時ハ必ズ日記帳
丁數欄ニ日記帳丁數ヲ記入ノコト
2 摘要ハ可成詳細記入ヲ可トス

| イ 出資金勘定 | | | | | | | |
|---------|---|----|----------------------|-----------|--------|--------|--------------|
| 年 | 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁數 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 殘 高 |
| 9 | 1 | 15 | 引受 甲野乙三郎 20口 外19名 | レ | 400:00 | | 受 400:00 |
| | | | | | 400:00 | | 受 400:00 |
| | | | △資産負債勘定へ | | | 400:00 | |
| | | | | | 400:00 | 400:00 | |

| ロ 未拂出資勘定 | | | | | | | |
|----------|---|----|----------------------|-----------|--------|--------|--------------|
| 年 | 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁數 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 殘 高 |
| 9 | 1 | 15 | 20口分甲野乙三郎 未拂 外19名 | レ | | 400:00 | |
| | | | 第一回拂込 一口=付2圓 同上 | レ | 400:00 | | 拂 360:00 |
| | | | 第二回拂込 同上 | レ | 20:00 | | 拂 340:00 |
| | | | △資産負債勘定へ | | 60:00 | 40:00 | 拂 340:00 |
| | | | | | 340:00 | | |
| | | | | | 400:00 | 400:00 | |

| ハ 當座預金勘定 | | | | | | | |
|----------|---|----|----------|-----------|--------|--------|--------------|
| 年 | 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁數 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 殘 高 |
| 6 | 1 | 15 | 預入 信用組合 | レ | | 20:00 | 拂 20:00 |
| | | | 引出 " | レ | 5:00 | | 拂 15:00 |
| | | | 預入 | レ | | 10:00 | 拂 25:00 |
| | | | " | レ | | 30:00 | 拂 55:00 |
| | | | 引出 | レ | 21:00 | | 拂 34:00 |
| | | | " | レ | | 55:00 | 拂 89:00 |
| | | | 利子元加 | レ | | 98 | 拂 89:98 |
| | | | | | 26:00 | 115:98 | 拂 89:98 |
| | | | △資産負債勘定へ | | 89:98 | | |
| | | | | | 115:98 | 115:98 | |

| | | | | | | | |
|----|----|--|---------|----------|--------------------------|-------|-------|
| | | | △日 計 | 21:00 | 21:00 | | |
| | | | △累 計 | 3,342:40 | 3,335:50 | 6:90 | ㊦ |
| 9 | 30 | | 負債償還積立金 | レ | 7,8,9月分 甲野乙三郎 外19名 | 6:00 | |
| " | " | | 郵便貯金 | レ | 預入 更生郵便局 | | 6:00 |
| | | | △日 計 | 6:00 | 6:00 | 0: | |
| | | | △累 計 | 3,348:40 | 3,341:50 | 6:90 | ㊦ |
| 12 | 31 | | 組合費 | レ | 下半期分 全組合員 | 6:00 | |
| " | " | | 貸付金利子 | レ | 下半期分 甲野乙三郎 外6名 | 67:20 | |
| " | " | | 負債償還積立金 | レ | 10,11,12月分 全組合員 | 6:00 | |
| " | " | | 郵便貯金 | レ | 預入 更生郵便局 | | 6:00 |
| " | " | | 諸給料 | レ | 下半期分 石山書記 | | 10:00 |
| " | " | | 通信費 | レ | 通話料 更生郵便局 | | 3:00 |
| " | " | | 當座預金 | レ | 預入 信用組合 | | 55:00 |
| " | " | | 預金利子 | レ | 當座預金 利子全 | 98 | |
| " | " | | 當座預金 | レ | 利子元加 全 | | 98 |
| " | " | | 借入金利子 | レ | 下半期末拂分計上 | 6:00 | |
| " | " | | 借入金未拂利子 | レ | 下半期分利子 | 6:00 | |
| " | " | | 備品減價銷却 | レ | 火鉢 印判減價見積 | | 1:70 |
| " | " | | 備 品 | レ | 全上銷却 | 1:70 | |
| | | | △日 計 | 144:88 | 139:68 | 5:20 | |
| | | | △累 計 | 3,493:28 | 3,481:18 | 12:10 | ㊦ |

チ 補助金勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|---|--------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 2 | 1 | 補助 更生村 | | 10.00 | | | |
| " | " | " 更生農會 | | 5.00 | | 受 | 15.00 |
| | | | | 15.00 | | 受 | |
| | | △總損益勘定 | | | 15.00 | | |
| | | | | 15.00 | 15.00 | | |

リ 旅費勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|---|---------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 2 | 1 | 縣廳行 組合長 | レ | | 5.30 | 拂 | 3.50 |
| | | | | | 3.50 | 拂 | 3.50 |
| | | △總損益勘定へ | | 3.50 | | | |
| | | | | 3.50 | 3.50 | | |

ヌ 負債償還積立金勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|----|------------------------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 3 | 1,2,3 月分 甲野乙三郎 外19名 | レ | 6.00 | | 受 | 6.00 |
| 6 | 30 | 4,5,6 月分 同人 | レ | 6.00 | | 受 | 12.00 |
| 9 | 30 | 7,8,9 月分 同人 | レ | 6.00 | | 受 | 18.00 |
| 12 | 31 | 10,11,12 月分 同人 | レ | 6.00 | | 受 | 24.00 |
| | | | | 24.00 | 0 | 受 | 24.00 |
| | | △資産負債勘定へ | | | 24.00 | | |
| | | | | 24.00 | 24.00 | | |

ニ 定期預金勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|---|------------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 1 | 15 預入 信用組合 | レ | | 20.00 | 拂 | 20.00 |
| | | | | 0 | 20.00 | 拂 | 20.00 |
| | | △資産負債勘定へ | | 20.00 | | | |
| | | | | 20.00 | 20.00 | | |

ホ 消耗品勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|---|--------------------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 1 | 20 帳簿 用紙代 木村印刷所 | レ | | 3.00 | 拂 | 3.00 |
| | | | | | 3.00 | 拂 | 3.00 |
| | | △總損益勘定へ | | 3.00 | | | |
| | | | | 3.00 | 3.00 | | |

ヘ 備品勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|----|-----------------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 1 | 20 印判代 大木印判店 | レ | | 1.50 | 拂 | 1.50 |
| 2 | 1 | 寄附 火鉢3ヶ 信用組合 | レ | | 3.00 | 拂 | 4.50 |
| 12 | 31 | 減價銷却 | レ | 1.70 | | 拂 | 2.80 |
| | | | | 1.70 | 4.50 | 拂 | 2.80 |
| | | △資産負債勘定へ | | 2.80 | | | |
| | | | | 4.50 | 4.50 | | |

ト 寄附金勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|---|-------------------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 2 | 1 | 火鉢3ヶ 見積價額 信用組合 | | 3.00 | | 受 | 3.00 |
| | | | | 3.00 | | 受 | 3.00 |
| | | △總損益勘定へ | | | 3.00 | | |
| | | | | 3.00 | 3.00 | | |

ワ 貸付金勘定

| 年 月日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受入 | 支拂 | 受又ハ 拂 | 残高 |
|-----------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|
| 9 4 10 | 貸付 甲野乙三郎 | レ | | 1,000.00 | | |
| " | " 乙村丙三 | レ | | 400.00 | | |
| " | " 野田耕作 | レ | | 150.00 | | |
| " | " 山村林吉 | レ | | 100.00 | | |
| " | " 内海浪道 | レ | | 80.00 | | |
| " | " 春日秋平 | レ | | 700.00 | | |
| " | " 夏井冬吉 | レ | | 370.00 | 拂 | 2,800.00 |
| | | | | 2,800.00 | 拂 | 2,800.00 |
| | △資産負債勘定へ | | | 2,800.00 | | |
| | | | 2,800.00 | 2,800.00 | | |

カ 組合費勘定

| 年 月日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受入 | 支拂 | 受又ハ 拂 | 残高 |
|----------|-------------------|-----------|-------|-------|----------|-------|
| 6 30 | 上半期分 甲野乙三郎外19名 | レ | 4.00 | | 受 | 4.00 |
| 12 31 | 下半期分 同人 | レ | 6.00 | | 受 | 10.00 |
| | | | 10.00 | | 受 | 10.00 |
| | △総損益勘定へ | | | 10.00 | | |
| | | | 10.00 | 10.00 | | |

キ 貸付金利息勘定

| 年 月日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受入 | 支拂 | 受又ハ 拂 | 残高 |
|----------|-------------------|-----------|-------|-------|----------|-------|
| 6 30 | 上半期分 由野乙三郎外19名 | | 22.40 | | 受 | 22.40 |
| 12 31 | 下半期分 同人 | | 67.20 | | 受 | 89.60 |
| | | | 89.60 | | 受 | 89.60 |
| | △総損益勘定へ | | | 89.60 | | |
| | | | 89.60 | 89.60 | | |

ル 郵便貯金勘定

| 年 月日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受入 | 支拂 | 受又ハ 拂 | 残高 |
|-----------|----------|-----------|-------|-------|----------|-------|
| 9 3 31 | 預入 郵便局 | レ | | 6.00 | 拂 | 6.00 |
| 6 30 | " " | レ | | 6.00 | " | 12.00 |
| 9 30 | " " | レ | | 6.00 | " | 18.00 |
| 12 31 | " " | レ | | 6.00 | " | 24.00 |
| | △資産負債勘定へ | | | 24.00 | 拂 | 24.00 |
| | | | 24.00 | | | |
| | | | 24.00 | 24.00 | | |

ヲ 幹旋實費勘定

| 年 月日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受入 | 支拂 | 受又ハ 拂 | 残高 |
|-----------|-----------|-----------|------|------|----------|----|
| 9 3 13 | 實費受入野田耕作 | レ | 3.00 | | | |
| " | " 支出 春日秋平 | レ | | 3.00 | | |
| | | | 3.00 | 3.00 | | |

ワ 借入金勘定

| 年 月日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受入 | 支拂 | 受又ハ 拂 | 残高 |
|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|----------|
| 9 4 10 | 政府資金借入更生村 | | 2,800.00 | | 受 | 2,800.00 |
| | | | 2,800.00 | | 受 | 2,800.00 |
| | △資産負債勘定へ | | | 2,800.00 | | |
| | | | 2,800.00 | 2,800.00 | | |

ネ 借入金未拂利子勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|----|---------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 12 | 31 | レ | 63:00 | | 受 | 63:00 |
| | | | | 63:00 | 0 | 受 | 63:00 |
| | | △資産負債勘定 | | | 63:00 | | |
| | | | | 6:00 | 6:00 | | |

ナ 備品減價消却勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|----|--------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 12 | 31 | レ | | 170 | 拂 | 170 |
| | | | | | 170 | 拂 | 170 |
| | | △總損益勘定 | | 170 | 170 | | |
| | | | | 170 | 170 | | |

ラ 總損益勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|---|--------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| | | 消耗品 | | | 3:00 | | |
| | | 寄附金 | | 3:00 | | | |
| | | 補助金 | | 15:00 | | | |
| | | 旅費 | | | 3:50 | | |
| | | 組合費 | | 10:00 | | | |
| | | 貸付金利子 | | 89:60 | | | |
| | | 通信費 | | | 4:50 | | |
| | | 諸給料 | | | 20:00 | | |
| | | 借入金利子 | | | 84:00 | | |
| | | 預金利子 | | 98 | | | |
| | | 備品減價銷却 | | | 170 | | |

ク 通信費勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|---|--------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 6 | 30 | レ | | 1:20 | 拂 | 1:50 |
| | | | | | 3:00 | 拂 | 4:50 |
| | | | | 0 | 4:00 | 拂 | 4:50 |
| | | △總損益勘定 | | 4:50 | | | |
| | | | | 4:50 | 4:50 | | |

ケ 諸給料勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|---|--------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 9 | 30 | | | 10:00 | 拂 | 10:00 |
| | | | | | 10:00 | 拂 | 20:00 |
| | | | | 0 | 20:00 | 拂 | 20:00 |
| | | △總損益勘定 | | 20:00 | | | |
| | | | | 20:00 | 20:00 | | |

コ 借入金利子勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|---|--------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 7 | 31 | レ | | 21:00 | 拂 | 21:00 |
| | | | | | 63:00 | 拂 | 84:00 |
| | | | | | 81:00 | 拂 | 84:00 |
| | | △總損益勘定 | | 34:00 | | | |
| | | | | 34:00 | 84:00 | | |

ク 預金利子勘定

| 年 月 | 日 | 摘要 | 日記帳 丁数 | 受 入 | 支 拂 | 受又ハ 拂 | 残 高 |
|--------|----|--------|-----------|--------|--------|----------|--------|
| 9 | 12 | 31 | レ | 98 | | | |
| | | | | 98 | | 受 | 98 |
| | | △總損益勘定 | | | | 98 | |
| | | | | 98 | 98 | | |

試算表

(昭和9年12月31日現在)

| 受 入 | | 支 拂 | |
|---------|----------|-----------|----------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 出 資 金 | 400.00 | 未 拂 出 資 金 | 340.00 |
| 寄 附 金 | 3.00 | 當 座 預 金 | 89.98 |
| 補 助 金 | 15.00 | 定 期 預 金 | 20.00 |
| 負債償還積立金 | 34.00 | 消 耗 費 | 3.00 |
| 借 入 金 | 2,800.00 | 備 品 | 280 |
| 組 合 費 | 10.00 | 旅 費 | 5.50 |
| 貸付金利息 | 89.00 | 郵 便 貯 金 | 24.00 |
| 預 金 利 息 | 8.80 | 貸 付 金 | 2,800.00 |
| 借入金未拂利息 | 6.00 | 通 信 費 | 4.50 |
| | | 諸 給 料 | 20.00 |
| | | 借入金利子 | 84.00 |
| | | 備品減價銷却 | 1.70 |
| | | 現 金 | 12.10 |
| 計 | 3,405.58 | 計 | 3,405.58 |

| | | | | |
|----------|--------|--------|---|------|
| | 118.58 | 116.70 | 受 | 1.88 |
| △資産負債勘定へ | | 188 | | |
| | 118.58 | 118.58 | | |

△ 資産負債勘定

| 月 日 | 摘 要 | 日記帳 丁 數 | 受 入 | 支 拂 | 受 入 支 拂 | 残 高 |
|-----|-----------|------------|----------|----------|------------|-----|
| | 出 資 金 | | 400.00 | | | |
| | 未 拂 出 資 金 | | | 340.00 | | |
| | 當 座 預 金 | | | 89.98 | | |
| | 定 期 預 金 | | | 20.00 | | |
| | 備 品 | | | 280 | | |
| | 負債償還積立金 | | 24.00 | | | |
| | 郵 便 貯 金 | | | 24.00 | | |
| | 借 入 金 | | 2,800.00 | | | |
| | 貸 付 金 | | | 2,800.00 | | |
| | 借入金未拂利子 | | 69.00 | | | |
| | 本年度剩餘金 | | 1.88 | | | |
| | 現 金 | | | 12.10 | | |
| | | | 3,288.88 | 3,288.88 | | |

昭和九年度末財産目録

資 産 之 部

| 種 目 | 摘 要 | 金 額 |
|-----------|-----------|----------|
| 未 拂 出 資 金 | 20人20件 | 340.00 |
| 當 座 預 金 | 信用組合へ預入一件 | 89.98 |
| 定 期 預 金 | 全 一件 | 20.00 |
| 備 品 | 火鉢三ヶ及印判 | 2.80 |
| 郵 便 貯 金 | 1 件 | 2.00 |
| 貸 付 金 | 7人7件 | 2,800.00 |
| 現 金 | | 12.10 |
| 合 計 | | 3,288.88 |

負 債 之 部

| 種 目 | 摘 要 | 金 額 |
|---------|-----|----------|
| 借 入 金 | 1 件 | 2,800.00 |
| 借入金未拂利息 | 1 件 | 63.00 |
| 計 | | 2,863.00 |

差引 四百貳拾五圓八拾八錢 資 産 高

昭和九年度末貸借対照表

| 貸 方 | | 借 方 | |
|-----------|----------|---------|----------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 未 拂 込 資 金 | 340.00 | 出 資 金 | 400.00 |
| 當 座 預 金 | 89.98 | 負債償還積立金 | 24.00 |
| 定 期 預 金 | 20.00 | 借 入 金 | 2,800.00 |
| 備 品 | 2.80 | 借入金未拂利息 | 63.00 |
| 郵 便 貯 金 | 2.00 | 本年度剩餘金 | 1.88 |
| 貸 付 金 | 2,800.00 | | |
| 現 金 | 12.10 | | |
| 計 | 3,288.88 | 計 | 3,288.88 |

損 益 計 算

| 利 益 | | 損 失 | |
|---------|--------|---------|--------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 寄 附 金 | 3.00 | 消 耗 品 費 | 3.00 |
| 補 助 金 | 15.00 | 旅 費 | 3.50 |
| 組 合 費 | 10.00 | 通 信 費 | 4.50 |
| 貸付金利息 | 89.60 | 諸 給 料 | 20.00 |
| 預 金 利 息 | .98 | 借入金利子 | 84.00 |
| | | 備品減價銷却 | 1.70 |
| 合 計 | 118.58 | 合 計 | 116.70 |

差引剩餘金 壹圓八拾八錢

6. 預金臺帳

(イ) 當座預金

預金先 更生信用組合

| 月日 | 摘要 | 預入 | 拂出 | 残高 |
|-------|------|-------|-------|-------|
| 1 15 | 預入 | 20.00 | | 20.00 |
| 1 20 | 引出 | | 5.00 | 15.00 |
| 2 1 | 預入 | 10.00 | | 25.00 |
| 6 30 | " | 30.00 | | 55.00 |
| 7 31 | 引出 | | 21.00 | 34.00 |
| 12 31 | 預入 | 55.00 | | 89.00 |
| " " | 利子振替 | 98 | | 89.98 |

注意 預入先毎ニ口座ヲ設ケルコト

(ロ) 定期預金

| 年日 | 證書番號 | 預入先 | 金額 | 期間 | 期限 | 利率 | 利息受入年月日 | 受入金額 | 備考 |
|-----|------|---------|-------|----|---------|-----|---------|------|----|
| 9.1 | 15 | 15 信用組合 | 20.00 | 1年 | 10.1.15 | 年5分 | 10.1.15 | 1.00 | |

注意 本例中利息受入欄ハ利息ヲ受入タル場合ノ例ヲ示セルモノナリ

7. 貸付金臺帳

貸付番號

甲野乙三郎殿

| 貸付年月日 | 貸付金額 | 用途 | 整理資金 | 償還期日 | 据置利息 | 据置年 | 据置利息 | 遅延利息 | | | |
|---------|----------|-------|-------|-------|----------|------|-------|-------|-------|-------|----------|
| 9年4月10日 | 1,000.00 | 貸付 | 6.30 | 12.30 | 年48圓 | 日歩2錢 | | | | | |
| 期限 | 27年4月9日 | 均等償還額 | 47.14 | 利率 | 4分8厘 | 据置期間 | 31年 | 保証人 | ナシ | | |
| 年次 | 受入月日 | 元金 | 利息 | 計 | 貸付金残高 | 年次 | 受入月日 | 元金 | 利息 | 計 | 貸付金残高 |
| 九上 | 6.30 | | 10.67 | 10.67 | 1,000.00 | 十上 | 6.30 | | 24.00 | 24.00 | 1,000.00 |
| 年下 | 12.30 | | 24.00 | 24.00 | 1,000.00 | 年下 | 12.30 | | 24.00 | 24.00 | 1,000.00 |
| 十上 | 6.30 | | 24.00 | 24.00 | 1,000.00 | 十上 | 6.30 | 23.14 | 24.00 | 47.14 | 952.86 |
| 年下 | 12.30 | | 24.00 | 24.00 | 1,000.00 | 年下 | 12.30 | 24.26 | 22.98 | 47.14 | 928.60 |

注意 1. 人名別ニ口座ヲ設ケルコト

3 組合員名簿

保證責任組合ノ分

(第1號)

氏名 甲野乙三郎

加入年月日

昭和9年1月15日

| 住所 | 職業 | 農業 | 保證金額 | 出資額 | 一口=付 | 金20圓 |
|--------------|------------|------|-------|-------|------|-------|
| 更生村大字更生265番地 | | | | | | |
| 年月日 | 摘要 | 出資口數 | 出資額 | 出資拂込額 | 拂込讓渡 | 現在未済額 |
| 9 1 15 | 出資取得及第一回拂込 | 1 | 20.00 | 2.00 | | 18.00 |
| 6 30 | 第二回拂込 | | | 1.00 | | 17.00 |

注意 1. 組合員毎ニ口座ヲ設ケルコト

2. 組合員脱退ノ場合ハ氏名ニ朱線ヲ引キ脱退ノ年月日及事由ヲ朱書スルコト

4. 借入金臺帳

借入金先 更生村殿

| 借入年月日 | 借入金額 | 据置期間 | 償還期日 | 据置利息 | 遅延利息 |
|---------|----------|-------|-------|------------|----------|
| 9年4月10日 | 2,800.00 | 3年 | 8月1日 | 126圓 | 日歩3錢 |
| 期限 | 均等償還額 | 利率 | 擔保 | 組合債權(貸付全部) | |
| 27年4月9日 | 毎年130.33 | 年4分5厘 | | | |
| 年次 | 仕拂月日 | 元金 | 利息 | 計 | 借入金残高 |
| 九上 | 9.8.1 | | 42.00 | 42.00 | 2,800.00 |
| 年下 | 10.2.1 | | 63.00 | 63.00 | 2,800.00 |
| 十上 | 8.1 | | 63.00 | 63.00 | 2,800.00 |
| 年下 | 11.2.1 | | 63.00 | 63.00 | 2,800.00 |

注意 借入金先毎ニ口座ヲ設ケルコト

5. 所有物臺帳 (火鉢)

| 年月日 | 種目 | 取得ノ事由 | 數量 | 價格 | 備考 |
|-------|------|-------|----|------|----------|
| 9.2.1 | 火鉢 | 寄附 | 3 | 3.00 | 信用組合ヨリ寄附 |
| 12.31 | 減價償却 | | 3 | 1.20 | 1.80 |

備考 備品ハ各品目 土地ハ一筆毎建物ハ種類毎ニ口座ヲ設ケ記載ノコト

| 科 目 | 金額 | 二、支出 | | | | | 科 目 | 金額 |
|---------|--------|--------|----------|---------------|----------------|-------------|--------|----|
| | | 計 | 三、借入金 | 二、利差金 | 2 條件緩和ノ 幹旋費 | 1 平等割 | | |
| 一、事務員手當 | 100.00 | 100.00 | 26,800 | 4,000 | 26,000 | 一、組合費 | 100.00 | |
| 第一年度 | 一ヶ年分 | | 産業組合ヨリ借入 | 借入金二萬八千圓ノ六ヶ月分 | 要整理者一人一圓宛 | 一人年十錢宛三十二人分 | 第一年度 | |
| 第二年度 | 一ヶ年分 | 2,000 | | 借入金二萬八千圓ノ一ヶ年分 | | | 第二年度 | |
| 第三年度 | 同上 | 2,000 | | 借入金二萬八千圓ノ一ヶ年分 | | | 第三年度 | |

一、収入

負債整理組合設立當初三年收支豫算書

8. 條件緩和幹旋臺帳

申出人 甲野乙三郎殿

| 條件緩和前ノ負債 | | | | | | 條件緩和後ノ負債 | | | | | | | | |
|----------|--------|------|--------|-----|------|----------|-----|--------|------|--------|----|-------|---------|----|
| 借入先 | 借入年月日 | 償還期限 | 元金 | 利率 | 延滞利息 | 保証人又ハ擔保 | 摘要 | 年月日 | 償還期限 | 元金 | 利率 | 償還方法 | 保証人又ハ擔保 | 額未 |
| 有山彦造 | 6.7.17 | 7630 | 250.00 | 100 | 5000 | 田3反 | 延利息 | 9.3.20 | | 230.00 | 70 | 10年見込 | 田3反 | |

注意 各人毎ニ口座ヲ設ケルコト

9. 組合費徴收簿明細帳

甲野乙三郎殿

| 年月日 | 摘要 | 受入額 | 累計 | 年月日 | 摘要 | 受入額 | 累計 |
|--------|--------------|-----|----|-----|----|-----|----|
| 9.6.30 | 上半期 麥二升賣上 | 20 | 20 | | | | |
| 12.30 | 下半期 米一升賣上 | 30 | 50 | | | | |

注意 各人毎ニ口座ヲ設ケルコト

10. 負債償還積立金臺帳

甲野乙三郎殿

| 年月日 | 摘要 | 受入額 | 累計 | 年月日 | 摘要 | 受入額 | 累計 |
|------|----------------|-----|----|-------|----------------|-----|-----|
| 3.30 | 11.12 1月3月分 | 30 | 30 | 12.30 | 10月11月 12月分 | 30 | 120 |
| 6.30 | 4月5月6月分 | 30 | 60 | | | | |
| 9.30 | 7月8月9月分 | 30 | 90 | | | | |

注意 各人毎ニ口座ヲ設ケルコト

11. 損失補填積立金臺帳

| 年月日 | 摘要 | 積立高 | 處分高 | 現在高 |
|---------|-----------------|-----|-----|-----|
| 10 1 | 10昭和九年度剩餘金ヨリ積立ツ | 278 | 278 | 0 |

注意 一月ノ通常總會ニテ昭和九年度剩餘金ヲ積立タルモノヲ例示セルモノナリ

| | | | | | | |
|-----------|--------|------------------------|-------|----------|-------|----|
| 二、消耗品費 | 八.00 | 計書紙 諸用紙 | 1.00 | 諸用紙 | 1.00 | 同上 |
| 三、通信費 | 3.00 | 債務者への通知 其他 | 1.00 | | 1.00 | |
| 四、備品費 | 8.00 | 印刷一 法規二 箱三 其他 | 1.00 | | 1.00 | |
| 五、旅費 | 3元.00 | 登記 幹旋旅費 | 1.00 | 登記 會議 | 1.00 | 同上 |
| 六、協會負擔費 | 11.00 | | 11.00 | | 11.00 | |
| 七、印紙費 | 10.00 | 借用證書一 協定書 委任狀其他 | 1.00 | | 1.00 | |
| 八、雜費 | 10.00 | | 11.00 | | 11.00 | |
| 九、借入金償還 | | | 26.80 | | | |
| 十、損失補填積立金 | | | 17.30 | | 51.00 | |
| 計 | 100.00 | | 41.00 | | 79.00 | |

負債償還積立金造成計畫

本組合規約第二十九條ニ依ル負債償還積立金ハ左記ニ依リ之ヲ造成スルモノトス

記

- 一、積立目標 金 何 圓 (負債整理資金借入額ノ百分ノ九以上タルコト)
- 二、達成年期 資金借入ノ年ヨリ拾ケ年間
- 三、積立方法

- (一) 米、麥、繭、魚介、收穫期ニ毎年各組合員米(麥、繭、魚介等)一升宛組合ニ醸出シ之ヲ販賣積立ツルモノトス(組員何名米何斗此ノ代一ケ年幾圓)
- (二) 組合員ハ本積立金造成期間中春秋二季ノ祭禮ニ於テ酒壹合ヲ組合ノ爲ニ節約シ其ノ代金ヲ組合ニ醸出スルモノトス(組合員何名酒何升代一ケ年金何圓宛)
- (三) 負債整理ヲ爲シタル組合員ハ本積立金造成期間中毎月一日及十五日ヲ感謝日トシ禁酒節煙シ月參拾錢宛組合ニ醸出スルモノトス(整理組合員何名毎月何圓一ケ年積立金何圓)
- (四) 負債整理ヲ爲シタル組合員ハ本積立金造成中特別勤儉ヲ爲シ借入金ノ千分ノ何程ヲ毎年二月八月ノ二回ニ分割組合ニ醸出スルモノトス(總借入金何圓其ノ千分ノ何程金何圓)
- (五) 組合員ハ本積立金造成ノタメ兔一頭(鶏一羽、梅、柿一本等)ヲ増飼植シ其ノ收益ヲ組合ニ醸金スルモノトス(鶏何羽ノ年收何圓又ハ梅何本ノ收何年ヨリ何圓收入遞増ニテ造成期全期何圓ノ見込)
- (六) 本積立金ヲ造成スル爲組合ハ稚鷺用共同桑園(採種田等)何反ヲ經營シ其ノ益金ヲ造成期中積立ツルモノトス(始業費何圓其ノ内譯何々何圓半年ノ收支經營費(但シ耕作ハ組合員奉仕)年何年内譯何々何圓收入、何圓桑葉代昭和何年ヨリ何年迄合計何圓積立豫定)

(七) 本積立金造成スル爲部路河川ノ堤塘ヲ清掃シ桑(櫨、柿、梅、ラミ、牧草)ヲ仕付ケ組合ニテ之ヲ保護手入シ其ノ收益ヲ積立ツルモノトス積立收支目論見次ノ如シ

支 出

金何程 苗木本代

勞力ハ組合員ノ奉仕トス

收 入

昭和何年

競賣代金

何圓但シ桑葉何貫

昭和何年

何圓但シ

何貫

昭和何年

(八) 本積立金ヲ造成スル爲本部路山林(溜池ニ養魚)ヲ共同愛護シ松茸ノ採取權ヲ競賣シ其ノ代ヲ積立ツルモノトス(毎年競落金平均何圓ノ見込但シ山林面積何程年收量何貫ノ見込)

(九) 本積立金ヲ造成スル爲組合員ハ當番ニテ殘滓物(廢品)ヲ集メ豚何頭ヲ委託飼育シ其ノ收益ヲ積立ツルモノトス事業目論見次ノ如シ

一、飼料計畫

一戸平均食物殘滓何程組合員何名ニテ何貫

一、飼育頭數

一日平均飼料何程ニテ何頭飼育

一、管理計畫

豚舍何棟何房ヲ設ケ何某ニ一頭一日何錢ニテ委託飼育ヲ行フ

一、收支目論見

設備費 金何圓 但シ(規模單價ヲ説明スルコト)

經營費 金何圓 但シ(費用項目別豫算説明)

收 入 金何圓 但シ(豚何頭何貫償却代)

差 引 益金何圓 此ノ處分

設備費元利償却金

積立金 何 圓

(十) 本積立金ヲ造成スル爲本組合ハ中央金庫ノ共同事業資金ヲ何圓借入レ畜牛何頭ヲ購入増價益金飼育者ト組合ト平分スル約束ニテ組合員ニ委託飼育セシメ其ノ益金ヲ積立ツルモノトス收支計畫左ノ如シ

收 入

一金何圓 但シ牛何頭一ケ年飼育増價額

支 出

一金何圓 借入金利子借入金何圓ニ對スル年四分六厘

一金何圓 損失豫備金積立

一金何圓 雜費(購入賣却諸雜費等)

計金何圓

差引金 何圓 積立テ

催 告 狀

昭和 年 月 日附ヲ以テ本組合ノ組織無限責任ヲ保證責任ニ變更ノ件愛媛縣知事ノ認可有之候ニ付就テハ債權者タル貴下ノ御同意ヲ得度若シ右ニ對シ御異議有之候ハ、來ル 月 日迄ニ其旨御申述相成度此段催告候也
追而乍御手數別紙受領證ニ記名捺印ノ上御返送相願度申添候

昭和 年 月 日

郡 村 番地 無限責任何々組合

債權者 何某殿

別紙

受領證

一、催告狀 壹通

但シ何組合ノ組織無限責任ヲ保證責任ニ變更ノ件ニ付異議アラバ來ル月日迄ニ可申述催告ノ件

右受領候也

年 月 日

債權者 何

某

無限責任何組合

組合長理事 何

某殿

公 告

昭和 年 月 日附ヲ以テ本組合ノ組織無限責任ヲ保證責任ニ變更ノ件愛媛縣知事ノ認可有之候ニ付異議有之候ハバ來ル 月 日迄ニ其旨申出ラレ度候

右産業組合法第六十八條ニ依リ公告ス

昭和 年 月 日

郡

村

番地

無限責任何々組合

組合長理事 何

某

第三篇 市町村關係書式

負債整理委員會設置ニ付稟申

本村 負債整理組合ヲ組織セシメ負債整理ヲ行ハシメ度計畫ニ候條別紙ノ通負債整理委員會設置相成度此段及稟申候也

昭和十四年一月十日

甲野郡乙山村長 民 野 頭 也 團

愛媛縣知事 何 某殿

負債整理委員會設置調書

- 一、事務所 乙山村役場内
- 二、委員ノ定數 十名
- 三、委員タルニ適當ナル者

| 氏 名 | 職 業 | 債主ニ屬スルカノ別 | 居 住 部 落 | 略 歴 |
|--------|-----|-----------|-----------|----------------|
| 甲野乙平 | 農 業 | 貸主 | 乙山村畑一六五番地 | 前村會議員 現村農會長 |
| 海山甲郎 | 農 業 | 貸借關係ナシ | 乙山村畑二二番地 | 前區長 現村會議員 |
| 以下之ニ做フ | | | | |

市町村負債整理委員會經費補助申請

昭和十四年度ニ於テ本村負債整理委員會設置致候ニ付御補助相成度關係書類相添ヘ此段申請候也

昭和十四年一月二十日

甲野郡乙山村長 民野頭也 印

愛媛縣知事 何 某 殿

收支豫算書

| 收 | | 入 | | 支 | | 出 | |
|--------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|
| 一、縣補助金 | 100,000 | 一、事務費 | 30,000 | 二、委員手當 | 45,000 | 三、委員旅費 | 80,000 |
| 二、村負擔金 | 100,000 | 三、委員旅費 | 80,000 | 四、其他 | 45,000 | 計 | 200,000 |
| 計 | 200,000 | 計 | 200,000 | | | | |

收支決算書 (愛媛縣甲野郡乙山村)

| 前年度繰越金 | 收 | 入 | 支 | 出 |
|--------|---|---|-----|---|
| | | 圓 | 設立費 | 圓 |

| 縣補助金 | 委員手當 | 委員旅費 | 委員日當 | 計 | 差引翌年度繰越金 |
|--------------|-------|-------|-------|-------|----------|
| | | | | | |
| 一般收入(市町村支出額) | | | | | |
| 計 | | | | | |

備考

(一)前年度繰越金ハ前年度分決算ノ結果縣補助金等ノ特定收入ノ總額ガ支出額ヲ超ユル金額ニシテ前年度ヨリ繰越シタルモノヲ掲グルコト

(二)一般收入ハ特定收入ノ不足額ヲ掲グルモノトス但シ特別會計ト爲シタルモノハ一般經濟ヨリ繰入レタル金額トス

二 事業成績書

(一)負債整理委員會ノ委員數
(二)負債ノ條件緩和ニ關スル前年度繰越及本年度請求ノ件數並各金額

| 前年度 | 未着手 | 件數 | 金額 | 備考 |
|-----|-----|----|----|----------------------|
| | | | | 事件關係債權者數 事件關係債務者數 |

| 請求線 | 未解決 | |
|-------|-----|---|
| | 計 | 額 |
| 越 | | |
| 本年度請求 | | |
| 合計 | | |

備考 未解決欄ニハ着手後解決ニ至ラザルモノヲ記載ノコト

(三)年度内ニ於ケル負債條件緩和ノ斡旋、事件ノ却下、解決及未決ノ件數並ニ金額

| 合 | 計 | 本年度内事件ノ却下 | | 本年度内協定ノ成立 | 同 協定不成立 | 翌年度 | | ニ繰越 | 合計 | 備考 |
|---|---|-----------|-----|-----------|---------|-----|-----|-----|----|----------|
| | | 未着手 | 未解決 | | | 未着手 | 未解決 | | | |
| | | | | | | | | | | 事件關係債權者數 |
| | | | | | | | | | | 事件關係債務者數 |

備考 未解決欄ニハ着手後解決ニ至ラザルモノヲ記載ノコト
右協定成立ノ條件別ノ件數及金額左ノ如シ

| 條件ノ種類 | 件 | 數 | 金 | 額 |
|---------|---|---|---|---|
| 元金ノ低減 | | | | |
| 利息ノ減免 | | | | |
| 利率ノ低減 | | | | |
| 償還期限ノ延長 | | | | |
| 割賦償還ニ變更 | | | | |
| 其他 | | | | |

備考

一 一債務ニシテ數種ノ條件ニ亘ル緩和ヲ爲シタルトキハ各條件毎ニ一件トシテ計算スルコト

二 利息ノ減免欄ニハ協定成立ノ時以前ノ利子ノ減免ヲ記入シ協定成立後ノ利子切下ゲハ利率ノ低減欄ニ記入ノコト

(四)其他ノ事業ノ狀況

昭和十四年一月十日

甲野郡乙山村長 民野頭也

愛媛縣知事 何

某殿

負債整理組合設立認可申請ニ付副申

本村大字何某外何名ヨリ負債整理組合設立認可申請書提出有之調査候處左記ノ通ニ付御認可相成度昭和十三年三月愛媛縣訓令第三號第十四條ニ依リ此段及副申候也

記

- 一、組合地區ハ協同一致負債整理事業ヲ完成スルニ適當ナリヤ否
地區ハ大和部落ノ區域ニ依リ古來全部落ヲ單位トシテ各種共同事業行ハレ來リツ、アリテ共同團結スルニ適當ナル區域ナリ
- 二、組合地區内住民ハ協同性ニ富ムヤ否
地區民ハ從來肥料其ノ他日用品ノ共同購入農産物ノ共同販賣ヲナシ且公共事業等ニモ全地區民一致協力其ノ事業ニ當ル等協同性多シ
- 三、組合地區内ノ世帯主中組合ニ加入セザル者ノ加入セザル理由
一時寄留ノ爲ニ加入セザルモノ 四人
老年ノ爲加入セザルモノ 二人
- 四、組合員ノ義務觀念並ニ自奮更生精神ノ強弱
組合員ハ納稅等ニ於テモ滞納スルモノナク義務觀念強シ且ツ極メテ純朴ニシテ家業ニ精勤生活極メテ儉素ナリ
- 五、負債ノ條件緩和方針ハ公序良俗ヲ害セズ且ツ金融機關ノ機構ニ重大ナル脅威ヲ與フルコトナキヤ否
條件緩和ハ借金踏倒ヲ目的トセズ經濟更生ノ必要上已ヲ得ザル限度ニ於テ條件緩和ヲ爲サントスルモノニシテ資産收支狀況ヲ基礎トシ公平適正ニ裁量スルヲ以テ公序良俗ヲ害セズ且ツ金融機關ニ重大ナル脅威ヲ與フルコトナシ
- 六、負債整理資金融通ニ關シ市町村又ハ信用組合ニ於テ同意スルヤ否

乙山村ニ於テ一六、〇〇〇圓融通ニ同意ス
七、理事監事タルベキ者ノ性行及社會的地位信用

| 役名 | 氏名 | 性行 | 社會的地位 | 信用 | 備考 |
|----|-------|----|-------|----|-------------------|
| 理事 | 甲野乙平 | 善良 | 村農會長 | 上 | 本村ノ資産家ニシテ貸付金相當アリ |
| " | 海波孫平 | 善良 | 村會議員 | 上 | 負債多ク其ノ整理ヲ要スルモノナリ |
| " | 甲野乙三郎 | 善良 | 村會議員 | 上 | 貸借關係殆ンドナク公平ナル人士ナリ |
| 監事 | 山野耕作 | 善良 | 農會總代 | 上 | 事理ニ明ニシテ公正ナル人士ナリ |
| " | 山村林吉 | 善良 | 農會總代 | 上 | 義理固キ人格者ナリ |

八、事務擔當者タルベキ者ノ經歷

乙山小學校高等科卒業現役場書記 山田哲也

九、加入同意者ノ數及保證責任組合ニ在リテハ出資口數

二六人 二六〇口

負債整理關係村會決議事項

- 一、起債ノ件 第一號議案
- 二、農村負債整理資金特別融通損失補償契約ヲ爲スノ件 第二號議案
- 三、特別會計設定ノ件 第三號議案
- 四、特別會計歲入歲出豫算ノ件 第四號議案
- 五、負債整理資金特別融通規程制定ノ件 第五號議案

決議書

- 一、起債金額 拾萬圓以内
- 二、起債ノ目的 負債整理資金ヲ負債整理組合ニ貸付ノ爲
- 三、借入先 大藏省預金部
- 四、借入時期 昭和十五年度但シ負債整理事業進捗ノ都合ニ依リ其ノ全部又ハ一部ヲ翌年度ニ繰越借入スルコトヲ得
- 五、利息ノ定率 年三分八厘
- 六、据置期間 借入ノ日ヨリ昭和十五年度迄
- 七、償還期間 自昭和十六年度 拾五箇年度間ニ於テ別紙償還年次表ノ通但シ村財政ノ都合ニ依リ償還年限ヲ短縮シ又ハ繰至昭和三十年度 上償還ヲ爲シ若ハ低利債ニ借替ヲ爲スコトヲ得
- 八、償還財源 貸付返還金及村一般歳入

附則

翌年度ニ繰越起債シタルモノニ付テハ据置期間及償還期間ヲ各一箇年度繰下グルモノトス

昭和十五年四月一日 提出

甲野郡乙山村長 民野頭也

償還年次表

| 年 度 | 元利支拂期日 | 元 金 | 利 子 | 合 計 |
|--------|--------|-----------|-----------|-----------|
| 昭和十五年度 | 二八月二日 | 二,五〇三,八三二 | 一,九〇〇,〇〇〇 | 四,四〇三,八三二 |
| 昭和十六年度 | 二八月一日 | 二,五〇三,八三二 | 一,八五〇,四二八 | 四,三五四,二六〇 |
| 昭和十七年度 | 二八月一日 | 二,五〇三,八三二 | 一,八〇三,九五二 | 四,三〇七,七八四 |
| 昭和十八年度 | 二八月一日 | 二,五〇三,八三二 | 一,七五四,九三三 | 四,二五八,七六五 |
| 昭和十九年度 | 二八月一日 | 二,五〇三,八三二 | 一,六〇〇,六六七 | 四,一〇四,五〇〇 |
| 昭和二十年度 | 二八月一日 | 二,五〇三,八三二 | 一,四九三,三五二 | 四,〇〇〇,一八四 |
| 昭和廿一年度 | 二八月一日 | 二,五〇三,八三二 | 一,三八一,四六七 | 三,八八五,三〇一 |
| 昭和廿二年度 | 二八月一日 | 二,五〇三,八三二 | 一,二六九,五九六 | 三,七七四,九二八 |
| 昭和廿三年度 | 二八月一日 | 二,五〇三,八三二 | 一,〇八三,三三三 | 三,五八七,一六五 |

| 昭和三十四年度 | 昭和三十五年度 | 昭和三十六年度 | 昭和三十七年度 | 昭和三十八年度 | 昭和三十九年度 | 昭和四十年年度 | 合計 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 二八月一日 | 二八月一日 | 二八月一日 | 二八月一日 | 二八月一日 | 二八月一日 | 二八月一日 | |
| 三、三八三、七〇三 | 三、五八〇、二六一 | 三、六四八、二六七 | 三、七八八、三三八 | 三、八六〇、二五五 | 三、九三三、五九九 | 四、〇〇八、二九七 | 100,000,000 |
| 三、四七、九三三 | 三、五八〇、二六一 | 三、七二七、六〇四 | 三、八六〇、二五五 | 三、九三三、五九九 | 四、〇〇八、二九七 | 四、〇八四、四五五 | |
| 1,010,110 | 八九〇、三八八 | 七五五、五四六 | 六一五、九九五 | 四七〇、二七四 | 二四一、七三三 | 五九、三七八 | 三九、七四、九〇〇 |
| 四、四〇三、八三三 | 四、四〇三、八三三 | 四、四〇三、八三三 | 四、四〇三、八三三 | 四、四〇三、八三三 | 四、四〇三、八三三 | 四、四〇三、八三三 | 一九、七四、九〇〇 |

議案第二號

農村負債整理資金特別融通損失補償契約ヲ爲スノ件

本村ガ農村負債整理資金特別融通及損失補償法ニ基キ特別融通ヲ爲スニ付愛媛縣ト別紙ノ通り契約ヲ爲スモノトス

昭和十五年四月一日 提出

甲野郡乙山村長 民 野 頭 也

負債整理資金特別融通損失補償契約書

愛媛縣(以下單ニ甲ト稱ス)ハ乙山村(以下單ニ乙ト稱ス)ガ農村負債整理資金特別融通及損失補償法第一條第一項ノ規定ニ依リ負債整理資金特別融通ヲ爲シ之ニ因リ損失ヲ受クルトキハ乙ニ對シ其ノ損失ニ付補償スルコトヲ左記ノ條件ニ依リ乙ト契約ス

記

第一條 農村負債整理資金特別融通及損失補償法第一條第一項ノ規定ニ依ル負債整理資金特別融通ハ同法及同法ニ基ク命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ爲スコト

第二條 乙ハ負債整理資金特別融通ヲ爲シタル金額(元金、利息、遅延利息及主務大臣ノ承認ヲ受ケタル特別費用ヲ含ム)中回收不能額ヲ生ジタルトキハ甲ニ對シ損失補償ノ請求ヲ爲スコトヲ得ルコト

前項ノ請求アリタル場合ニ於テハ甲ハ農村負債整理資金特別融通及損失補償法第七條ノ規定ニ依リ主務大臣ノ定ムル所ニ從ヒ政府ノ承認ヲ受ケ乙ニ對シ損失補償ヲ爲スベキコト

前項ニ依ル甲ノ乙ニ對スル損失補償金總額ハ融通元金總額ノ十分ノ三ヲ最高限度トスルコト但シ損失補償金ノ六分ノ一ニ相當スル金額ハ乙ノ負擔トス

議案第四號

昭和十四年度乙山村特別會計歲入歲出豫算

歲入 豫算額 100,000.00
 歲入 豫算年度 100,000.00
 歲入 豫算前年度 100,000.00
 歲入 豫算高 100,000.00
 歲出 豫算額 100,000.00
 歲出 豫算年度 100,000.00
 歲出 豫算前年度 100,000.00
 歲出 豫算高 100,000.00
 一金拾萬參千八百壹圓
 歲入歲出差引殘金ナシ
 歲計剩餘金ハ全部次年度へ繰越ス
 右提出候也

昭和十五年四月一日

乙山村長 民野頭也

昭和十四年度乙山村特別會計歲出入豫算

| 科 款 | 項 目 | 豫算額 | | 豫算 | | 増 減 | 附 記 |
|--------|--------|------------|------------|------------|------------|--------|------------------|
| | | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | | |
| 一、借入金 | | 100,000.00 | 100,000.00 | 100,000.00 | 100,000.00 | | 負債整理資金大藏省預金部ヨリ借入 |

歲出

| 科 款 | 項 目 | 豫算額 | | 豫算 | | 増 減 | 附 記 |
|--------|--------|------------|------------|------------|------------|--------|------------------------|
| | | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | | |
| 一、借入金 | | 100,000.00 | 100,000.00 | 100,000.00 | 100,000.00 | | 負債整理資金大藏省預金部ヨリ借入 |
| 二、貸付金 | | 3,200.00 | 3,200.00 | 3,200.00 | 3,200.00 | | 貸付金利子拾萬圓ニ對スル一ケ年分三分八厘ノ割 |
| 三、雜收入 | | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | | |
| 歲入合計 | | 103,201.00 | 103,201.00 | 103,201.00 | 103,201.00 | | |

| 科 款 | 項 目 | 豫算額 | | 豫算 | | 増 減 | 附 記 |
|--------|--------|------------|------------|------------|------------|--------|-------------------|
| | | 本年 | 前年 | 本年 | 前年 | | |
| 一、貸付金 | | 100,000.00 | 100,000.00 | 100,000.00 | 100,000.00 | | 負債整理資金ヲ何負債整理組合ニ貸付 |
| 二、借入金 | | 3,200.00 | 3,200.00 | 3,200.00 | 3,200.00 | | |

| | | | | | | | | |
|----|-------|-----------|--|-------|-----------|--|------------------------------------|-----------|
| | 一、借入金 | 三、二〇〇、〇〇 | | 一、借入金 | 三、二〇〇、〇〇 | | 一、借入金 三、八〇〇、〇〇 年分ノ利子大藏省預金部支拂 | 三、二〇〇、〇〇 |
| | 一、雜支出 | 一、〇〇 | | 一、雜支出 | 一、〇〇 | | | 一、〇〇 |
| 歳出 | 一、雜支出 | 一、〇〇 | | 一、雜支出 | 一、〇〇 | | | 一、〇〇 |
| 合計 | | 一〇、一〇一、〇〇 | | | 一〇、一〇一、〇〇 | | | 一〇、一〇一、〇〇 |

議案第五號

負債整理資金特別融通規程制定ノ件

本村負債整理資金特別融通規程ヲ別紙ノ通り定ム

昭和十五年四月一日

甲野郡乙山村長 民 野 頭 也

乙山村負債整理資金特別融通規程

第一條 本村ハ負債整理事業ヲ助成スル爲必要アリト認ムルトキハ農村負債整理資金特別融通及損失補償法及同法ニ基ク命令並ニ本則ノ定ムル所ニ依リ負債整理資金ノ特別融通ヲ爲ス

前項ノ特別融通ハ本村ガ愛媛縣ト締結スル負債整理資金特別融通損失補償契約ニ依リ定メラルベキ特別融通金額ノ範圍内ニ於テ預金部資金ヲ借り入レ之ヲ融通スルモノトス

第二條 本規程ニ依リ特別融通ヲ爲スモノハ左ノ條件ニ適合スル負債整理組合又ハ農村負債整理組合法第八條ノ規定ニ依リ負

債整理事業ヲ行フ法人ニ限ル

- 一、保證責任ノ負債整理組合ニ在リテハ持分ノ拂戻ヲ行ハザルコト
- 二、組合員ノ贖出又ハ共同耕作等ノ作業ニ依リ得タル收益ヲ以テ組合ノ負債償還ヲ目的トスル積立金ノ造成ヲ爲スコト
- 三、負債整理ヲ爲シタル者ヲシテ其ノ業務及家計ニ付記帳ヲ爲サシメ經濟更生計畫及負債償還計畫ノ實行ヲ指導監督スルコト
- 四、産業組合、漁業組合等ト聯絡シ負債整理ヲ爲シタル者ヲシテ其ノ生産物ノ販賣ヲ委託セシメ販賣代金中ヨリ負債償還資金ヲ引落シ之ヲ組合ニ於テ保管シ又ハ負債償還資金月掛ケ貯金ノ斡旋ヲ爲シ其ノ貯金ヲ管理シ貸付金ノ回收ヲ確實ナラシムル等貸付金回收ノ確實ヲ期スル事業ヲ行フコト
- 第三條 特別融通ヲ受ケントスルモノハ負債整理事業計畫書地方長官ノ認可アリタル後其ノ金額償還方法ヲ具シ農村負債整理特別融通資金取扱要項二ノ(4)負債整理組合ニ關スル調書及負債整理事業計畫書寫各三紙添付ノ上之ヲ村長ニ申請スベシ
- 第四條 特別融通決定通知ヲ受ケタルモノ組合員ノ負債償還計畫及經濟更生計畫樹立シ且ツ負債ノ條件緩和ニ關スル協定成リタルトキハ特別融通資金償還年次表ヲ添へ現金交付申請ヲ爲スベシ
- 第五條 現金交付ノ日時ヲ指定セラレタル時ハ第一號書式ニ依ル借用證書ニ組合員ヨリ徴シタル借用證書及質入承諾書ヲ添へテ提出現金ノ交付ヲ受クベシ
- 第六條 特別融通ヲ受ケントスルモノハ其ノ一組合員ニ對シ三千圓以内(土地ヲ處分セントスルモノハ其ノ處分金額ト合シテ三千圓)ニ於テ本資金ノ貸付最高限度ヲ定メ承認ヲ受クベシ
- 組合員中三千圓ヲ超へ本資金ヲ必要トスル者アル時ハ其ノ者ノ經濟更生計畫並ニ負債償還計畫書ヲ添へ其ノ特ニ必要トスル事由ヲ記載シ承認ヲ申請スルコトヲ得

第七條 特別融通資金ハ農村負債整理組合法第二條ニ規定スル負債ノ償還資金又ハ同法第十一條第二項ニ規定スル土地購入ニ

必要ナル資金ヲ組合員ニ貸付クル用途ノ外之ヲ使用スルコトヲ得ズ

第八條 特別融通ハ二十年以内ニ於テ其ノ償還期限ヲ定メ割賦償還貸付ノ方法ニ依ル此ノ場合ニ於テハ三箇年以内ノ据置期間ヲ定ムルコトヲ得

負債整理組合ハ前項ノ規定ニ依リ爲シタル契約ニ拘ラズ期限前特別融通ノ債務ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ爲スコトヲ得

第九條 特別融通ヲ爲ス場合ハ擔保トシテ負債整理組合ガ組合員ニ對シテ有スル貸付債權ヲ徵スルモノトス

第十條 村ハ必要アル場合ニ於テハ擔保ノ設定又ハ之ニ伴フ登記其ノ他ノ對抗要件完備前ト雖モ負債整理組合ノ役員ノ個人ノ資格ヲ以テスル連帶保證書ヲ徵シテ特別融通ヲ爲スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ速ニ擔保ヲ設定シ又ハ登記其ノ他ノ對抗要件ヲ完備スベク其ノ完備後ハ當該負債整理組合ノ役員ノ個人ノ資格ヲ以テスル連帶保證ヲ免除スルモノトス

第十一條 特別融通資金ノ利子ハ年三分八厘トシ元利支拂期日ハ毎年十二月二十五日及六月二十五日トス

第十二條 負債整理組合ガ特別融通ノ債務ノ辨濟ヲ怠リタル場合ハ百圓ニ付日歩二錢ノ割合ヲ以テ遅延利息ヲ徵スルモノトス

第十三條 負債整理組合左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ本村ハ期限前ト雖モ特別融通ノ債務ノ全部又ハ一部ヲ返還セシムルコトヲ得

一、資金ヲ目的以外ニ使用シタルトキ

二、役員其ノ他特殊ノ關係者ニ對シ不當ニ利益ヲ得シムル等其ノ資金ノ利用公正ナラズト認メタルトキ

三、負債整理事業資金ニ餘裕ヲ生ジタリト認メラル、トキ

四、組合員ヨリ特別融通ニ因ル資金ヲ以テスル貸付金ノ返濟ヲ受ケタルトキ

五、負債整理組合ノ財産擔保ニ提供セル擔保權ノ目的物ヲ含ム、又ハ擔保トシテ提供シタル債權ノ第三債務者ノ財産（其ノ權利ニ附隨スル擔保權ノ目的物ヲ含ム）ニ對シ第三者ヨリ差押假差押又ハ競賣ノ申立アリタルトキ

六、債權ヲ侵害セラルベキ事實又ハ行爲アリト認メタルトキ

七、元利金ノ全部又ハ一部ノ拂込ヲ怠リタルトキ

八、解散ノ事由發生シタルトキ又ハ解散ヲ命ゼラレタルトキ

九、其ノ他貸付契約ノ條項ニ違反シタルトキ

前項第二號ノ組合ニ於テ特別融通ノ債務ノ全部又ハ一部ヲ返還セシメントスルトキハ豫メ知事ノ認可ヲ受クルモノトス

第十四條 特別融通ヲ受ケタル負債整理組合ノ餘裕金ハ郵便貯金、信用組合貯金、又ハ銀行預金トシテ管理スベシ

第十五條 村ハ特別融通ヲ爲シタル負債整理組合ニ對シ主務大臣、縣知事又ハ村長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ何時ニテモ其ノ資産負債事業ノ狀況擔保トシテ提供セル債權之ニ附隨スル擔保權ノ目的物等ノ實況等ヲ調査シ又ハ必要ナル報告ヲ爲サシムルモノトス

第十六條 特別融通ヲ受ケタル者ハ負債整理組合法第十一條ノ事業ノ一部又ハ全部ヲ休止シ若ハ休止ニ準ズル狀況ニ至リタルトキハ遲滞ナク其ノ事由ヲ具シ村長ニ之ヲ報告スベシ

議案第六號

農村負債整理資金特別融通損失補償契約變更契約ヲ爲スノ件

本村ガ愛媛縣ト昭和十四年四月一日附締結セル農村負債整理資金特別融通損失補償契約ハ別紙ノ通り變更契約ヲ爲スモノトス

昭和十四年九月一日提出

甲野郡乙山村長 民 野 頭 也

負債整理資金特別融通損失補償契約變更契約書

農村負債整理資金特別融通及損失補償法第五條ノ規定ニ依リ昭和十四年四月壹日愛媛縣ト乙山村ガ締結セル負債整理資金特別融通損失補償契約書中第二條第四項ニ規定セル乙山村ノ爲ス特別融通元金總額「拾萬圓」トアルヲ「拾貳萬八千圓」ト變更ス尙本變更契約書ハ參通ヲ作成シ愛媛縣及乙山村ニ於テ各壹通ヲ所持シ壹通ヲ政府ニ提出スルモノトス

昭和十四年九月一日

愛媛縣知事 縣 野 長 太 郎

甲野郡乙山村長 民 野 頭 也

昭和十四年六月一日

甲野郡乙山村長 民 野 頭 也 團

愛媛縣知事 何 某 殿

農村負債整理資金特別融通損失補償契約申込書

別紙契約書ノ通り損失補償契約致度負債整理資金特別融通計畫及村會決議書謄本各二通相添へ此段申込候也

註 契約書三通市町村捺印添付スルコト

負債整理資金特別融通損失補償契約書

第三篇ノ五ノ(5)中ノ別紙ニ全シ

負債整理資金特別融通損失補償契約變更契約書

第三篇ノ五ノ(5)中ノ別紙ニ同シ

乙山村負債整理資金特別融通計畫書

一、資金調達ノ方法

- (一)資金ノ區別 全部起債ニヨル
- (二)借入先 大藏省預金部
- (三)借入年度 昭和十四年度

二、資金融通豫定額

| 融 通 先 | 融 通 豫 定 額 | 組 員 合 計 | 要 整 理 組 合 員 | 總 負 員 | 債 額 | 要 整 理 負 債 額 |
|--------------|-----------|---------|-------------|-------|---------|-------------|
| (一)既設負債整理組合 | | | | | | |
| 保證責任大和負債整理組合 | 一、〇〇〇圓 | 三 | | 二 | 四八、一〇〇 | 四八、一〇〇 |
| (二)將來ノ豫定 | | | | | | |
| 無限責任昭和負債整理組合 | 一、一〇〇、〇〇〇 | 四 | | 三 | 六四、〇〇〇 | 六四、〇〇〇 |
| 合 計 | 一、一〇〇、〇〇〇 | 七 | | 五 | 一一二、一〇〇 | 一一二、一〇〇 |

三、資金融通ノ方法左ノ主要條件ニヨリ融通セントス

- (一)貸付ハ二十年賦以内(内三年以内据置)トス

- (二)利率、年三分八厘トス
 - (三)年賦金及据置期間ノ利子ハ毎年十二月及六月ニ拂込マシムルモノトス
 - (四)債務者ハ本契約ニ基ク債務ヲ擔保スル爲債權者債務者協議ノ上權利質トシテ擔保差入書ヲ作成シ相當ノ貸付債權及之ニ附隨スル擔保ヲ債權者ニ提供シ(又ハ個人證書ヲ)提供スルモノトス
 - 前項ノ擔保設定又ハ之ニ伴フ登記其ノ他ノ對抗要件完備スル迄ハ擔保ノ完備セザル金額ニ付組合ノ理事全員ノ個人資格ヲ以テスル連帶保證書ヲ債權者ニ提供スルモノトス
 - (五)債權者ハ債務者左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ期限前ト雖モ元利金ノ全部又ハ一部ヲ即時償還セシムルコトヲ得ルモノトス
 - 一、債務者ガ資金ヲ目的以外ニ使用シタルトキ
 - 二、債務者ニ於テ役員其ノ他特殊ノ關係者ニ對シ不當ニ利益ヲ得セシムル等其ノ資金ノ利用公正ナラズト認メタルトキ
 - 三、負債整理資金ニ餘裕ヲ生ジクリト認メタルトキ
 - 四、組合員ヨリ本借入金ヲ以テスル貸付金ノ返済ヲ受ケタルトキ
 - 五、債務者ノ財産擔保ニ提供セル擔保權ノ目的物ヲ含ム)又ハ擔保トシテ提供シタル債權ノ第三債務者ノ財産(其ノ債權ニ附隨スル擔保權ノ目的物ヲ含ム)ニ對シ第三者ヨリ差押、假差押又ハ競賣ノ申立アリタルトキ
 - 六、債權者ニ於テ其ノ債權ヲ侵害セラルベキ事實又ハ行爲アリト認メタルトキ
 - 七、元利金ノ全部又ハ一部ノ拂込ヲ怠リタルトキ
 - 八、解散ノ事由發生シタルトキ又ハ解散ヲ命ゼラレタルトキ
 - 九、其ノ他本契約ノ條項ニ違反シタルトキ
- 前項第二號ノ場合ニ於テ債權者ハ豫メ地方長官ノ認可ヲ受クルモノトス

- (六)債務者辨濟期日(前條ノ規定ニ依ル償還期日ヲ含ム)迄ニ元利金ノ支拂ヲ爲サザルトキハ辨濟スベキ金額ニ對シ百圓ニ付日步貳錢ノ割合ヲ以テ遅延利息ヲ支拂フモノトス
- (七)債權者主務大臣又ハ知事ニ於テ必要アリト認ムルトキハ何時ニテモ債務者ノ資産負債及事業ノ狀況擔保トシテ提供セル債權又ハ之ニ附隨スル擔保權ノ目的物ノ實況等ヲ調査シ又ハ債務者ニ對シ必要ナル報告ヲ求ムルコトヲ得ルモノトス
- (八)債權者ハ債務者左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ債務者ニ對シ増擔保ヲ提供セシムルコトヲ得ルモノトス
- 一、擔保ノ價格著シク減少スルノ虞アルトキ
- 二、其ノ他債權者ニ於テ債權保全ノ爲ニ必要アリト認メタルトキ

農村負債整理組合法ニ依ル負債整理事業資金起債許可申請手續例

第 號

昭和 年 月 日

愛媛縣知事 殿

愛媛縣何那何町村長 氏

名 園

農村負債整理事業資金起債許可申請

本村負債整理事業資金別紙村會決議書ノ通起債致度候條御許可相成度左記關係書類添附此段及申請候也

記

- 一、起債決議書(附償還年次表)(様式第一號参照)
- 二、起債理由書(様式第二號参照)

- 三、財政計畫書（様式第三號参照）
- 四、負債調及其ノ償還年次表（様式第四、五號参照）
- 五、基本財産運用金積戻調（様式第六號参照）
- 六、基本財産調（様式第七號参照）
- 七、諸稅負擔調（縣報告例第八表様式参照）
- 八、町村稅納稅成績表（縣報告例第九表様式参照）
- 九、償還期間中ニ於ケル課率見込調（様式第八號参照）
- 十、歳入出豫算書（追加更正ノ場合ハ現計豫算ヲ調製スルコト尙附記ヲ省略セサルコト）
- 十一、村ヨリ負債整理組合（負債整理事業ヲ行フ法人ヲ含ム以下同シ）ニ對スル貸付條件及全契約書按（本書二六二、二六三、二六四、二六五、二六六頁ノ諸式参照）
- 十二、貸付金回收計畫書（基礎詳細明示スルコト）
- 十三、損失補償ニ關スル縣トノ契約書寫（本書三一頁参照）
- 十四、最近五箇年間ニ於ケル各種轉貸資金ノ回收狀況調
- 十五、貸付先タル組合ノ規約又ハ定款（本書二〇一頁参照）
- 十六、負債整理事業計畫書（本書二三六頁参照）
- 十七、負債整理資金貸付規程（本書三一六頁負債整理資金特別融通規程参照）

十八、何々

注意

- 一、本申請書及添附書類ハ合綴一冊トシ表紙ニ「負債整理事業資金起債許可申請書」及「縣郡村名」ヲ記載シ添附書類ト本書トノ間ニハ「添附書類」ト記載シタル一葉ヲ挿入スルコト
- 二、右添附書類一乃至十七ハ一般的ニ必要ナルモノヲ掲ケタルモノナレハ村ノ實狀ニ依リ該當ナキモノハ之ヲ省略スルコト但シ十四ノ事項ハ該當ナキ場合ト雖モ添附書類ノ表示ニハ之ヲ掲置キ内容ニ於テ「該當ナシ」ト説明スルヲ可トス、又村ニ依リ特殊ノ財政上ノ事情アルモノニ付テハ前記一乃至十七ノ外ニ其ノ財政事情ヲ説明スルニ足ル各種參考書（又ハ表）ヲ添附スルコトヲ要ス
- 三、添附書類ハ（一）内ノ事項又ハ別紙様式ニ依ルコト
- 四、參考諸調査ハ總テ最近ノ調査ニ依ルコト

添附書類

様式第一號

決議書

本書三〇八頁参照

様式第二號

起債理由書

本村何負債整理組合区域内ニ於テハ資力ニ比シ過大ナル負債ヲ有シ經濟更生計畫ノ樹立實行不可能ナルモノ何戸ニ達シ之カ整理ヲ爲サシムルハ本村經濟更生上緊要ナルヲ以テ農村負債整理組合法ニ基キ今般何負債整理組合ノ設立ヲ了シ目下周到ナル注意ト指導ノ下ニ適正ナル運営ヲ爲サシメ所期ノ目的ヲ達成セシムル様極力督勵中ニ有之候

而シテ事業遂行上必要ナル資金ハ農村負債整理資金特別融通及損失補償法第一條ノ規定ニ依リ特別融通ヲ爲サントスル計畫ナルモ適當ノ財源ナキニ因リ此際本村ニ於テ所要資金ヲ借入レ之ヲ轉貸セムトスルモノニ有之本起債ノ償還財源ハ轉貸資金ノ元利償還金ヲ以テ充當スル計畫ナルニ因リ爲ニ負擔ノ増加ヲ見ルコトナキノミナラス萬一右財源ニ故障ヲ生スルコトアル場合ハ縣ヨリ損失補償ヲ受クルコト、ナリ居リ村財政ヲ攪亂スル虞無之公債ノ償還ヲ了スル見込ニ付負債整理事業ヲ助成スル爲資金ヲ公債ニ求メ特別融通ヲ爲ザントスルモノニ有之候

様式第三號

自昭和 年度 特別會計農村負債整理資金特別融通ニ關スル財政計畫書
至昭和 年度

| 科 目 | 歳 入 | | | | | | | | | |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 |
| 繰 入 金 | | | | | | | | | | |
| 雑 收 入 | | | | | | | | | | |
| 貸付金返納 | | | | | | | | | | |

| 元 金 | 利 子 | 村 (町) 債 | 何 * | 歳 入 合 計 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|---------|-----|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

歳入説明

款毎ニ説明スルコト

- 注意 一、財政計畫書ハ償還期間中トスルコト
- 二、歳入ニ増減ナキモノニ在リテハ説明ヲ省略スルコト
- 三、第一次ノ数字ハ別冊添附ノ特別會計豫算書ノ数字ト一致スルヲ要ス
- 四、特別會計ニ於テ收支ノ適合ヲ圖リ得ル場合ハ歳入ノ部繰入金ヲ削ルコト

| 科 目 | 歳 出 | | | | | | | | | |
|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 | 昭和 年度 |
| 貸 付 金 | | | | | | | | | | |
| 公 債 費 | | | | | | | | | | |
| 元 金 償 還 | | | | | | | | | | |
| 利 子 | | | | | | | | | | |

市町村稅課率見込調書

| 年 度 | 地稅附加稅 | 特別地稅 | 營業收益稅 | 縣稅營業稅 | 縣稅雜種稅 | 特別稅戶數割ノ 稅總額ニ對スル 比率 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------------------|
| | 課 率 | 課 率 | 課 率 | 課 率 | 課 率 | |
| 年度 | | | | | | |
| 年度 | | | | | | |
| 年度 | | | | | | |
| 年度 | | | | | | |

注意 一、起債年度ヨリ償還了スル迄ノ各年次ニ付調査シ記載スルコト但シ同一課率ナルトキハ其ノ旨記載シ省略スルコト
 二、各稅附加稅課率ノ均衡ヲ失スル場合ハ其ノ事由ヲ記載スルコト
 三、國稅附加稅ノ課率ハ制限滿度以上ナルコトヲ要ス
 四、反別割ヲ賦課スル村(町)ニ在リテハ本表ニ準シ調製スルコト

愛媛縣甲野郡乙山村

預金部資金供給稟請書

| | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 一、資 金 名 | 農村負債整理特別融通資金 |
| 一、資 金 額 | 貳萬八千圓也 |
| 一、縣トノ特別融通損失補償 契約ニ於ケル貸付限度 | 拾萬圓也 |
| 一、資 金 ノ 用 途 | 左ノ通轉貸 |
| 保證責任大和負債整理組合 | 二八、〇〇〇圓 |
| 一、償 還 方 法 | 年賦 |
| 一、期 限 | 昭和十五年二月一日迄据置、昭和三十年二月一日迄ニ償還 |

右供給相成度此段及稟請候也

昭和十四年十二月一日

資金供給稟請者 愛媛縣甲野郡乙山村長 民野頭也
 愛媛縣知事 何某殿
 預金部資金局長 廣島支局長 何某殿
 (各宛名毎ニ作成ノコト)

貸付條件調書

愛媛縣甲野郡乙山村

一、貸付先 保證責任大和負債整理組合

一、貸付金額 貳萬八千圓也

一、期限 昭和十五年十二月迄 据置
 昭和三十年十二月迄ニ回收

一、元金ノ償還期 六月二十五日

十二月二十五日

愛媛縣甲野郡乙山村

(昭十四年十一月三十一日調)

負債整理組合ニ關スル調書

愛媛縣甲野郡乙山村
 保證責任大和負債整理組合

一、設立認可年月日 昭和十四年一月十日
 二、組合費ノ納入狀況

| 本年 | 組合費 | 組合費 | 累計 |
|--------|------------|--------|------------|
| 總額 | 現在迄ニ納入スベキ額 | 納入済額 | 總額 |
| 四五、二〇圓 | 四三、六〇圓 | 四五、二〇圓 | 納入額 四三、六〇圓 |

備考 組合員一人月五錢宛釀出ス 三十三人分此ノ金額 一九、二〇
 要整理組合員一人年一圓ヲ釀出ス 二十六人分此ノ金額 二六、〇〇
 三、出資拂込狀況

| 出資 | 出資 | 前年度未現在 | 本年度内 | 本年度内 | 現在 | 保金 |
|-----|------|--------|--------|------|--------|-----------|
| 口數 | 總額 | 拂込済額 | 拂込額 | 拂込額 | 濟額 | 額 |
| 三二口 | 三三〇圓 | 一圓 | 三三、〇〇圓 | 一圓 | 三三、〇〇圓 | 一、六〇〇、〇〇圓 |

備考 一組合員出資額 一〇圓 三十二人分 此ノ額 三三〇圓
 第一回拂込額一人 一圓 三十二人分 此ノ額 三二圓

四、各種積立金積立状況

(イ) 負債償還積立金

| | | | | | |
|---------|-----------|--------|---|--------|--------|
| 前年度末現在額 | 本年 | 度 | 分 | 本年度處分額 | 現在額 |
| 1圓 | 現在迄ニ積立ベキ額 | 積立タル額 | 額 | 1圓 | 1圓 |
| | 一五六、〇〇 | 一五六、〇〇 | | | 一五六、〇〇 |

備考 一、組合員一人年五〇錢宛醸出ス
二、要整理組合員ハ借入金ノ千分ノ五ヲ醸出ス

三十二人分

此ノ金額 一六、〇〇錢
此ノ金額 一四〇、〇〇錢

(ロ) 損失補填積立金

| | | | | | |
|---------|-----------|--------|---|--------|--------|
| 前年度末現在額 | 本年 | 度 | 分 | 本年度處分額 | 現在額 |
| 1圓 | 現在迄ニ積立ベキ額 | 積立タル額 | 額 | 1圓 | 1圓 |
| | 一五六、〇〇 | 一五六、〇〇 | | | 一五六、〇〇 |

五、借入金ノ償還状況

該當ナシ

六、貸付金ノ回收状況

該當ナシ

七、借入最高限度

昭和十四年度中ニ於ケル借入金最高限度 貳萬八千圓

(總會決議ノ年月日昭和十四年二月十日)

八、一組合員ニ對スル貸付最高限度

(總會決議ノ年月日昭和十四年二月十日)

(イ) 農村負債整理組合法施行規則第二十二條ニ依ルモノ 參千圓

(ロ) 農村負債整理資金特別融通及損失補償法施行規則第四條ニ依ルモノ 參千圓

九、負債整理方法

(イ) 組合員ノ經濟更生計畫ノ概要

| 氏名 | 計畫期間 | 収入計 | 支出計 | 差引殘額 | 現狀ニ於ケル不足 | 備考 |
|------|------|--------|---------------|------|----------|----|
| 武智良平 | 二ヶ年 | 一、一九六圓 | 一、一〇二圓 | 九五圓 | | |
| 何某 | ヶ年 | | 内負債償還 内元利金 | | | |
| 合計 | | | | | | |

(ロ) 組合員ノ負債償還計畫

| 氏名 | 區分 | 償還期限 | 償還所要額 | 償還財源 |
|-------|-------|----------|----------|---------------|
| 依ル借入金 | 預金部資金 | 同上以外ノ借入金 | 同上以外ノ借入金 | 不要財産 收支剩餘金 |

| | | | | | | | |
|------|-------------|-------------|-------|--------|------|------|--------|
| 武智良平 | 昭和二十九年迄十六ヶ年 | 昭和二十八年迄十五ヶ年 | 二一六五圓 | 一、八二五圓 | 四八〇圓 | 三五〇圓 | 五、八七二圓 |
| 何 某 | 昭和 年迄 | ヶ年昭和 年迄 | | | | | |
| 合 計 | | | | | | | |

(ハ) 負債條件緩和及預金部資金内入見込額調

| 氏名 | 法第二條ノ負債 | | 條件緩和ヲ爲シタル負債 | | 預金部資金内入見込額 |
|------|---------|-------|-------------|-----|------------|
| | 件數 | 金額 | 件數 | 金額 | |
| 武智良平 | 七件 | 四、五〇圓 | 一件 | 一七圓 | 月頃 一、六〇圓 |
| 何 某 | | | | | 月頃 |
| 合 計 | | | | | 二六、〇〇 |

預金部資金交付申請書 (一二四頁参照)

| | |
|-------------------|--------------|
| 一、資 金 名 | 農村負債整理特別融通資金 |
| 一、金 額 | 壹萬六千圓也 |
| 一、資 金 ノ 用 途 | 債整理事業ノ爲轉貸 |
| 一、利 率 | 年三分八厘 |
| 一、資 金 ノ 交 付 | 昭和拾五年五月貳拾五日 |
| 一、資 金 ノ 交 付 | 日本銀行乙山支店 |
| 一、据 置 期 限 | 昭和拾六年貳月壹日 |
| 一、償 還 期 限 | 昭和參拾壹年貳月壹日 |
| 一、引換提供スベキ信用證書ノ記番號 | 第 貳 號 |

右御交付相成度別紙起債決議書寫、起債許可書寫及償還年次表相添へ此段及申請候也

追而資金御交付ノ上ハ本資金ニ關シ預金部資金局ヨリ隨時調査ヲ受ケ又ハ報告ヲ徴セラル、モ何等異議無之ハ勿論

本資金ハ速ニ資金供給ノ目的ノ爲ニ使用致スベク萬一右目的以外ニ之ヲ使用シ又ハ借入後長期ニ亘リ使用セザルガ如キコトアル場合ハ直ニ繰上償還ヲ命ゼラル、モ異存無之候

昭和十五年五月五日

資金交付申請者 愛媛縣甲野郡乙山村長 民野頭也 印

預金部資金局廣島支局長 殿

注意 1、添附書類起債決議書、起債許可書、償還年次表
 2、資金ノ交付ヲ受クベキ期日ハ未交付申請書發送ノ日ヨリ二十日以上ノ餘日ヲ存スル様定ムルコト
 3、資金ノ交付ヲ受クベキ店名ハ所在地日本銀行本支店又ハ國庫事務取扱代理店トシ其ノ地ニ該當ノ店ナキトキハ所轄預金部
 資金局支局ノ管轄内ニ於ケル最寄ノ日本銀行本支店又ハ國庫事務取扱店トスルコト
 4、本書ハ二通ヲ作成シ預金部資金局支局出張所(稅務署)へ提出ノコト

償還年次表

| 年 度 | 元利支拂期日 | 元 金 | 利 子 | 合 計 |
|--------|--------|-----|-----|-----|
| 昭和十四年度 | 二八月一日 | | 圓 | 圓 |
| 昭和十五年度 | 二八月一日 | | | |
| 昭和十六年度 | 二八月一日 | | | |
| 昭和十七年度 | 二八月一日 | | | |
| 合 計 | | | | |

借 用 證 書

一二六頁ニ全シ

預金部資金元利金拂込内譯書

一二七頁ニ全シ

預金部資金元利金支拂計算書

一二八頁ニ全シ

送 付 書

昭和十五年五月二十五日付大藏省預金部ヨリ借入ル可キ農村負債整理特別融通資金壹萬六千圓也ノ借用證書一通及送付候也

日本銀行乙山支店御中

甲野郡乙山村長 民野頭也 印

領 收 證

一金 壹萬六千圓也

但シ大藏省預金部ヨリ借入ノ農村負債整理特別融通資金

右正ニ領收候也

昭和十五年五月貳拾五日

甲野郡乙山村
收入役 金野番也

甲野郡乙山村長 民野頭也

日本銀行乙山支店御中
昭和十四年七月一日
愛媛縣知事 何 某殿

登録税法施行規則第五條ノ六ノ二ニ該當スル證明願ニ對スル副申

保證責任大和負債整理組合ヨリ提出ノ首題證明願二十六件ハ登録税法施行規則第五條ノ六ノ二ニ該當スルモノニ相違無之候也

昭和十四年六月一日
愛媛縣甲野郡乙山村長 民野頭也

大藏大臣 殿
農林大臣 殿
愛媛縣知事 殿
預金部資金局支局長殿
預金部農村負債整理特別融通資金貸付報告書別紙ノ通報告候也

預金部農村負債整理特別融通資金貸付報告書

(昭和十四年六月分)

| 貸付先 | 名 稱 | 所在地 | 貸付年月日 | 貸付金額 | 償還方法及期限 | 貸付利率 | 元利金支拂期日 | 摘 要 |
|------|--------------|----------------|---------|---------|----------------------|------|----------------|--------------|
| | 保證責任大和負債整理組合 | 甲野郡乙山村千貳百參拾四番地 | 一四、五、二五 | 一六、〇〇〇圓 | 拾五箇年賦 償還期限一六年二月一日 | 三分八厘 | 三月廿五日 六月廿五日 | 負債整理資金 |
| 合計 | | | | 一六、〇〇〇 | | | | |
| 貸付殘額 | 大藏省預金部ヨリノ借入金 | | | | | | | 借入 一六、〇〇〇 |

注意1、本報告書ハ名宛人毎ニ作成シ農林大臣、縣知事宛ハ縣へ、大藏大臣、預金部資金局支局長宛ハ預金部支局へ提出ノコト
2、一二頁參照

特別融通狀況報告書(三七、三八、三九頁參照)

昭和十五年度ニ於ケル農村負債整理資金特別融通狀況別紙ノ通り及報告候也
昭和十六年五月三十日

愛媛縣知事 殿
愛媛縣甲野郡乙山村長 民野頭也

(一) 昭和 年度ノ市町村負債整理資金特別會計借入金状況(昭和 年度末現在)

| 種 | 類 | 前年度末現在 | 本年度借入 | 本年度償還 | 本年度末現在 |
|---------------|---|--------|--------|-------|--------|
| 市町村起債ニ依ルモノ | | | 一六、〇〇〇 | | 一六、〇〇〇 |
| 市町村ノ自己資金ニ依ルモノ | | | | | |
| 計 | | | 一六、〇〇〇 | | 一六、〇〇〇 |
| 備考 | | | | | |

(注意) 備考欄ニハ市町村ガ借入申込ヲ爲シタルモ未ダ貸付ヲ受ケザル金額ニ付記載スルコト

(二) 昭和十四年度末迄ノ貸付總額

| 貸付先 | 貸付額 | 擔保別内 | | | 貸付年月日 | 償還方法及期限 | 備考 |
|--------------|--------|-------|---------|---------|---------|------------------------------|----|
| | | 保證付債權 | 不動産抵當債權 | 各種擔保付債權 | | | |
| 保證責任大和負債整理組合 | 一六、〇〇〇 | 三、六〇〇 | 一、二、四〇〇 | | 一四、五、二五 | 一六、二、二据置 三、三、二償還 十五箇年賦 | |
| 合計 | 一六、〇〇〇 | 三、六〇〇 | 一、二、四〇〇 | | | | |

(注意) (一)本表ハ貸付一口毎ニ記載シ貸付毎ニ小計ヲ記載スルコト

(二)各種擔保付債權トハ一口ノ債權ニ付保證不動産抵當產實等二種以上ノ擔保アルモノヲ謂フ
 (三)備考欄ニハ(1)役員ノ個人保證アル場合ニハ其ノ旨及事由並ニ(2)各負債整理組合毎ニ信用組合ヨリ借入レタル負債整理資金ノ額ニ付記載スルコト

(三) 昭和十四年度内ノ貸付並償還状況

| 區分 | 貸付先別 保證責任 大和負債整理組合 | 前年度末現在 | 本年度貸付 | 本年度回收 | 本年度末現在 |
|----|--------------------------|--------|--------|-------|--------|
| | | | | | |
| | | | 一六、〇〇〇 | | 一六、〇〇〇 |
| 合計 | | | 一六、〇〇〇 | | 一六、〇〇〇 |

(四) 昭和十四年度ノ延滞狀況
該當ナシ

預金部資金繰上償還承認申請書

- 一 資金年度及資金名 昭和何年度農村負債整理特別融通資金
- 一 借入年月日 昭和何年何月何日
- 一 借用證書ノ記號番號 何 第 何 號
- 一 當初借入額 何 圓
- 一 未償還現在額 何 圓(錢)

一 線上償還額 何 (圓(錢))

一 線上償還期日 昭和何年何月何日

一 線上償還ヲ要スル事由 何々(又ハ別紙ノ通)

右ノ通一部(又ハ全額)線上償還致度候條御承認相成度別紙變更償還年次表並線上償還ニ關スル議決書寫相添へ此段及申請候也

昭和何年何月何日

預金部廣島支局長

宛

借入者 氏

名 ㊟

備考

- 一 資金年度及資金名、借入年月日、借用證書ノ記番號、當初借入額ハ資金交付申請書ニ記載シタルモノト一致スベキモノナルコト
- 二 未償還現在額ハ今回ノ線上償還申請額ヲ差引カザル金額ヲ記載スルコト
- 三 最近ノ元利支拂期日ヲ線上償還期日トシタル場合ノ線上償還額ニハ其ノ償還期日於ケル既定償還元金ヲ除外シタル金額ヲ記載スルコト
- 四 但シ變更償還年次表ハ右線上償還額及償還期日ニ於ケル既定償還元金ヲ合算シタルモノニ依リ作製スルコト
- 四 線上償還期日ハ最近ノ元利支拂期日トス特別ノ事情アル場合又ハ全額線上償還ヲナス場合ニ於テハ右既定ノ支拂期日以外ニ於テモ承認セラル、コトアルベキニ付豫メ市町村ニ於テ之ヲ定ムルコト尙全額線上償還ノ場合ニハ線上償還承認申請書ニ變更償還年次表ノ添付ヲ要セザルコト
- 五 本申請書(一通)ハ線上償還期日ヨリ二十日以上ノ余日ヲ存シ受持出張所經由提出スルコト

附記登記申請

| | |
|-----------------|------------------------------------|
| 一、擔保ト爲シタル抵當權ノ表示 | 末記ノ通り(別紙不動産共同擔保目録記載ノ通り) |
| 登記原因及其日附 | 何年何月何日ノ擔保契約 |
| 一、登記ノ目的 | 土地抵當權ヲ目的トスル債權擔保ノ附記登記 |
| 一、債權額 | 金 何 圓 |
| 一、辨濟期 | 何年何月末日 |
| 一、利息 | 年何分何厘 |
| 一、元利支拂時期 | 每年何月何日 |
| 一、登録 | 登録税法施行規則第五條ノ六ノ二號ニ依リ免除 |
| 一、附屬書類 | 金員貸借擔保契約證書、登記義務者ノ權利ニ關スル登記濟證、證明書各一通 |

右登記申請候也

昭和 年 月 日

登記權利者 何郡何村長

登記義務者 何郡何村何番地

何責任何負債整理組合

何區裁判所何出張所 御中

某 ㊟

不動産共同擔保目録

登記權利者
登記義務者

何那何村長
何那何村何番地

何責任何負債整理組合

理事 何

某 印

| 冊登記簿ノ 數 | 登記番號 | 順位番號 | 番號 | 擔保ノ目的 タル權利ノ表示 | 備考 |
|------------|------|------|----|-----------------------|-------|
| | | | 一、 | 何那何村何番地 一、田 何段何畝何歩 | 何 某所有 |
| | | | 二、 | 何那何村何番地 一、畑 何段何畝何歩 | 何 某所有 |
| | | | 三、 | 何那何村何番地 一、田 何段何畝何歩 | 何 某所有 |
| | | | 四、 | | |

乙山村負債整理委員會處務規程(例)

第一條 負債整理組合ヨリ斡旋ノ請求ヲ受理シタルトキハ會長ハ遲滯ナク斡旋委員ヲ指定シ請求ノ要旨及斡旋委員ノ氏名ヲ當
事ニ通知スルコトヲ要ス斡旋委員ノ變更アリタルトキ亦同シ

第二條 會長ノ指定スル斡旋委員ハ三名トシ事件ニ關係ナキ者タルコトヲ要ス但シ特ニ必要アル場合ハ増員スルコトヲ得
斡旋委員ハ主任委員一名ヲ互選ス

主任委員ハ其ノ擔任スル事件ノ斡旋ニ關スル事務ヲ指揮スルモノトス

第五條 斡旋ノ請求ハ左ノ事項ヲ具シタル書面ヲ以テ之ヲ爲サシムルモノトス

- 一 負債整理組合ノ名稱並ニ其ノ代表者ノ氏名
- 二 當事者ノ氏名及住所
- 三 組合ニ對シ負債整理ヲ申立タル事項
- 四 組合ノ爲シタル斡旋ノ經過
- 五 組合ノ斡旋ニ依リ協定成立セザリシ事由
- 六 請求ノ趣旨
- 七 請求年月日

第四條 斡旋委員ノ作成スル斡旋調書ニハ左ノ事項ヲ記載シ之ニ署名又ハ記名捺印スルコトヲ要ス

- 一 請求ヲ爲シタル組合ノ名稱並ニ代表者氏名
- 二 斡旋ヲ受ケタル當事者ノ氏名、住所及其ノ關係人ノ主張
- 三 斡旋ノ經過

請求ノ趣旨

右ノ次第ナルニ依リ

昭和 年 月 日

縣 郡市 町 大字

請求者 何々負債整理組合

代表者 何

某 ㊦

何々村負債整理委員長 何 某殿

右ノ請求ヲ適正ナルモノト認め之ヲ受理シタリ

昭和 年 月 日

何々村負債整理委員長 何

某 ㊦

四 (斡旋請求受理竝ニ斡旋委員氏名通知書)

昭和 年 第 號

負債整理斡旋請求受理竝ニ斡旋委員氏名通知書

今回何々負債整理組合ヨリ申出人何 某相手方何 某間ノ負債ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ノ斡旋方請求アリタル處其ノ請求ヲ適正ナルモノト認め之ヲ受理シ擔任斡旋委員ヲ何 某ト指定致候條及通知候也

昭和 年 月 日

何々負債整理委員長 何

某 ㊦

何 某殿

五 (當事者呼出狀)

昭和 年 第 號

右當事者間ノ負債整理斡旋事件ニ付昭和 年 月 日午 時斡旋手續開始セラレ候條

昭和 年 月 日

何々村負債整理委員會

某 ㊦

何 某殿

六 (利害關係人參加要求狀)

昭和 年 第 號

申出人 何 某
相手方 何 某

右當事者間ノ負債整理斡旋事件ニ付昭和 年 月日午 時斡旋手續開始セラレ候處斡旋ノ結果ニ依リテハ貴殿ニモ利害ノ影響スルモノ有之ヤニ思考セラレ候條同時刻

追而事件ノ迅速圓滿ナル解決ヲ期スル爲出頭ハ本人ニ限り代人ノ出頭ハ特ニ斡旋委員ノ許可ナキ限り許サレサル儀ニ有之候
昭和 年 月 日

何々村負債整理委員會

斡旋委員 何

某 ㊦

何 某殿

七 (斡旋調書)

調書

請求者 何々負債整理組合

代表者 何

某

申出人 何

某

相手方 何

某

右當事者間ノ昭和 年第 號負債整理斡旋事件ニ付左記ノ通負債ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ノ斡旋ヲ爲シタリ

記

一 關係人ノ主張

二 斡旋ノ經過

三 斡旋ノ結末

昭和 年 月 日

斡旋委員 何

某 ㊦

全 全

全 全

右調書記載ニ付關係人ノ承諾ヲ得タリ

昭和 年 月 日

斡旋委員 何

某 ㊦

全 全

八 (斡旋報告書)

報告書

申出人 何

某

相手方 何

某

右當事者間ノ昭和 年 第 號負債整理幹旋事件ニ付命ニ依リ幹旋致候處其ノ顛末別紙調書ノ通ニ候條御指揮仰度此段及報告候也

昭和 年 月 日

幹旋委員 何

某 ㊦

全

何々村負債整理委員會長 何 某 ㊦

右報告書ニ基キ

ノ旨指揮シタリ

昭和 年 月 日

何村負債整理委員會長 何

某 ㊦

九(協定書)

協定書

何責任何負債整理組合ノ請求ニ依ル私共ノ債權債務關係協定ニ付左記幹旋委員ノ御幹旋相煩居リ候處今回左記ノ通協定仕候也

昭和 年 月 日

債權者 何

某 ㊦

債務者 何

某 ㊦

記

一 幹旋委員 何

某

全

全

一 協定事項

一〇(幹旋終了通知書)

昭和 年 第 號

幹旋終了通知書

何々負債整理組合ハ農村負債整理組合法第四條ノ規定ニ依リ申出人何 某及相手方何 某間ノ負債ニ付其ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ノ幹旋ヲ爲シタル處其ノ結末左記ノ通ニ候ニ付此段及通知候也

記

昭和 年 月 日

何 某 殿

何々村負債整理委員長

何

某 印

第四篇 産業組合關係書式

農村負債整理組合法第八條ノ規定ニ依リ負債整理事業ヲ行フ信用組合定款例

(但シ産業組合中央會愛媛支會發行、産業組合關係法規所載ノ保責任何々信用販賣購買利用組合定款ニ基キ作成)
第一章總則第一條ニ左ノ一號ヲ加フ

八、農村負債整理組合法ニ依リ負債整理事業ヲ行フコト

第十八條第一項中「特別積立金」ヲ「特別積立金及負債整理特別積立金」ニ改メ同條第一項ノ次ニ左ノ二項ヲ加フ

本組合ハ組合員ノ醸出又ハ勞務奉仕ニ依リテ行フ何々(共同事業名)ノ收益金ニ依リ負債償還積立金ヲ積立ツルモノトス

前項ノ組合員ノ醸出又ハ勞務奉仕ニ依リテ行フ(共同事業名)ハ總會(總代會)ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

第十九條第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

負債整理特別積立金ハ負債整理事業ノ損失ノ填補ニ充ツルモノトス

第八十二條ノ次ニ左ノ一節ヲ加フ

第七節 負債整理

第八十二條ノ二、本組合ハ組合員ノ負債ヲ整理セシムル爲左ノ事業ヲ行フ

- 一 組合員ノ負債償還計畫及經濟更生計畫ノ樹立
- 二 債務者タル組合員及債權者間ニ於ケル負債ノ金額、利率、償還期限、償還方法、其ノ他ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ノ斡旋
- 三 組合員ニ對スル負債整理資金ノ貸付

四前各號ニ掲クルモノ外組合員ノ負債整理ニ必要ナル事業

第八十二條ノ三 組合員負債整理ノ申出ヲ爲サントスル場合ニ於テハ誠實ニ負債ノ償還及經濟更生ニ努メ以テ負債整理ヲ爲スベキコトヲ誓約スルコトヲ要ス

第八十二條ノ四 理事ハ負債整理ヲ爲シタル組合員ヲシテ收支ノ記帳ヲ勵行セシメ常時其ノ業務ノ經營及家計ノ狀況ヲ調査シ負債償還計畫ノ實行ニ付指導督勵ヲ爲スモノトス

第八十二條ノ五 負債整理資金ノ貸付利率ハ年何分何厘以内トス

組合員負債整理資金ノ辨濟又ハ其ノ利息ノ支拂ヲ怠リタルトキハ百圓ニ付日歩何錢以内ノ遅延利息ヲ徴スルモノトス

第八十二條ノ六 第四十四條ノ規定ハ負債整理資金ノ貸付ノ場合ニ之ヲ準用ス

第八十二條ノ七 組合員第八十二條ノ三ノ誓約ニ違背シタルトキ若ハ第十八條ノ釀出又ハ勞務率仕ヲ怠リタルトキハ過怠金ヲ徴スルコトヲ得

前項ノ過怠金ノ額及徴收ニ關スル規定ハ總會(總代會)ニ於テ別ニ之ヲ定ム

第八十二條ノ八 本組合ノ負債整理事業ニ關スル收入支出ハ他ノ事業ニ關スル會計ト区分シ之ヲ經理スルモノトス

第八十二條ノ九 負債整理資金ノ貸付ニ付テハ第八十三條ノ規定ニ拘ラズ事業分量ニ對スル配當ハ之ヲ爲サザルモノトス

第八十三條中「特別積立金」ヲ「特別積立金及負債整理特別積立金」ニ改ム

信用組合ガ負債整理組合ヘ特別融通ニ因ル資金ヲ以テ爲ス負債償還資金ヲ

貸付ケントスル場合ノ手續

一、負債整理組合ヲ組合員トシテ加入セシムルコト

1、信用組合ノ定款ニ法人ノ加入ニ關スル定メナキモノ又ハ定メアルモ負債整理組合ノ加入ノ定メナキモノハ信用組合ノ總

會ニ於テ定款變更ヲ決議シ地方長官ノ認可ヲ受クルコト

2、負債整理組合ハ信用組合ヘ加入申込書ヲ提出シ出資一口以上ヲ引受ケ第一回ノ出資拂込金ニ規約、組合員名稱、役員氏名住所ヲ記載シタル書面ヲ添ヘテ信用組合ニ加入スルコト

二、借入貸付最高限度ヲ總會ニ於テ決議スルコト

信用組合本來ノ事業ニ關スル借入金若ハ貸付額ノ最高限度ト區別シテ左ノ決議ヲ爲シ置クコト

1、農村負債整理資金借入額ノ最高限度ノ決定

2、一負債整理組合ニ對シテ爲ス農村負債整理資金特別融通ニ因ル負債償還資金貸付額ノ最高限度ノ決定

三、特別經理

特別融通ニ關シ別ニ帳簿ヲ設ケ經理ヲ爲スコト

負債整理組合ヲ組合員トシテ加入セシメントスルコトキノ信用組合ノ定款變更案

第六條ヲ左ノ通り變更ス

組合員ハ本組合ノ區域内ニ居住シ且獨立ノ生計ヲ營ム者又ハ區域内ニ在ル農事實行組合、漁業組合、養蠶實行組合若ハ負債整理組合ニ限ル加入豫約者ノ資格亦同ジ

第九條ヲ左ノ通り變更ス

組合員住居ヲ變更シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ本組合ニ届出ヅルコトヲ要ス、農事實行組合漁業組合、養蠶實行組合、負債整理組合ニシテ其ノ規約、組合員名簿又ハ役員氏名若ハ住所ニ變更ヲ生ジタル場合亦同ジ

第八十七條第一項ヲ左ノ通り變更ス

新ニ組合員タラントスル者又ハ出資口數ヲ増加セントスル者ハ申込書ヲ理事ニ差出スコトヲ要ス、但シ農事實行組合、漁業組合、養蠶實行組合又ハ負債整理組合ガ組合員タラントスル場合ニ在リテハ申込書ノ外其ノ規約、組合員名簿並ニ役員

氏名住所ヲ記載シタル書面ヲ提出スルコトヲ要ス
 (條文ハ産業組合中央會愛媛支會模範定款例ニ依ル同會昭和十年十二月十日發行關係法規参照)

負債整理資金借入申込書

(轉貸先 保證責任大和負債整理組合)

- 一金 額 金壹萬六千圓也
- 一所 要 時 期 昭和拾四年五月貳拾日頃
- 一返 濟 方 法 年 賦
- 一返 濟 期 限 昭和拾四年拾貳月貳拾五日迄据置
昭和拾九年拾貳月貳拾五日迄ニ償還
- 一拂 込 時 期 毎年 六月 貳拾五日
拾貳月 貳拾五日
- 一借入金最高限度 八萬圓也
- 一法人ニ對スル 貸付最高限度 貳萬圓也

右貸付相成度別紙調書相添此段申込候也

昭和拾四年五月壹日

組合事務所 愛媛縣甲野郡乙山村
 組合ノ名稱 保證責任乙山村信用購買販賣利用組合
 代表者氏名 民 野 頭 也 團

産業組合中央金庫御中

左記事項記入ノコト

- (一) 設立許可年月 年 月 日迄 存立期間 定メナジ 昭和 年 月 日迄
- (二) 組合員數 名 (内農業者 林業者 漁業者 商工業者 其ノ他)
- (三) 借入金内譯 (御提出ノ試算表ト一致スルコト)

| 借 入 先 | 現 在 殘 高 | 利 率 | 期 限 及 償 還 方 法 | 保 證、擔 保 | 當 初 借 入 年 月 | 當 初 借 入 金 額 |
|-------|---------|-----|---------------|---------|-------------|-------------|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

(四) 預ケ金内譯 (御提出ノ試算表ト一致スルコト)

| 預 け 入 先 | 種 類 | 金 額 | 利 率 | 備 考 |
|---------|-----|-----|-----|-----|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

露光量違いの為重複撮影

101
111

昭和十五年二月一日印刷
昭和十五年二月五日發行

愛媛縣產業組合課内

編輯兼 乃 守 男

愛媛縣松山市木尾町二丁目二五番地

印刷人 森 田 光 義

愛媛縣松山市木屋町二丁目二五番地

印刷所 森 田 三 秀 社

發行所 愛媛縣農村更生協會

古書
昭和十五年二月一日印刷
昭和十五年二月五日發行
愛媛縣產業組合課内
編輯兼 乃 守 男
愛媛縣松山市木尾町二丁目二五番地
印刷人 森 田 光 義
愛媛縣松山市木屋町二丁目二五番地
印刷所 森 田 三 秀 社
發行所 愛媛縣農村更生協會